

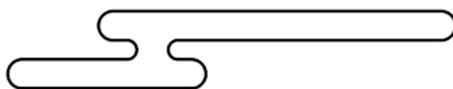


かしはらし
檜原市

観光に関する
実態調査結果報告書



日本国はじまりの地



Kashihara City

目次

1. 本調査結果報告書について	1
1) 調査の目的	1
2) 各調査の概要	2
3) 報告書の見方	3
2. 調査結果	4
1) 観光動向調査	4
2) 宿泊者調査	25
3) 行事・イベント動向調査	36
4) 市民アンケート調査	50
5) 市外WEBアンケート調査	69
3. 調査票等	99

1. 本調査結果報告書について

1) 調査の目的

本報告書は、平成 29 年度からの 10 か年を計画期間とする「橿原市観光基本計画」の策定資料とするために実施した、各種調査の結果をまとめたものです。

「観光」は、宿泊業や飲食業、農林水産業、各種関連サービス業など地域経済への幅広い波及効果と、住民の郷土愛の醸成や地域活性化など多方面への効用が見込まれるため、近年の我が国における地方経済の低迷と人口減少等の大きな問題に対する打開策としても、大変期待されています。

橿原市では、保有する観光資源の認知状況や、市の打ち出す観光施策やイベントの実施、プロモーション等の効果などについて客観的な統計数値を明確にできないまま事業が進められ、市民や関連事業者との間における合意形成や、効率的・効果的な事業手法の確立については十分とは言えない状況が続いてきました。

しかしながら橿原市は、歴史・文化等に関する魅力的な観光資源を有しており、平成 30 年には、民間資金を活用した P F I 事業により、国の地域活性化モデル事業ともなっている市役所分庁舎との複合施設である新ホテルも開業します。

これらの状況や経緯を踏まえ、今後の持続可能な自治体経営や、交流人口ひいては定住人口の拡大を目指し、観光資源の活用を検討するとともに、経済的、また、文化的なあり方における観光の位置づけや今後の観光振興の方向性などを明確にするため、観光分野における客観的な現状把握に要する情報を収集した上で、それらを深く分析し、公平、冷静かつ明示できる根拠を得るべく、各種の実態調査を実施いたしました。

2) 各調査の概要

調査名	調査対象者・調査方法	調査期間	調査項目
観光動向調査	<p>○調査対象者 橿原市内の観光地7地点（橿原神宮・奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・おふさ観音・橿原市昆虫館・今井まちなみ交流センター華薈・八木札の辻交流館・藤原京資料室）を訪れた観光客</p> <p>○調査方法 調査員による面接聞き取り調査。サンプル数の確保が見込みづらい地点においては、留め置きで調査を実施</p>	平成28年 8～11月	<ul style="list-style-type: none"> ・居住地 ・訪問回数 ・来訪のきっかけ ・旅行形態 ・橿原市への旅行に期待する（していた）こと、満足したこと ・橿原市内で使う1人当たりの費用 ・利用した（する）主な交通機関 ・再訪意向 ・観光地として、橿原市の魅力向上に必要な要素等
宿泊者調査	<p>○調査対象者 市内宿泊施設への宿泊者</p> <p>○調査方法 各宿泊施設フロントで配布・回収</p>	平成28年 10～11月	<ul style="list-style-type: none"> ・居住地 ・訪問回数 ・来訪のきっかけ ・宿泊場所として橿原市を選んだ理由 ・旅行形態 ・橿原市への旅行に期待する（していた）こと、満足したこと ・利用した（する）主な交通機関 ・再訪意向等
行事・イベント動向調査	<p>○調査対象者 橿原市内の行事・イベント10か所〔すももの荒神さん（小綱町）・大日さん（小綱町）・おふさ観音夏祭り（小房町）・でんそそ祭り（大谷町）・ほうらんや火祭（東坊城町）・愛宕祭（八木町）・子ども相撲（膳夫町）・橿原夢の森フェスティバル（橿原神宮）・本薬師寺まつり（城殿町）・橿原菊花展（橿原神宮）〕を訪れた方</p> <p>○調査方法 調査員による面接聞き取り調査</p>	平成28年 6～11月	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の居住地 ・行事・イベントへの参加頻度 ・参加したきっかけ ・行事・イベントの満足度等
市民アンケート調査	<p>○調査対象者 20歳以上の橿原市民（無作為抽出）</p> <p>○調査方法 郵送配布・郵送回収</p>	平成28年 8～9月	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地としての橿原市について ・全国的に有名な観光地、県内の有名な観光地との比較 ・観光スポットやイベント・まつりの訪問・認知状況と興味・関心度 ・橿原市の観光振興について ・橿原市が目指す観光地像等
アンケート調査 市外WEB	<p>○調査対象者 全都道府県の20歳以上の方（橿原市居住者を除く）</p> <p>○調査方法 インターネットリサーチ（WEBアンケート） WEBアンケート調査登録モニターに対して調査を実施</p>	平成28年 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地を選ぶときに重視すること ・橿原市の認知度 ・橿原市の観光スポットの認知度 ・橿原市のイベント・まつりの認知度等

3) 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数（n）に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本報告書は、檀原市の観光に関する現状の全体像を客観的に把握することを目的としているため、一部、個別具体的な設問や、その他回答・自由回答については、結果の掲載を省略している場合があります。

2. 調査結果

1) 観光動向調査

①調査の目的

本調査は、平成 29 年度より 10 か年の計画となる「檀原市観光基本計画」を策定するにあたり、檀原市に観光に訪れている方から、檀原市の観光についてご意見をいただき、計画策定の礎とすべく、実施しました。

②調査概要

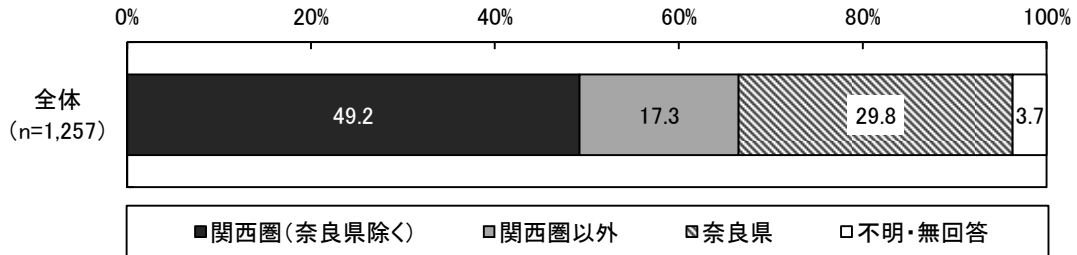
- 調査地域：檀原市内の観光地 7 地点
- 調査対象者：檀原市内の観光地 7 地点を訪れた観光客
- 調査期間：平成 28 年 8 月 21 日（日）、9 月 11 日（日）、10 月 15 日（土）、11 月 6 日（日）
- 調査方法：調査員による面接聞き取り調査。サンプル数の確保が見込みづらい地点においては、留め置きにて調査を実施。

施設名	日程	8/21 (日)	9/11 (日)	10/15 (土)	11/6 (日)	備 考
	天候	晴	晴	曇	曇のち晴	
檀原神宮		103	117	145	154	11 月調査時： 文華殿秋季特別公開中
奈良県立檀原考古学研究所 附属博物館		37	44	20	42	
おふさ観音		60	45	42	65	8 月調査時： 風鈴まつり開催中
檀原市昆虫館		60	60	23	20	
今井まちなみ交流センター 「華薨」		21	22	27	32	
八木札の辻交流館		6	4	6	7	留め置き調査で実施
藤原京資料室		6	8	65	16	10 月調査時： コスモス開花時期
	計	293	300	328	336	
回数票総数：1,257						

③調査結果

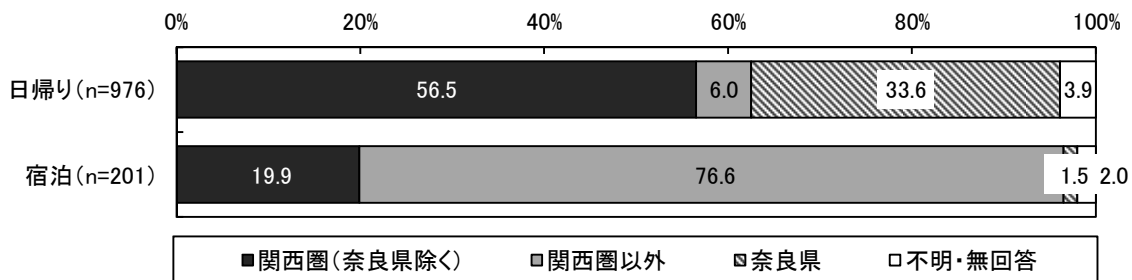
(1) 居住地〈Q1・単数回答〉

回答者の居住地をみると、「関西圏（奈良県除く）」が約5割と最も高く、次いで「奈良県」が約3割となっています。



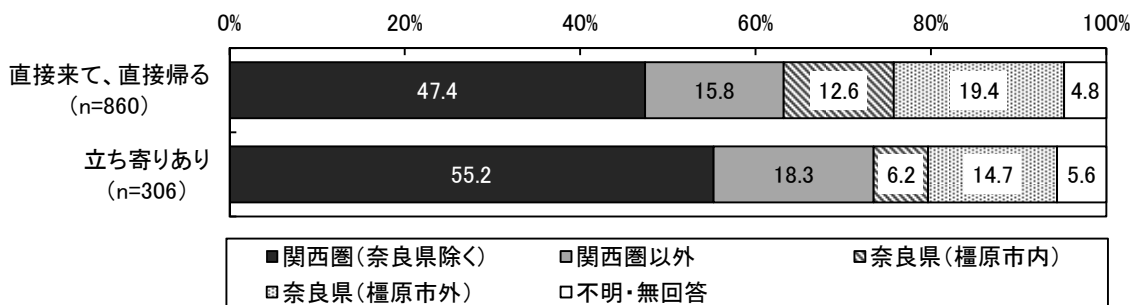
◆居住地 × 旅行期間別

旅行期間別にみると、[日帰り]においては「関西圏（奈良県除く）」が5割後半と最も高く、次いで「奈良県」が約3割となっています。[宿泊]においては「関西圏以外」が7割後半と最も高く、次いで「関西圏（奈良県除く）」が約2割となっています。



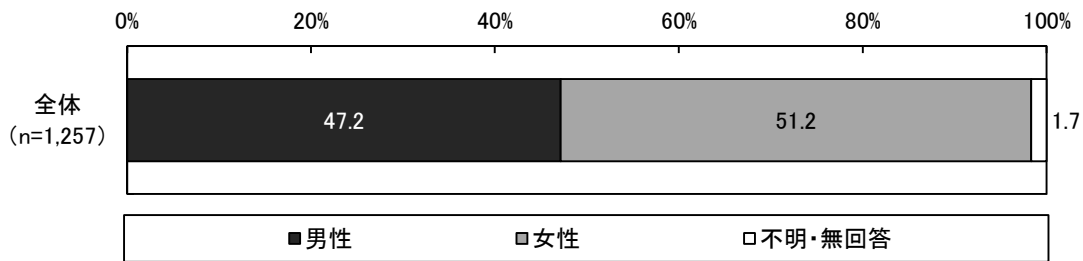
◆居住地（橿原市在住者内訳あり）× 橿原市内の訪問状況別

橿原市内の訪問状況別にみると、他のスポットへの[立ち寄りあり]の方ほど、居住地が「関西圏（奈良県除く）」や「関西圏以外」である割合が高くなっています。



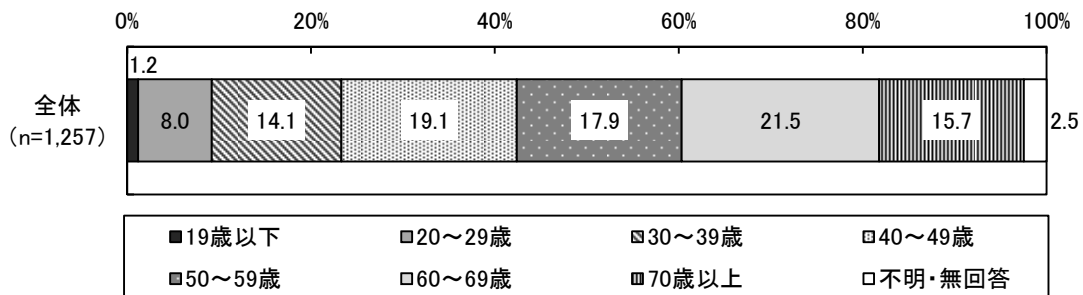
(2) 性別〈Q2・単数回答〉

回答者の性別をみると、「男性」「女性」がそれぞれ約半数を占めています。



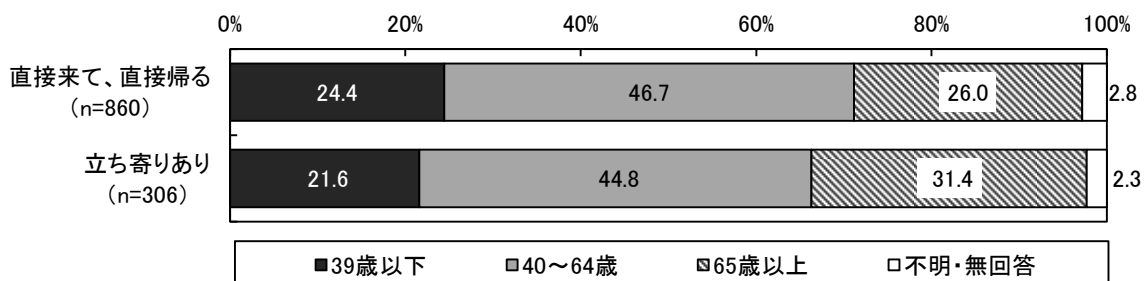
(3) 年齢〈Q3・数量回答〉

回答者の年齢をみると、「60～69歳」が最も高く、次いで「40～49歳」となっています。グループで訪問している場合の平均年齢をみると、「40～49歳」が最も高く、次いで「60～69歳」となっています。



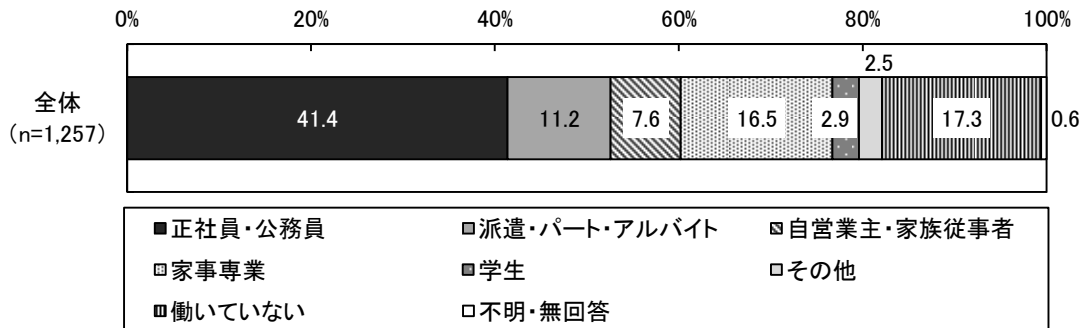
◆年齢（3区分）× 檀原市内の訪問状況別

檀原市内の訪問状況別にみると、他のスポットへの「立ち寄りあり」の方ほど、「65歳以上」である割合が高くなっています。



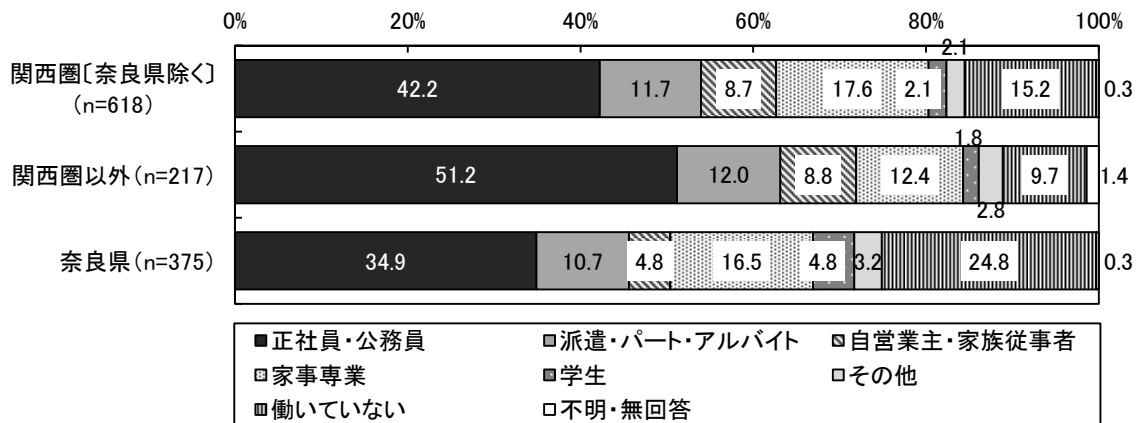
(4) 現在のお勤めの状況〈Q4・単数回答〉

回答者の勤務状況を見ると、「正社員・公務員」が約4割と最も高く、次いで「働いていない」が1割後半となっています。



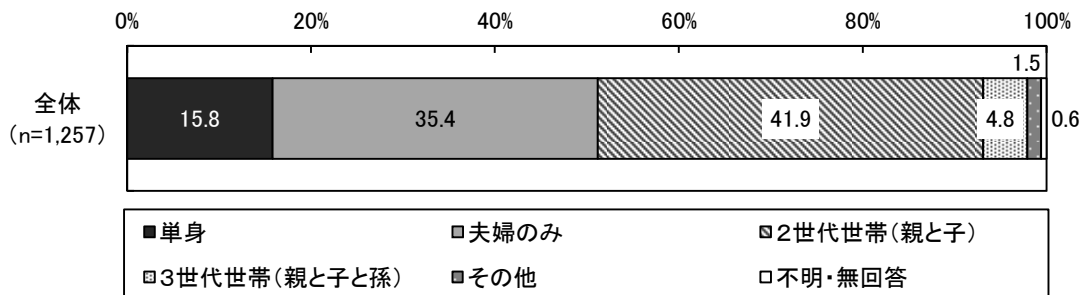
◆現在のお勤めの状況 × 居住地別 (3区分)

居住地別にみると、[関西圏〔奈良県除く〕]では「家事専業」、[関西圏以外]では「正社員・公務員」、[奈良県]では「働いていない」の割合が比較的高くなっています。



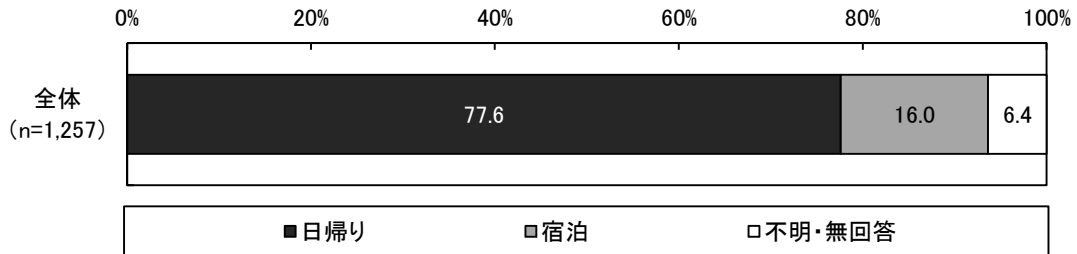
(5) 現在の同居者 (家族) の構成〈Q5・単数回答〉

回答者の家族構成を見ると、「2世代世帯 (親と子)」が最も高く、次いで「夫婦のみ」となっています。

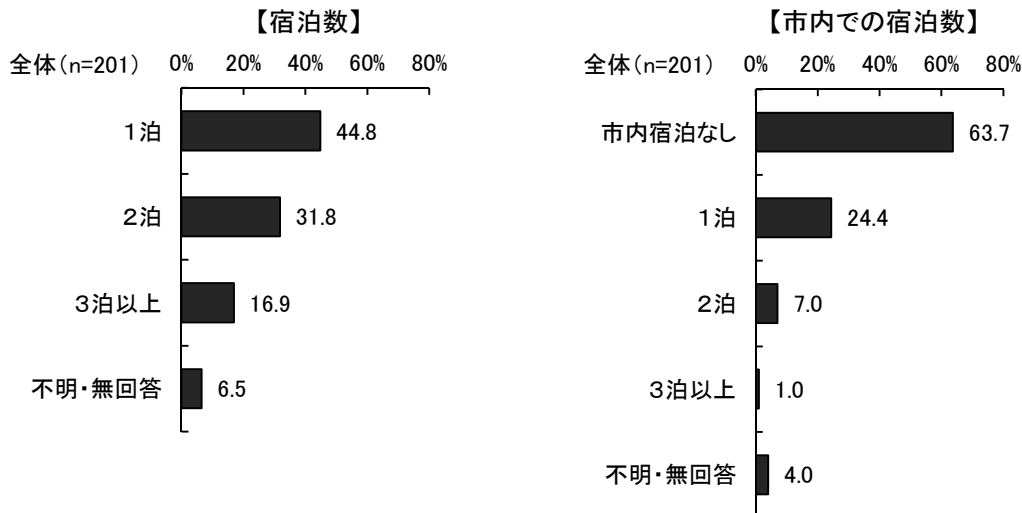


（6）旅行期間〈Q6・単数回答〉

回答者の旅行期間をみると、「日帰り」が7割後半、「宿泊」が1割半ばとなっています。また、宿泊される方の宿泊数では、「1泊」が最も高く、次いで「2泊」となっています。市内での宿泊数では、「市内宿泊なし」が最も高く、次いで「1泊」となっています。

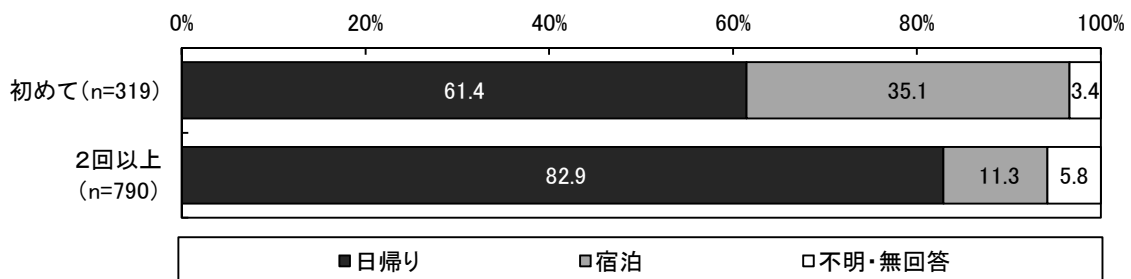


■宿泊の方〈数量回答〉



◆旅行期間 × 訪問回数別（①橿原市）※橿原市在住者を除く

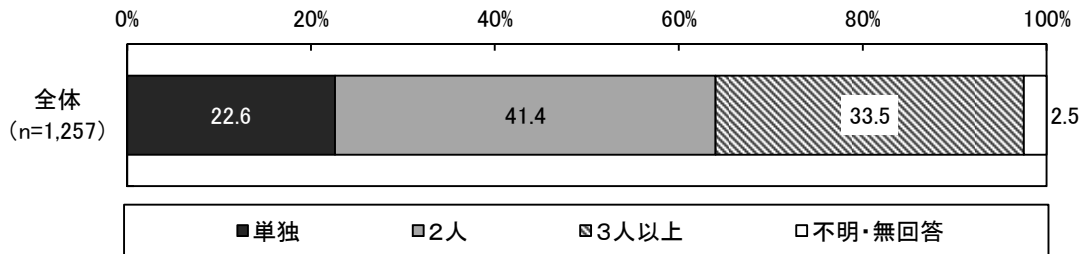
橿原市への訪問回数別にみると、[初めて] の訪問の方では「日帰り」が約6割、「宿泊」が3割半ばとなっています。[2回以上] の訪問の方においては「日帰り」が約8割となっています。



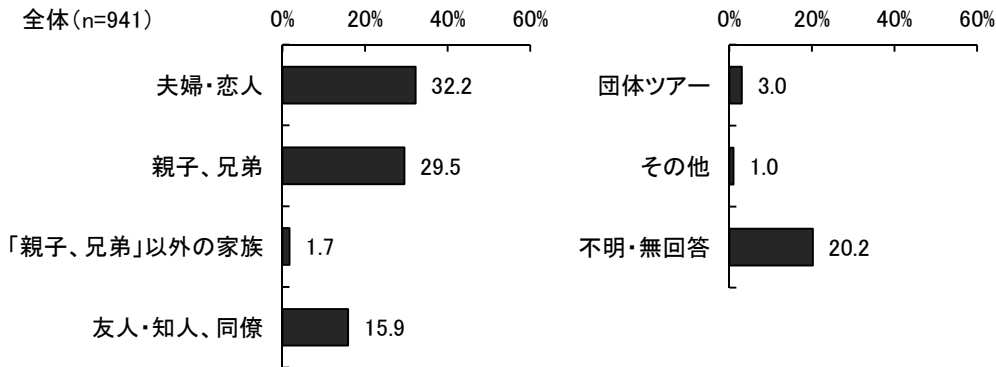
(7) グループの人数等〈Q7・数量回答〉 ※子ども・乳幼児等も含む

グループの人数をみると、「2人」が最も高く、次いで「3人以上」となっています。

また、2人以上で来訪した場合のグループの形態では、「夫婦・恋人」が最も高く、次いで「親子、兄弟」となっています。

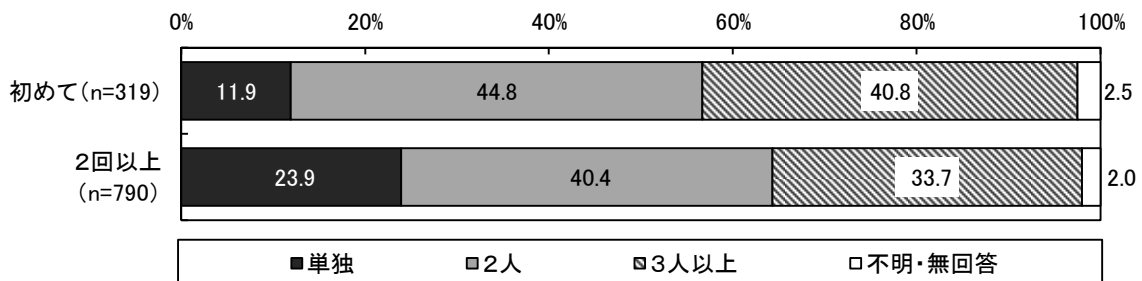


■ グループ形態（2人以上）〈複数回答〉



◆ グループの人数等 × 檀原市への訪問回数別 ※檀原市在住者を除く

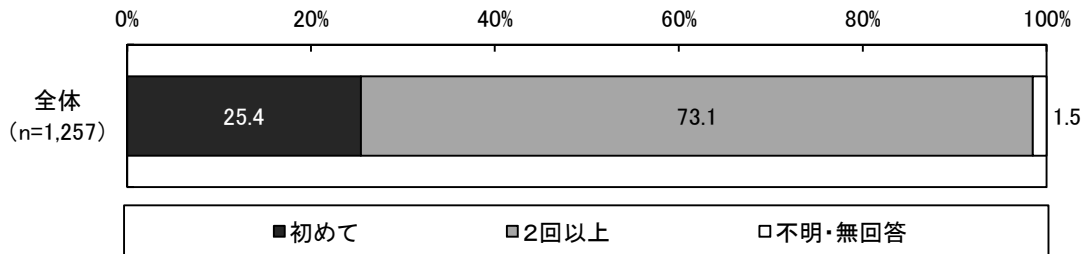
檀原市への訪問回数別にみると、[2回以上]の訪問の方では「単独」が約2割となっており、[初めて]の訪問の方を12.0ポイント上回っています。



(8) 訪問回数〈Q8・単数回答〉

① 橿原市

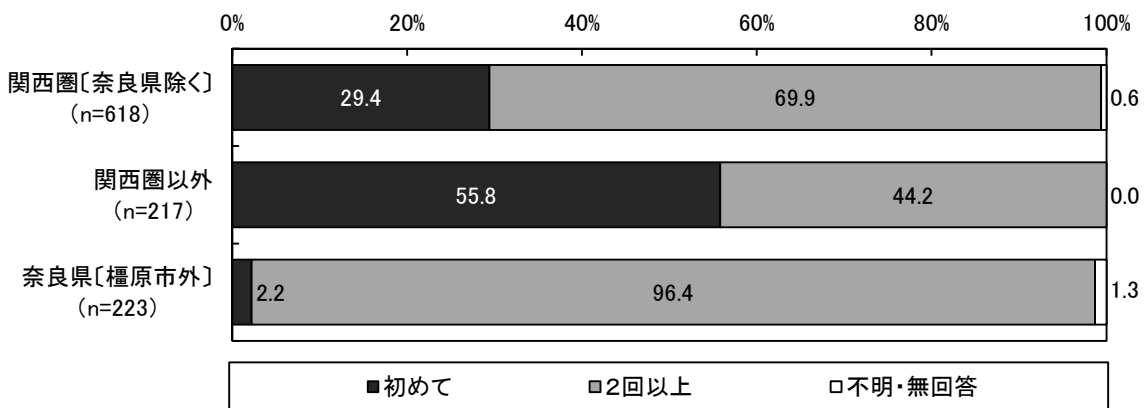
回答者の橿原市への訪問回数をみると、「2回以上」が7割前半となっています。



* 集計には橿原市在住者も含まれる

◆ 橿原市への訪問回数 × 居住地別 (3区分)

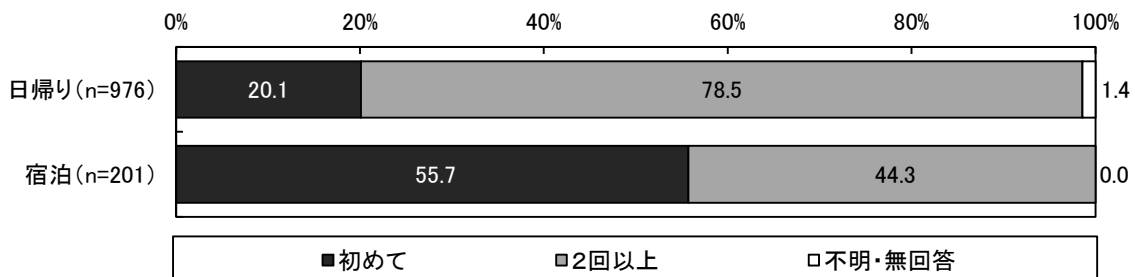
回答者の橿原市への訪問回数を居住地別でみると、[関西圏以外]において「初めて」が5割半ばとなっており、「2回以上」を若干上回っています。



* 橿原市在住者の集計結果は掲載していない

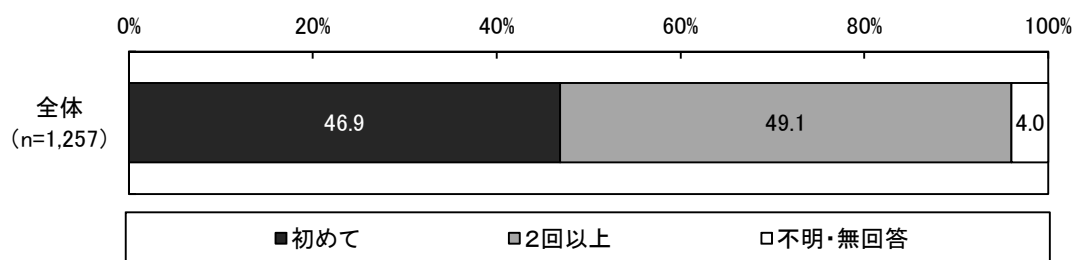
◆ 橿原市への訪問回数 × 旅行期間別

旅行期間別にみると、[日帰り]においては「2回以上」が約8割となっています。[宿泊]においては「初めて」が5割半ばとなっています。



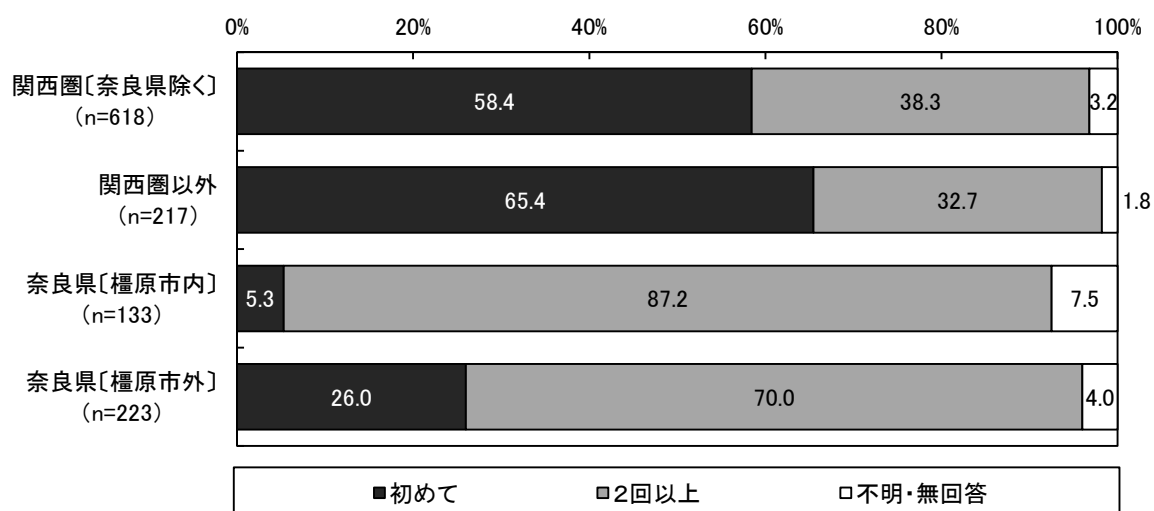
② 今いる観光地

今いる観光地への訪問回数をみると、「2回以上」が約5割となっています。



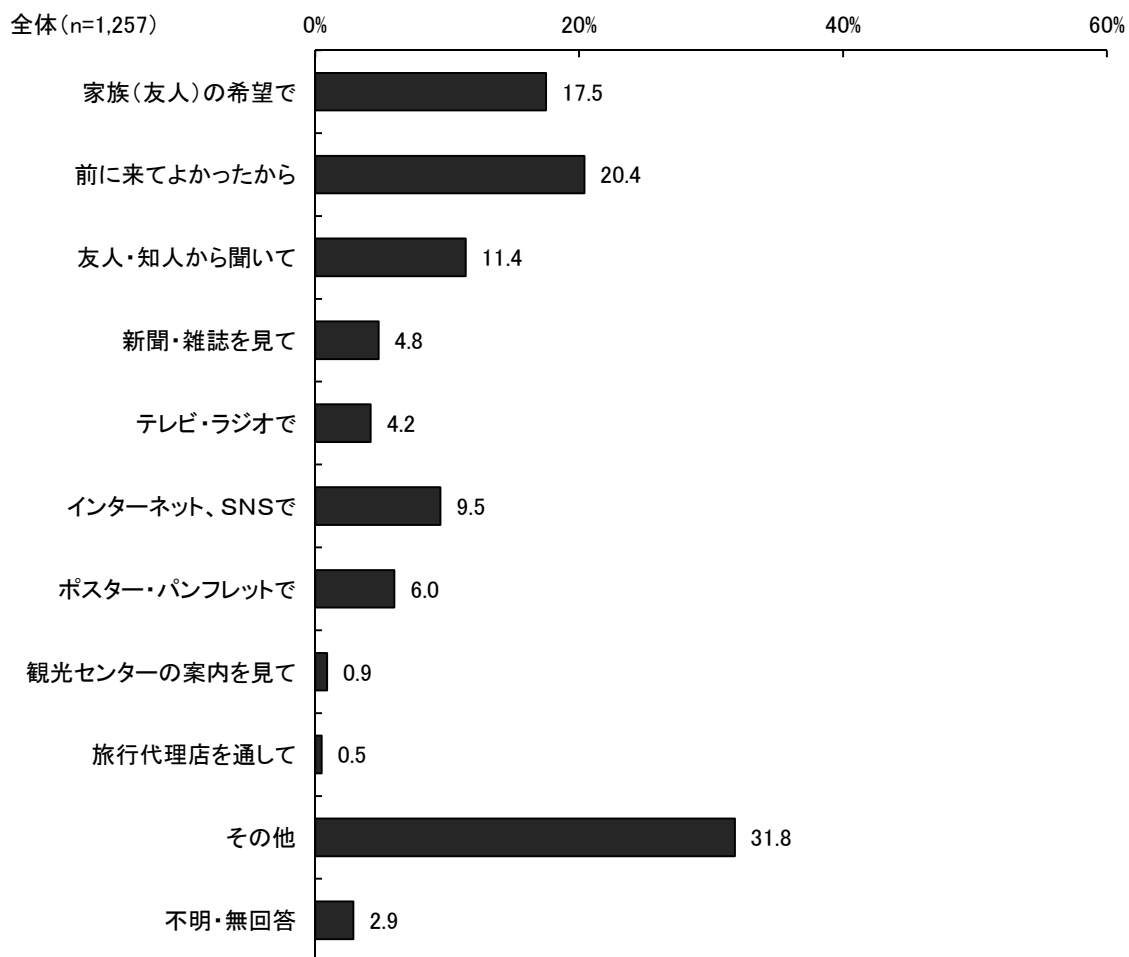
◆今いる観光地への訪問回数 × 居住地別（4区分）

今いる観光地への訪問回数を居住地別でみると、[関西圏〔奈良県除く〕][関西圏以外]において「初めて」が約6割～6割半ば、[奈良県〔橿原市内〕][奈良県〔橿原市外〕]においては「2回以上」が7割～8割後半となっています。



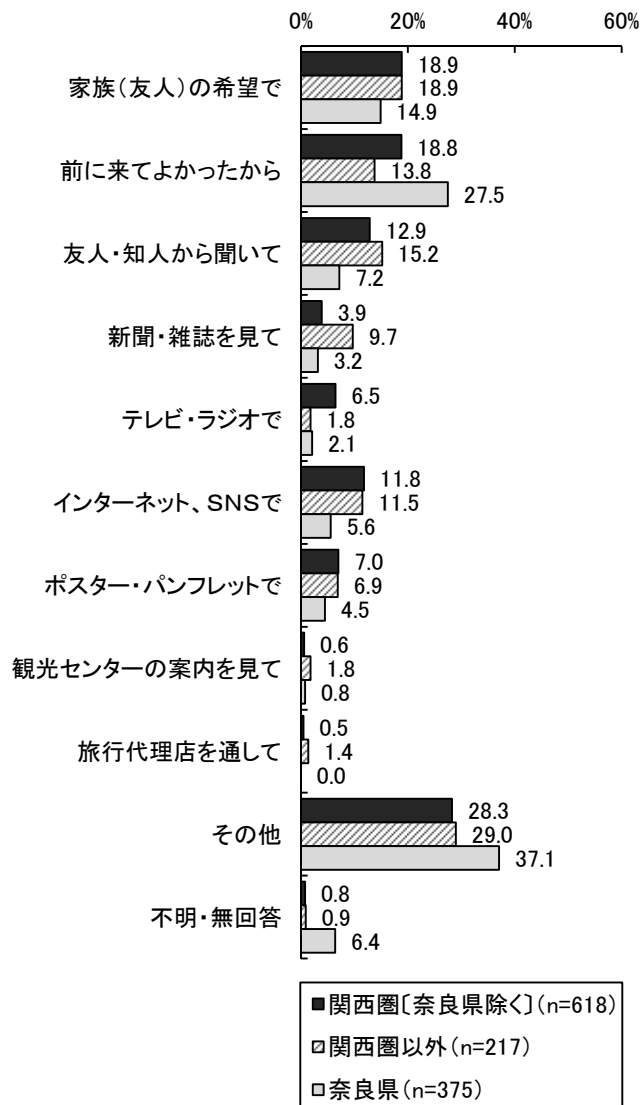
(9) 来訪のきっかけ〈Q9・複数回答〉

回答者の来訪のきっかけをみると、「その他」を除き、「前に来てよかったから」が高く、次いで「家族(友人)の希望で」となっています。



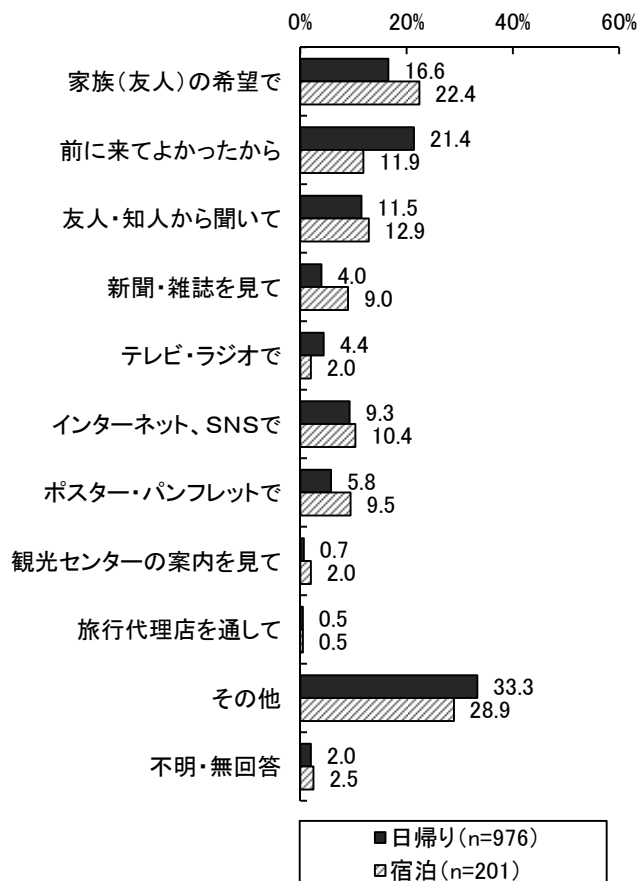
◆来訪のきっかけ × 居住地別（3区分）

居住地別にみると、[関西圏以外]においては「友人・知人から聞いて」や「新聞・雑誌を見て」が比較的高くなっています。[奈良県]においては「前に来てよかったから」が高くなっています。



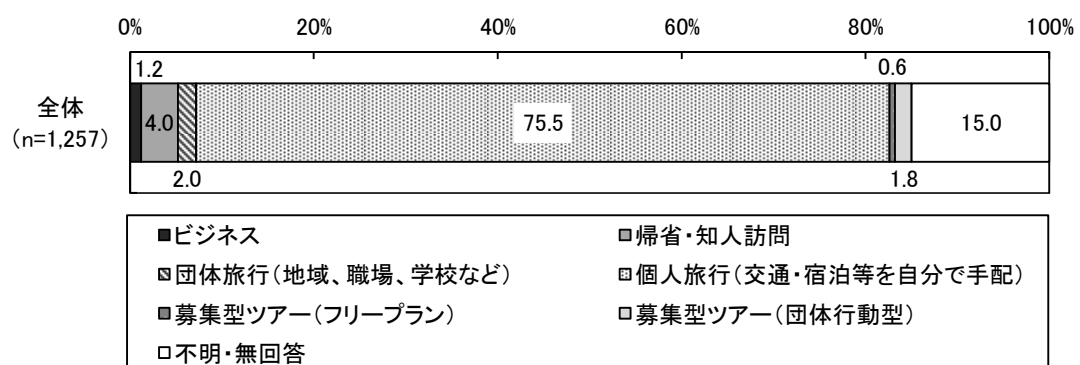
◆来訪のきっかけ × 旅行期間別

旅行期間別にみると、「その他」を除き、「日帰り」において「前に来てよかったから」、〔宿泊〕においては「家族（友人）の希望で」「新聞・雑誌を見て」が比較的高くなっています。



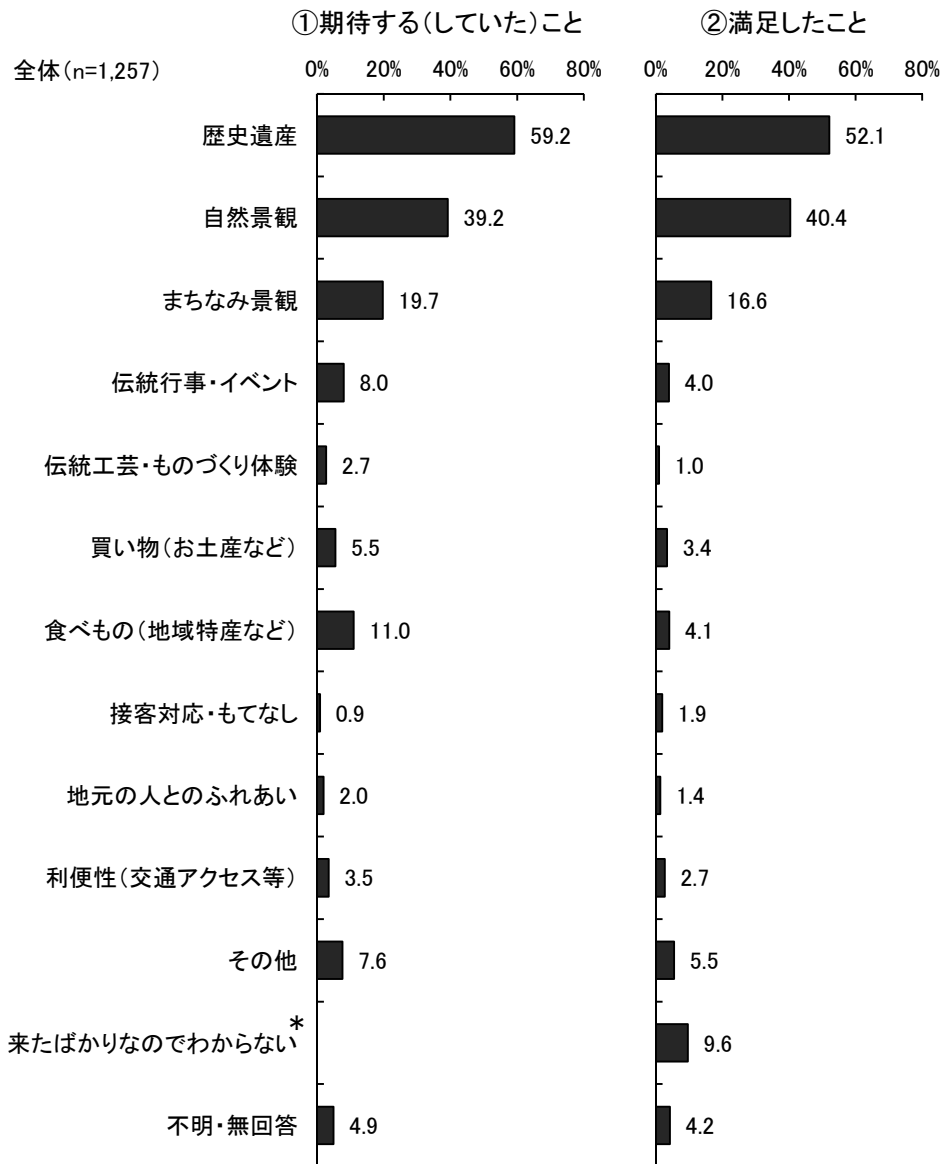
(10) 旅行形態〈Q10・単数回答〉

回答者の旅行形態をみると、「個人旅行（交通・宿泊等を自分で手配）」が7割半ばと最も高くなっています。



(11) 橿原市への旅行について感想をお聞かせください。〈Q11・複数回答〉

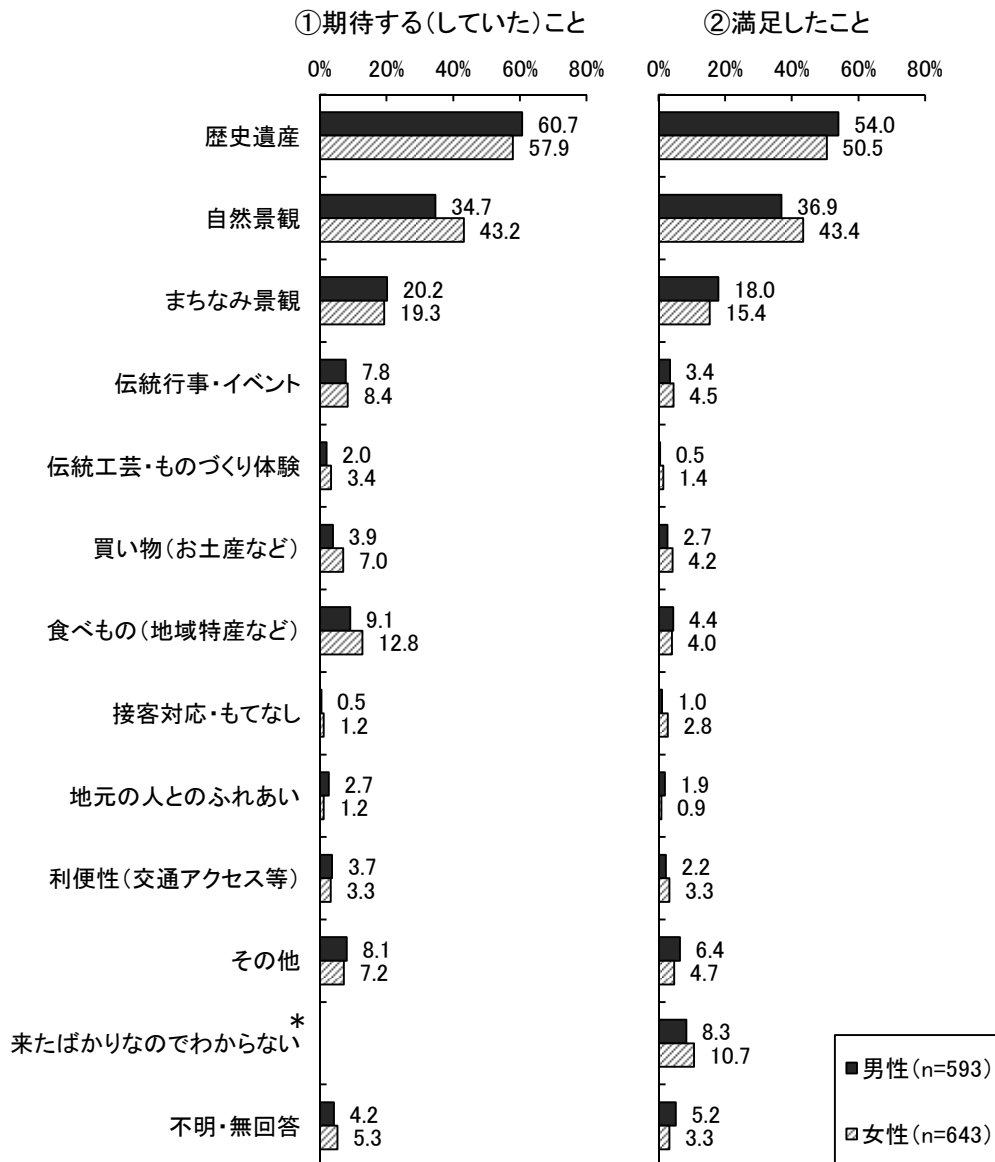
橿原市への旅行についての感想をみると、①期待する(していた)ことにおいて、「歴史遺産」が約6割と最も高く、次いで「自然景観」が約4割となっています。②満足したことにおいては、「歴史遺産」が5割前半と最も高く、次いで「自然景観」が約4割となっています。



*「来たばかりなのでわからない」は、「②満足したこと」のみの選択肢(以下同)

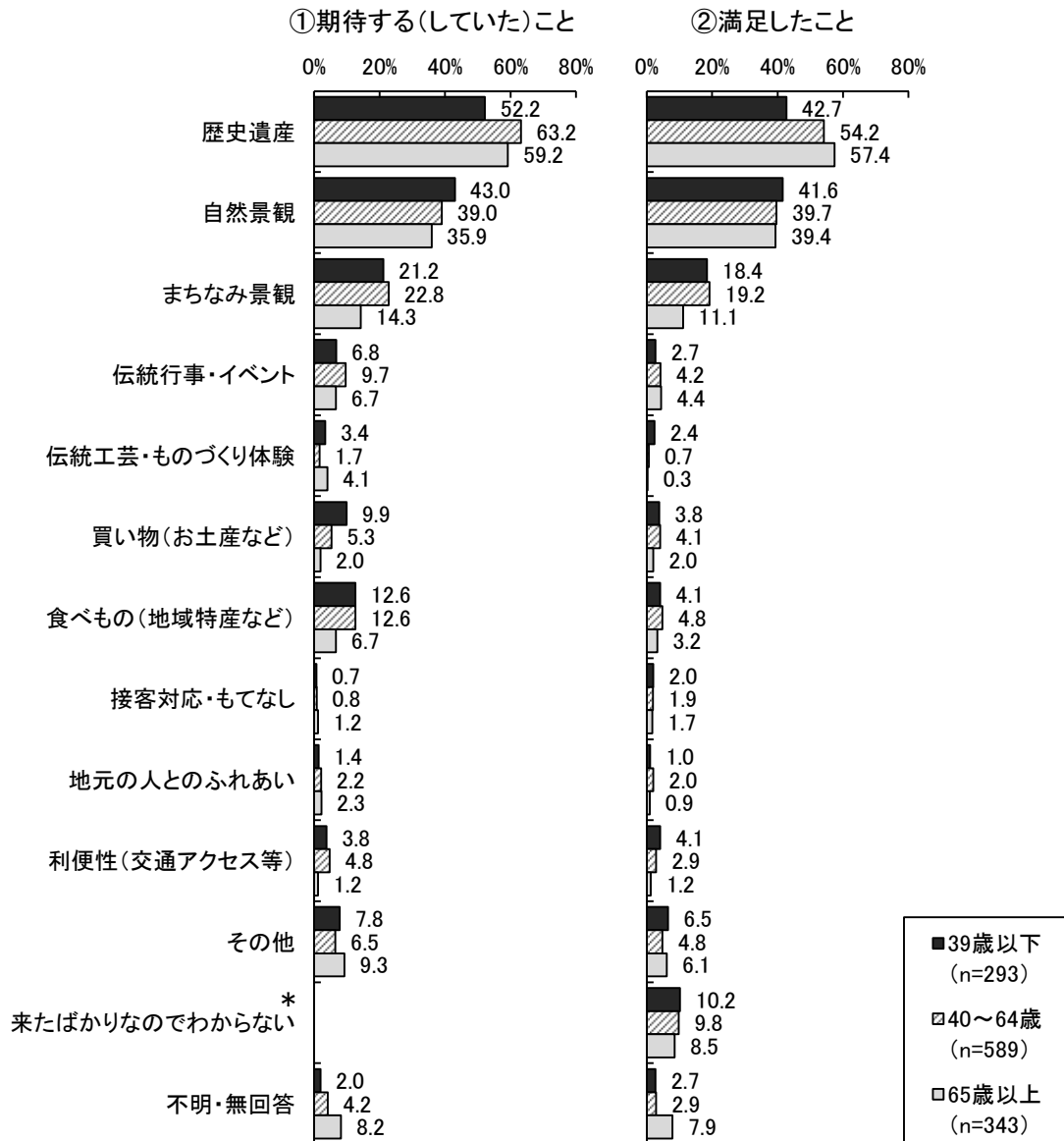
◆檀原市への旅行についての感想 × 性別

性別にみると、①期待する(していた)こと、②満足したことにおいて、「歴史遺産」では[男性]の割合が高いのに対し、「自然景観」では[女性]の割合が高くなっています。また、「自然景観」「接客対応・もてなし」では、男女ともに②満足したことの割合が①期待する(していた)ことの割合を上回っています。



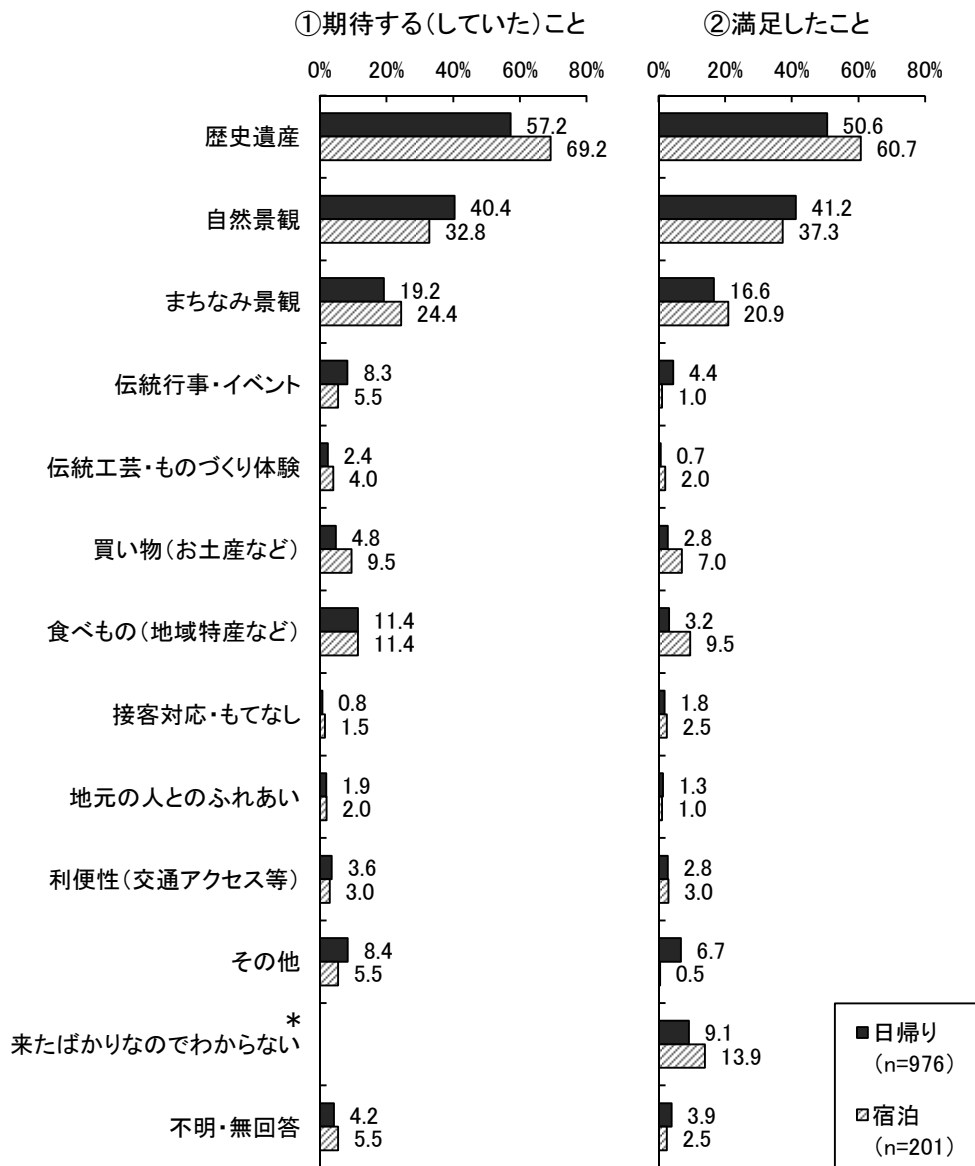
◆檀原市への旅行についての感想 × 年齢別（3区分）

年齢別にみると、①期待する（していた）こと、②満足したことにおいて、[39歳以下]では「自然景観」「買い物（お土産など）」、[40～64歳]では「歴史遺産」「まちなみ景観」への期待がそれぞれ比較的高くなっています。[65歳以上]では「歴史遺産」への満足度が比較的高くなっています。



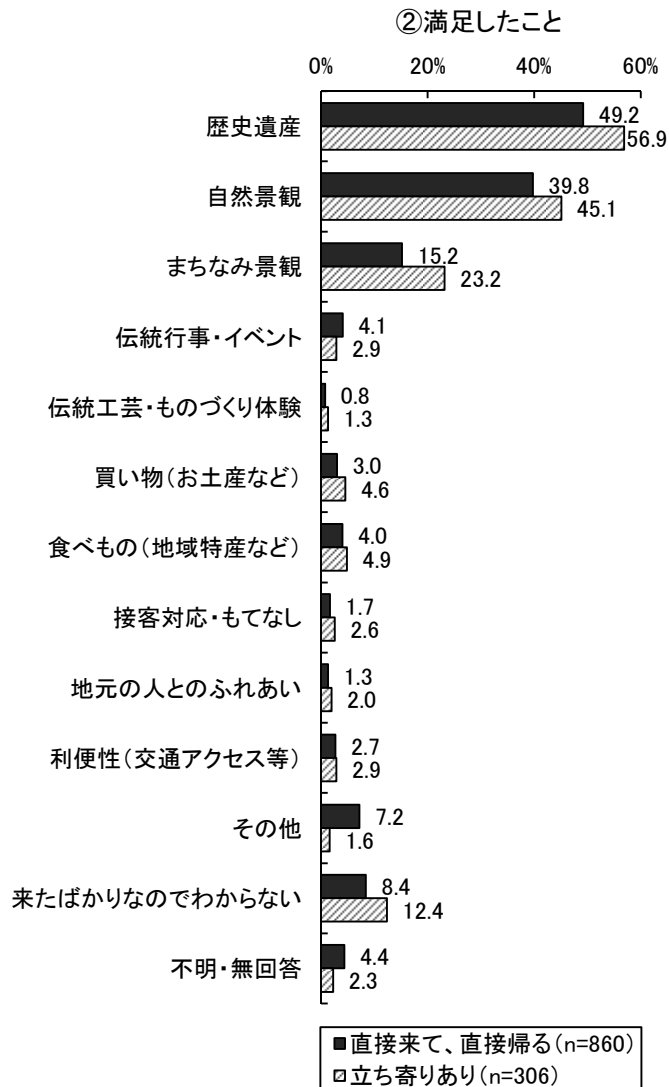
◆檀原市への旅行についての感想 × 旅行期間別

旅行期間別にみると、①期待する(していた)こと、②満足したことにおいて、[日帰り][宿泊]ともに「歴史遺産」が最も高くなっていますが、[日帰り]よりも[宿泊]での割合が高く、それぞれ10ポイント以上の差がみられます。



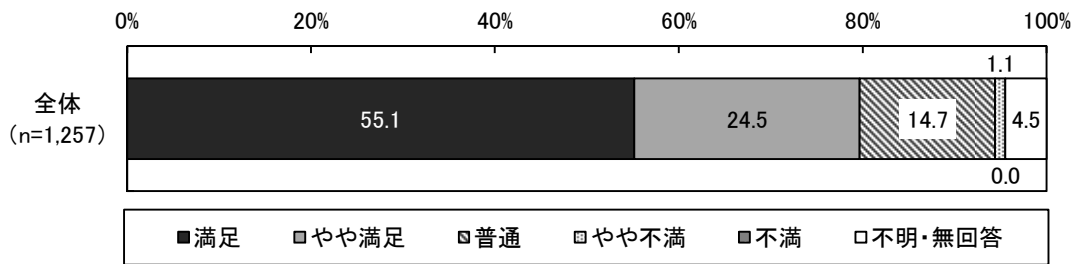
◆ 檀原市への旅行について満足したこと × 檀原市内の訪問状況別

②満足したことを檀原市内の訪問状況別にみると、「伝統行事・イベント」「その他」を除くすべての項目で、[立ち寄りあり]が[直接来て、直接帰る]の割合を上回っています。



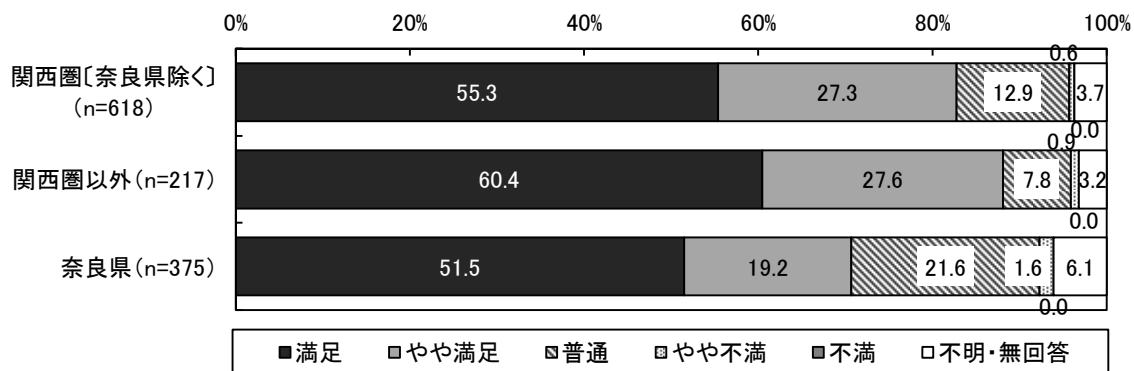
(12) 今回の旅行を総合的に評価するといかがですか。〈Q12・単数回答〉

今回の旅行の総合的な評価をみると、「満足」が最も高く、次いで「やや満足」となっています。



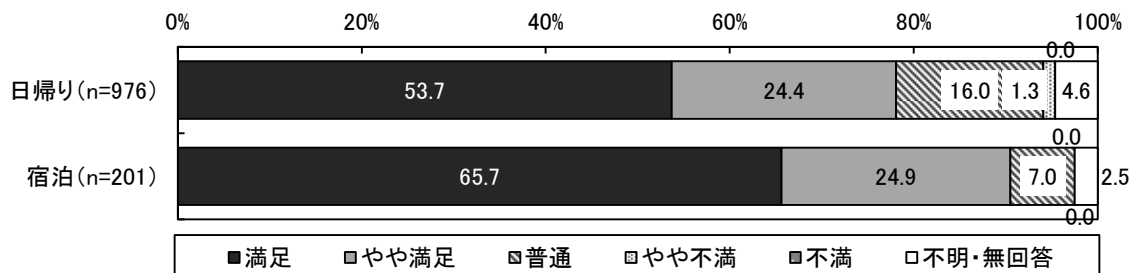
◆今回の旅行の総合的評価 × 居住地別（3区分）

居住地別にみると、[関西圏〔奈良県除く〕][関西圏以外]では「やや満足」、[奈良県]では「普通」が比較的高くなっています。また、『満足』（「満足」「やや満足」の割合の合計）の割合では[関西圏以外]が約9割と最も高くなっています。



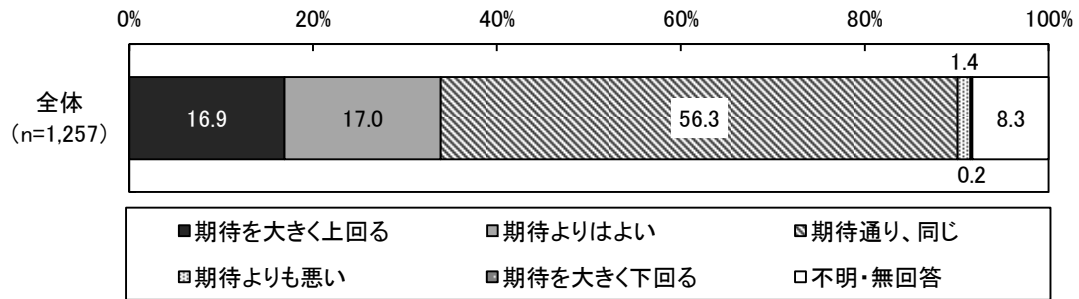
◆今回の旅行の総合的評価 × 旅行期間別

旅行期間別にみると、[日帰り][宿泊]ともに「満足」が最も高くなっていますが、[日帰り]が約5割、[宿泊]が6割半ばとなっており、12.0ポイントの差がみられます。



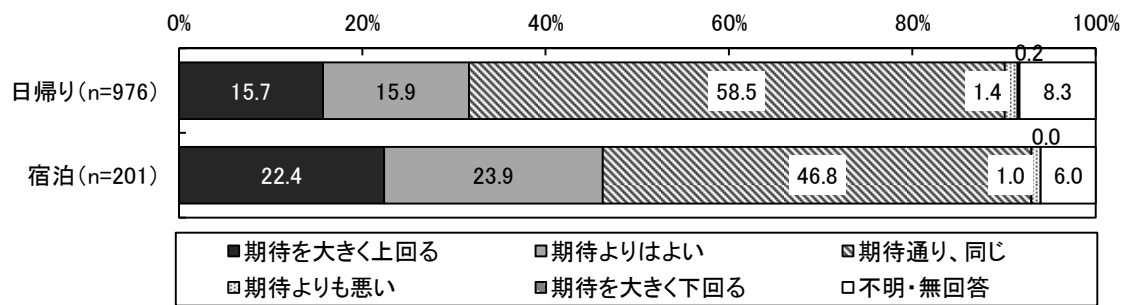
(13) 今回の旅行は、来る前の期待と比べ、いかがでしたか。〈Q13・単数回答〉

今回の旅行の総合的な評価を、来る前の期待と比べてみると、「期待通り、同じ」が5割半ばと最も高く、次いで「期待よりはよい」が1割後半となっています。



◆期待との比較 ×旅行期間別

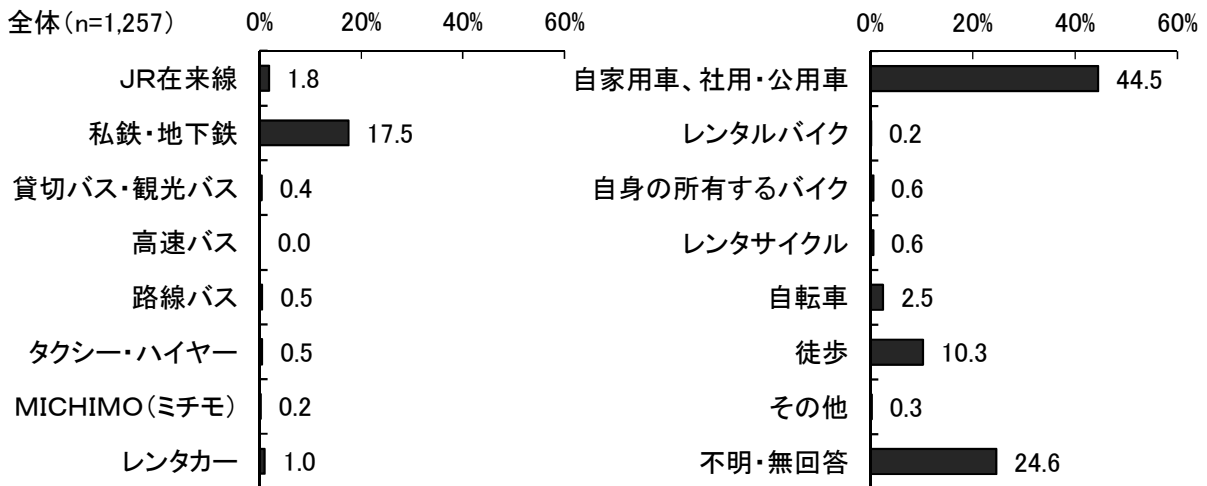
旅行期間別にみると、『よい』（「期待を大きく上回る」「期待よりはよい」の割合の合計）の割合では、[宿泊] が [日帰り] を 14.7 ポイント上回っています。



(14) 今回の旅行について、前後で訪れた（訪れる予定の）市町村や利用した（利用する予定の）交通機関についてご記入ください。（Q15・複数回答）

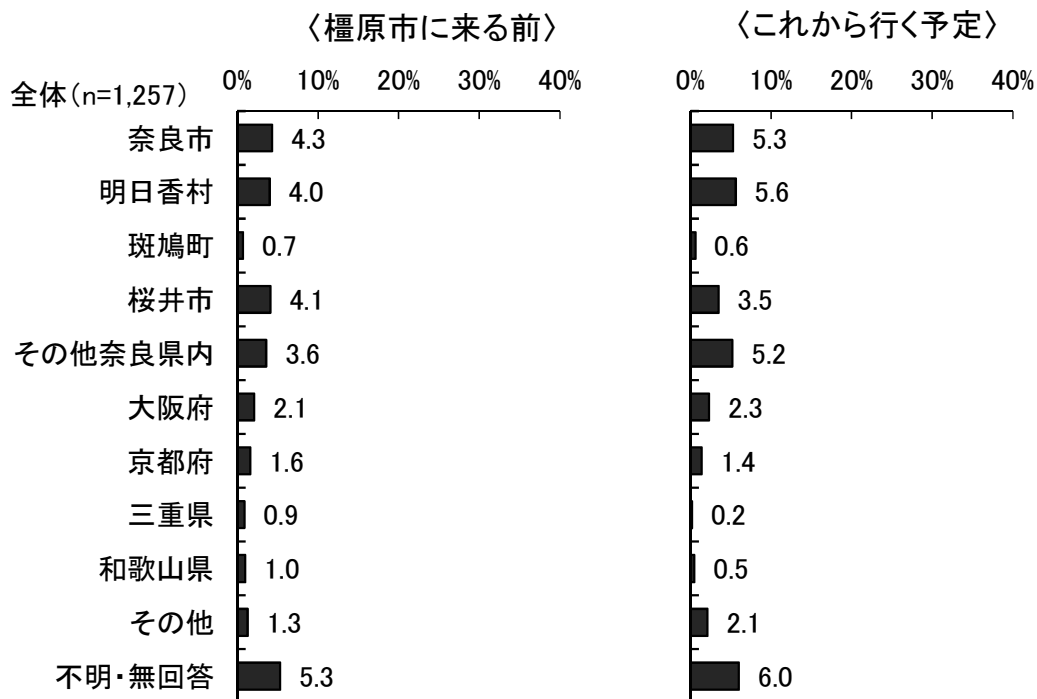
橿原市内で利用した主な交通機関をみると、「自家用車、社用・公用車」が4割半ばと最も高くなっています。

■ 橿原市内での主な交通機関



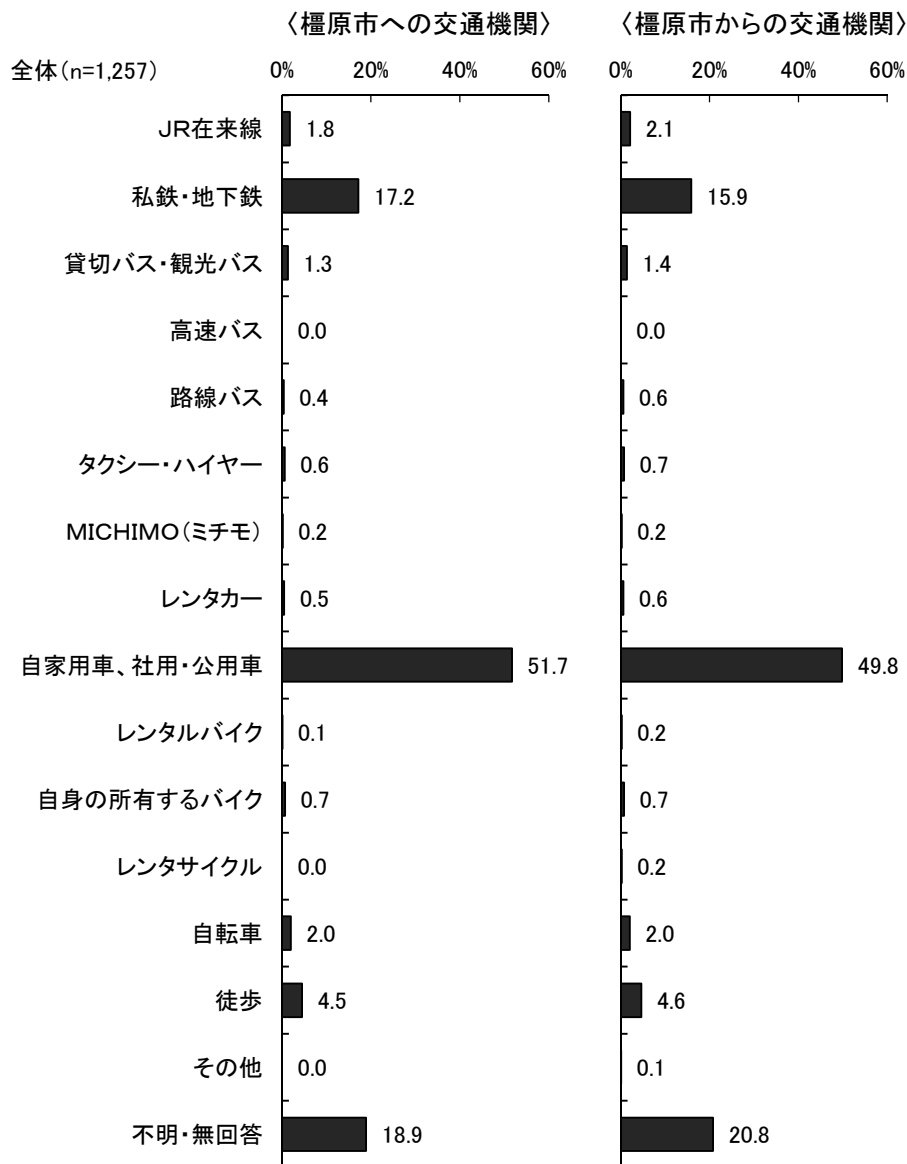
橿原市の前後に訪れた市町村をみると、〈橿原市に来る前〉においては「奈良市」、〈これから行く予定〉においては「明日香村」が最も高くなっています。

■ 橿原市の前後に訪れた市町村



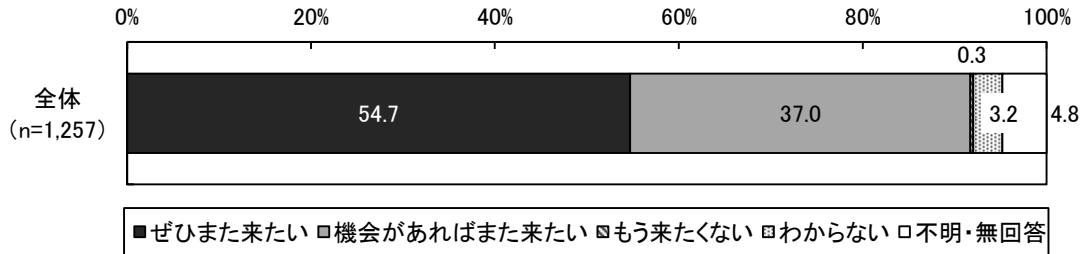
また、橿原市の前に訪れた市町村から橿原市に訪れる際と、橿原市から他の市町村を訪れる際に利用した、主な交通機関についてみると、いずれも「自家用車、社用・公用車」が5割前後と最も高くなっています。

■主な交通機関



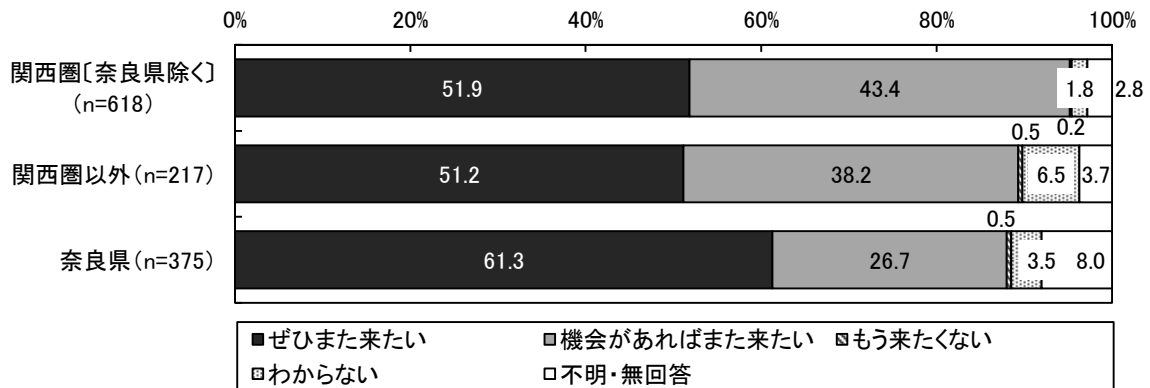
(15) もう一度、橿原市に訪れたいと思いますか。〈Q16・単数回答〉

今後の橿原市への来訪意向をみると、「ぜひまた来たい」が5割半ばと最も高く、次いで「機会があればまた来たい」が3割後半となっています。



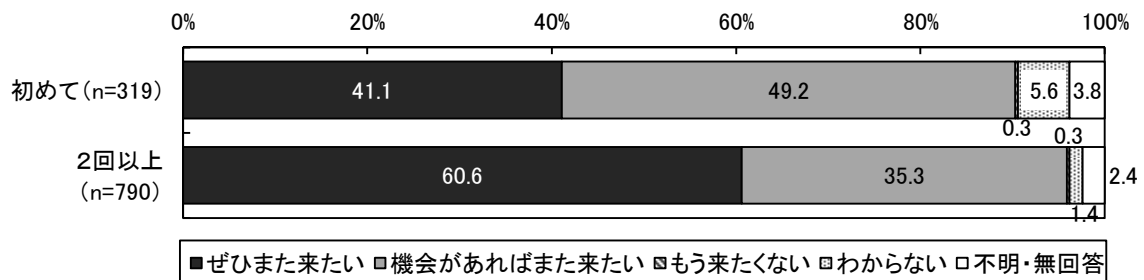
◆橿原市への再訪意向 × 居住地別（3区分）

居住地別にみると、[奈良県]では「ぜひまた来たい」が約6割と、ほかの区分に比べて最も高くなっていますが、『来たい』（「ぜひまた来たい」「機会があればまた来たい」の割合の合計 以下同）の割合では、[関西圏（奈良県除く）][関西圏以外]よりも低くなっています。



◆橿原市への再訪意向 × 訪問回数別（①橿原市）※橿原市在住者を除く

橿原市への訪問回数別にみると、[初めて]において「機会があればまた来たい」が約5割、[2回以上]においては「ぜひまた来たい」が約6割と最も高くなっています。『来たい』の割合では、[2回以上]が[初めて]を5.6ポイント上回っています。



2) 宿泊者調査

①調査の目的

本調査は、平成29年度より10か年の計画となる「檀原市観光基本計画」を策定するにあたり、檀原市に宿泊している方から、檀原市の観光についてご意見をいただき、計画策定の礎とすべく、実施しました。

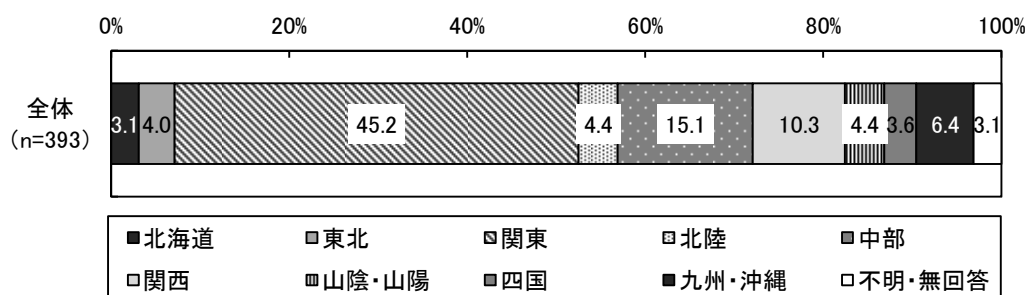
②調査概要

- 調査地域：檀原市内の宿泊施設4箇所
- 調査対象者：市内宿泊施設への宿泊者
- 調査期間：平成28年10月10日（月）～平成28年11月28日（月）
- 調査方法：市内の宿泊施設（大和檀原シティホテル、檀原オークホテル、ビジネス観光ホテル河合、檀原ロイヤルホテル）のフロントにて配布・回収
- 有効回収数：393

③調査結果

(1) 居住地（都道府県）〈Q1・単数回答〉

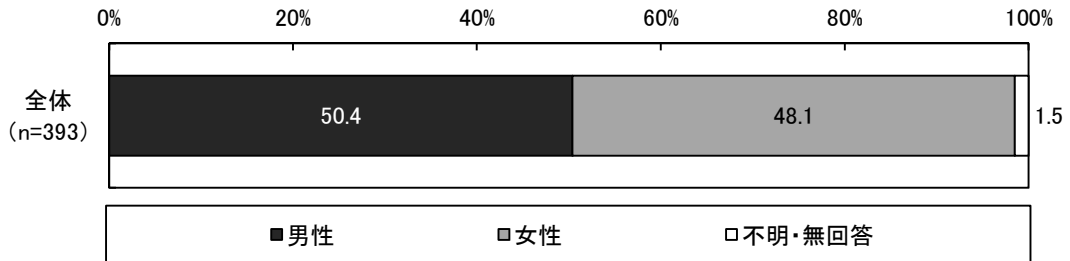
回答者の居住地をみると、「関東」が45.2%と最も高く、次いで「中部」が15.1%となっています。



* 「不明・無回答」には「国外」(国籍) も含まれる

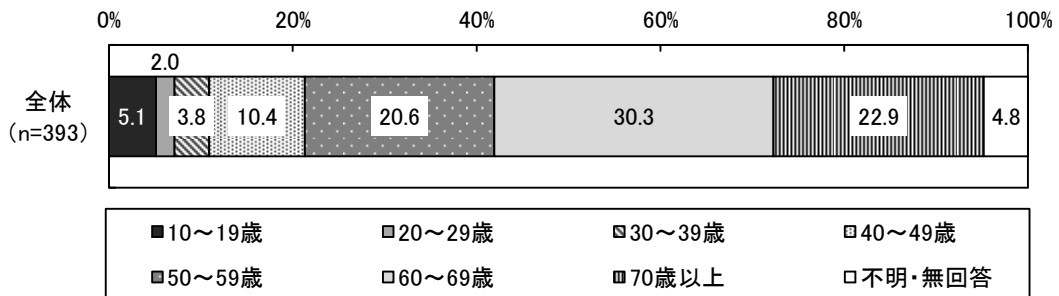
(2) 性別〈Q2・単数回答〉

回答者の性別をみると、「男性」「女性」がそれぞれ約半数を占めています。



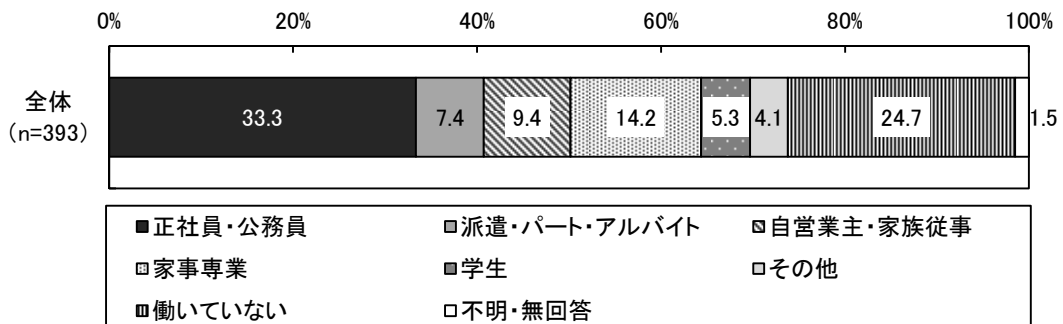
(3) 年齢〈Q3・数量回答〉

回答者の年齢をみると、「60～69歳」が最も高く、次いで「70歳以上」となっています。



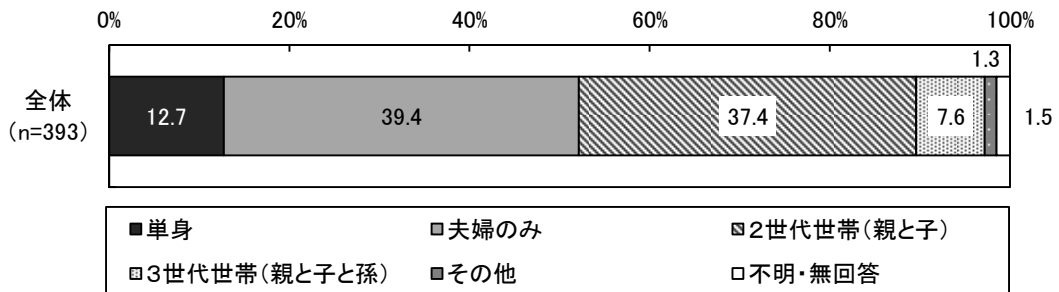
(4) 現在のお勤めの状況〈Q4・単数回答〉

回答者の勤務状況をみると、「正社員・公務員」が約3割と最も高く、次いで「働いていない」が2割半ばとなっています。



(5) 現在の同居者(家族)の構成〈Q5・単数回答〉

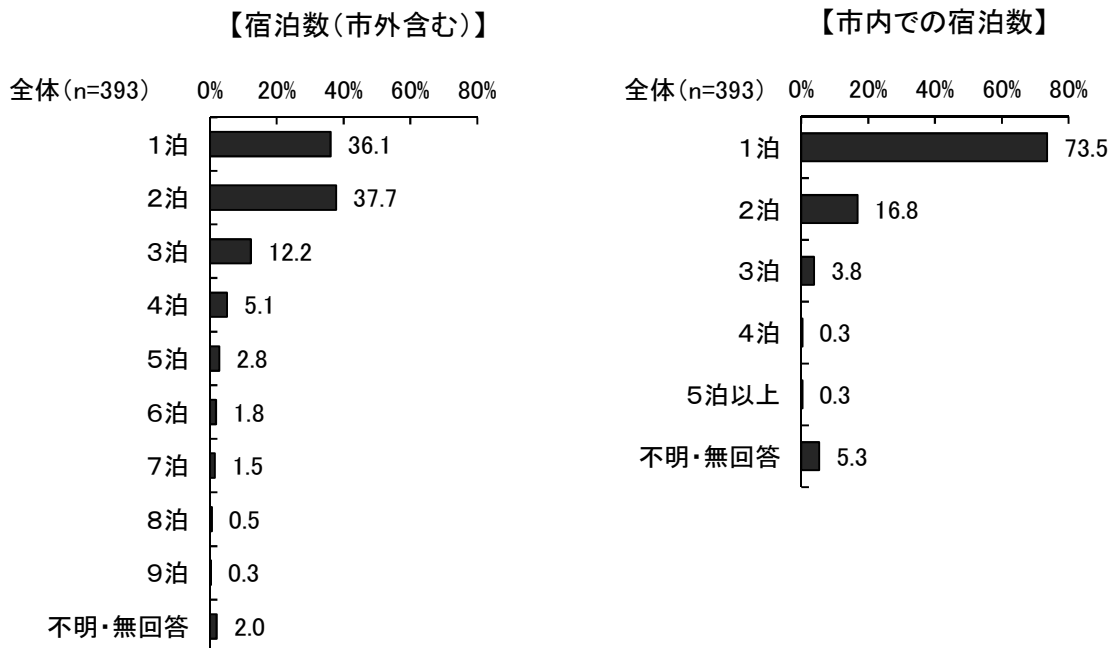
回答者の家族構成をみると、「夫婦のみ」が最も高く、次いで「2世代世帯(親と子)」となっています。



(6) 旅行期間〈Q6・単数回答〉

回答者の旅行期間をみると、「2泊」が37.7%と最も高く、次いで「1泊」が36.1%となっています。

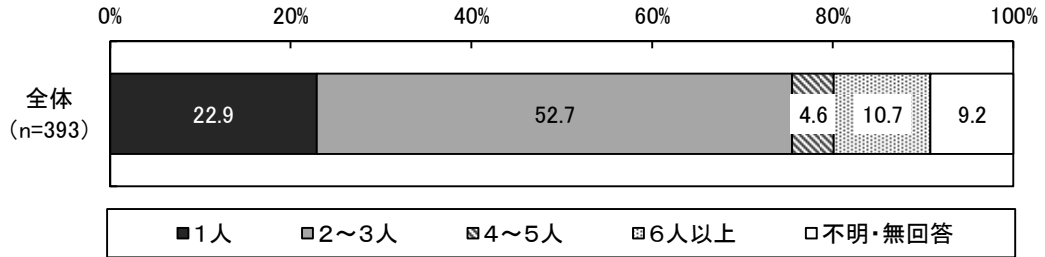
また、橿原市内での宿泊日数をみると、「1泊」が約7割と最も高く、次いで「2泊」が1割後半となっています。



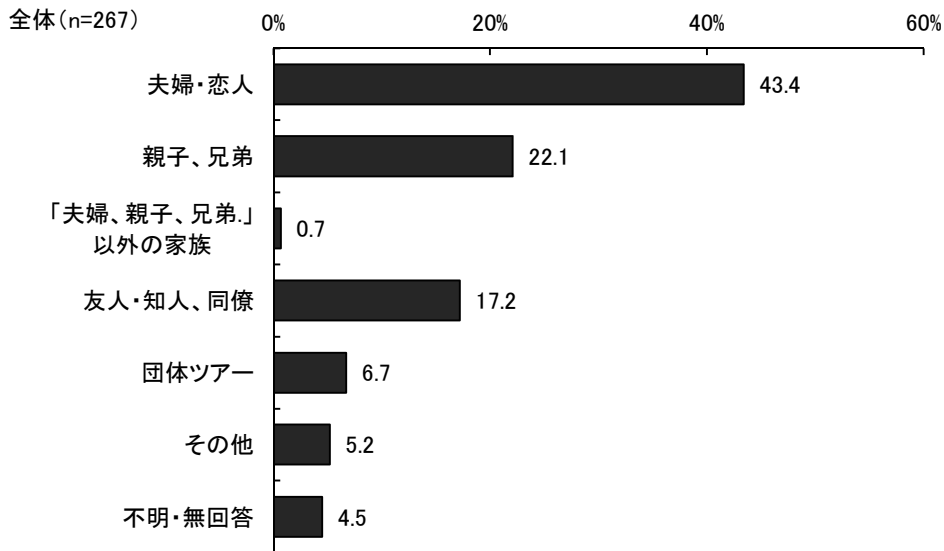
(7) グループの人数等〈Q7・数量回答〉 ※子ども・乳幼児等も含む

グループの人数をみると、「2～3人」が最も高く、次いで「1人」となっています。

また、2人以上で来訪した場合のグループの形態では、「夫婦・恋人」が最も高く、次いで「親子、兄弟」となっています。

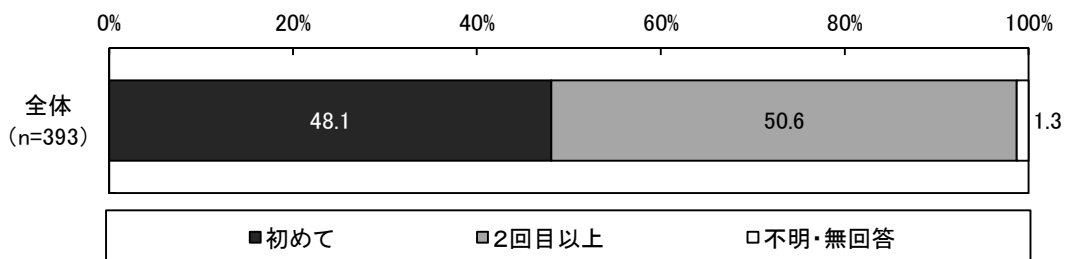


■ グループ形態（2人以上）〈複数回答〉



(8) 訪問回数〈Q8・単数回答〉

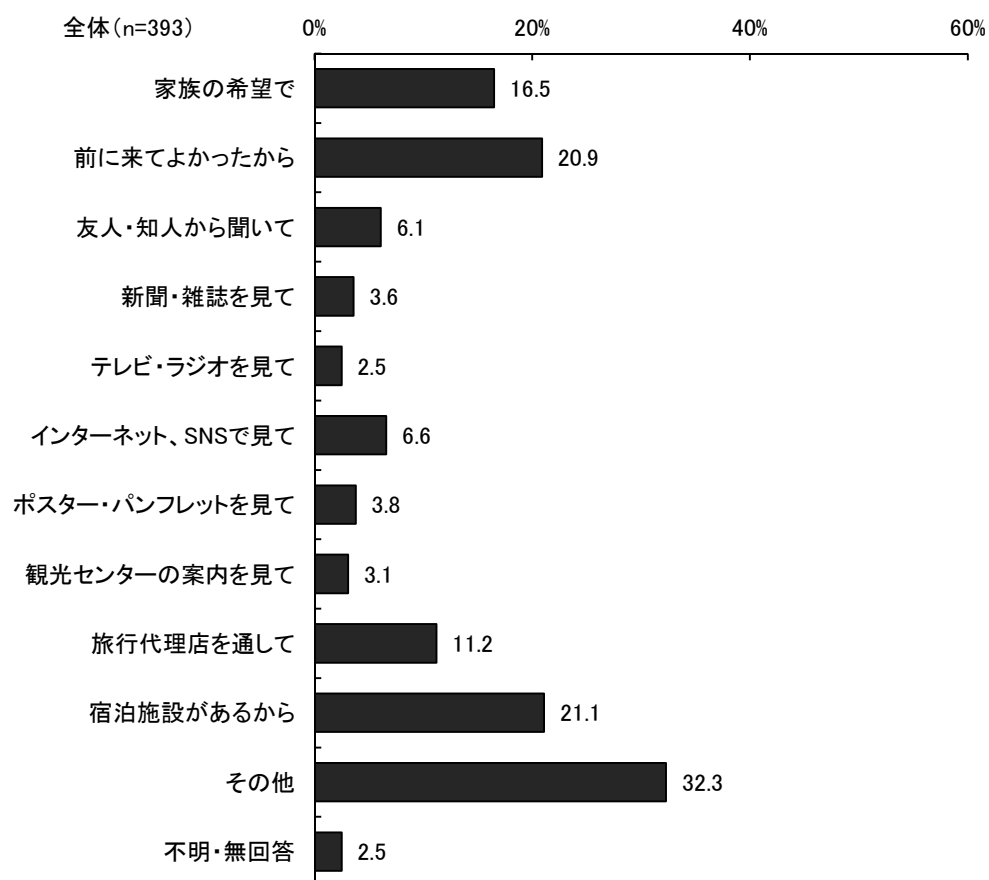
回答者の檀原市への訪問回数をみると、「2回目以上」が約5割となっており、「初めて」を若干上回っています。



* 檀原市在住者の集計結果は掲載していない

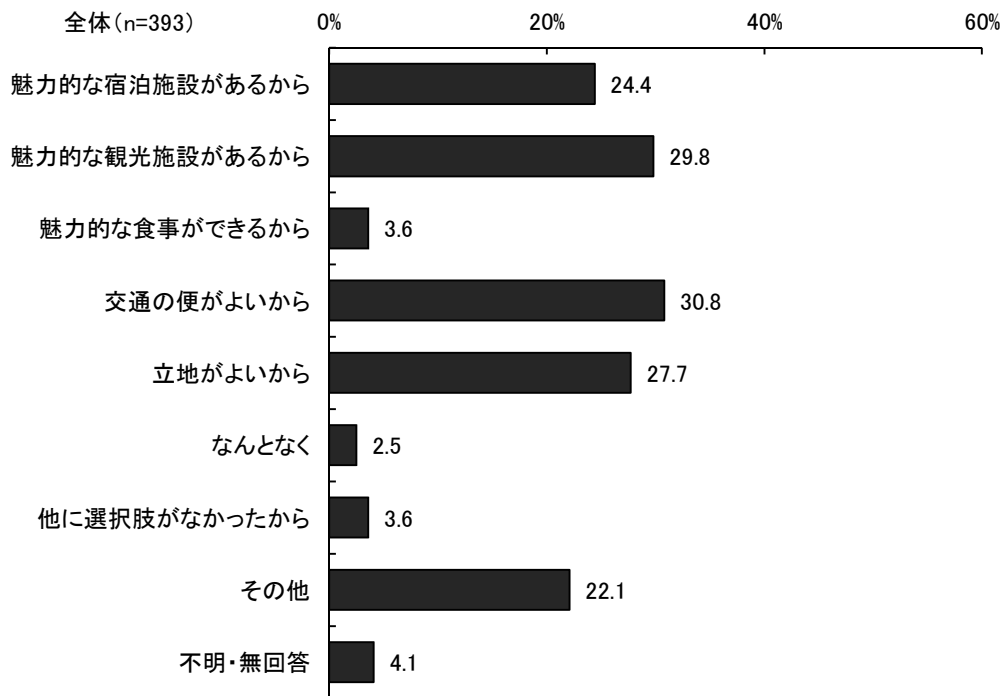
（9）来訪のきっかけ〈Q9・複数回答〉

回答者の来訪のきっかけをみると、「その他」を除き、「宿泊施設があるから」が最も高く、次いで「前に来てよかったから」となっています。



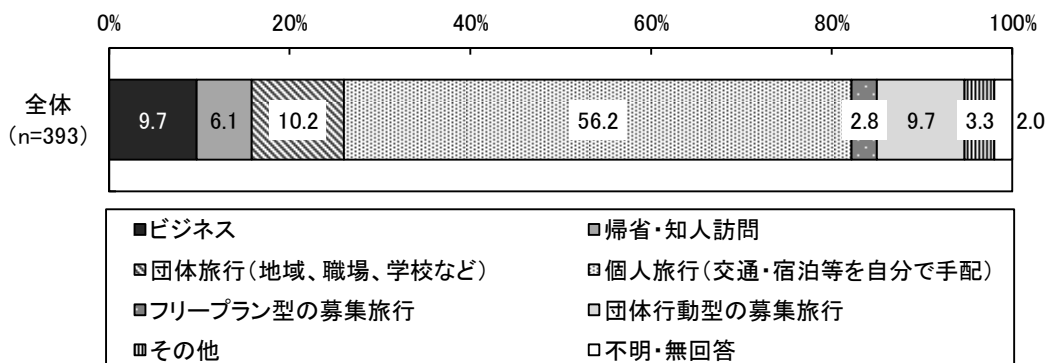
(10) 宿泊先として橿原市を選んだ理由〈Q10・複数回答〉

宿泊先として橿原市を選んだ理由をみると、「交通の便がよいから」「魅力的な観光施設があるから」「立地がよいから」が高くなっており、「魅力的な食事ができるから」が低くなっています。



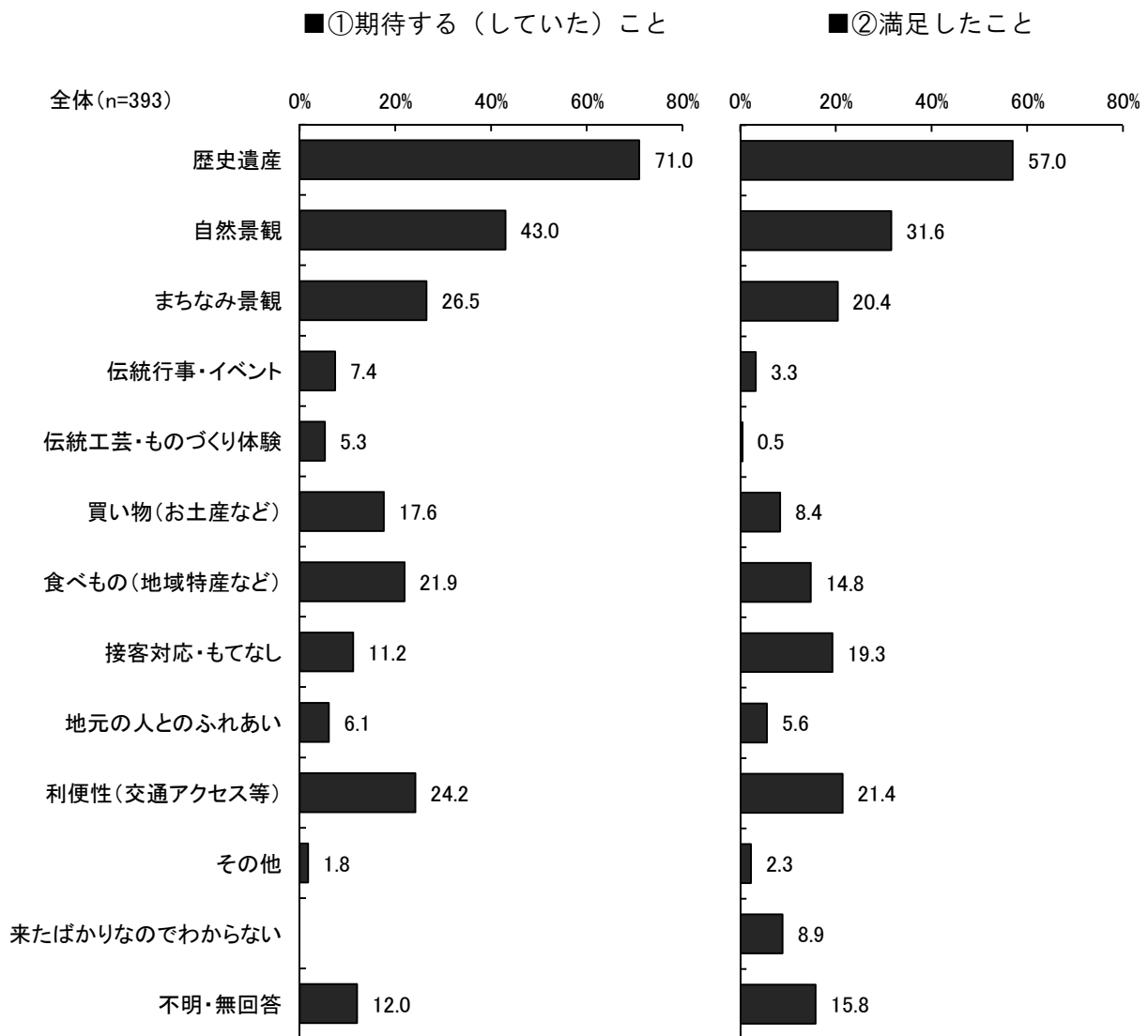
(11) 旅行形態〈Q11・単数回答〉

回答者の旅行形態をみると、「個人旅行（交通・宿泊等を自分で手配）」が5割半ばと最も高くなっています。



(12) 橿原市への旅行について感想をお聞かせください。〈Q13・複数回答〉

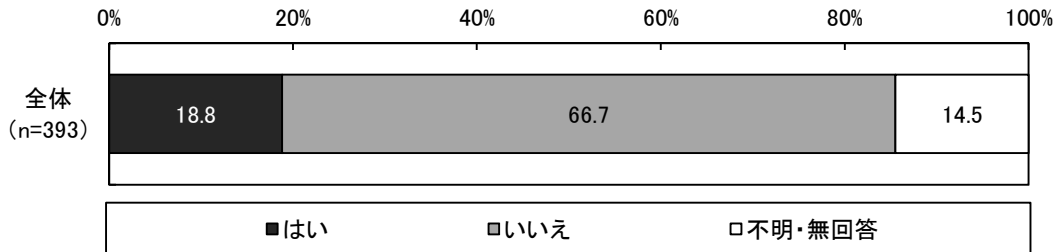
橿原市への旅行についての感想をみると、①期待する（していた）ことにおいて、「歴史遺産」が約7割と最も高く、次いで「自然景観」が約4割となっています。②満足したことにおいては、①よりもそれぞれ10ポイントほど下回っているものの、「歴史遺産」「自然景観」の順に高くなっています。



* 「来たばかりなのでわからない」は、“②満足したこと” のみの選択肢

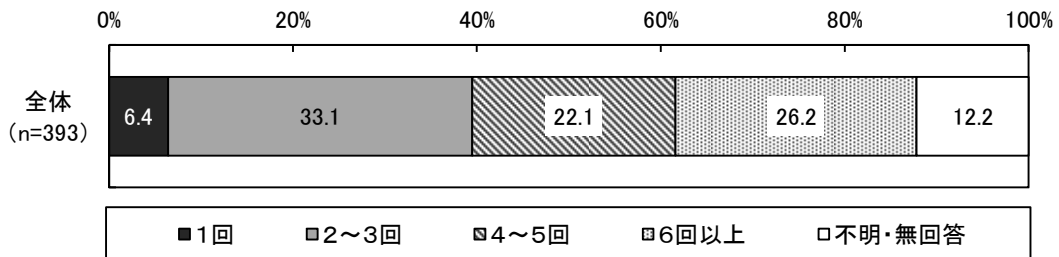
(13) 今回のご旅行は複数の旅行先から検討されましたか。〈Q14・単数回答〉

複数の旅行先を検討したかについてみると、「いいえ」が6割半ば、「はい」が1割後半となっています。



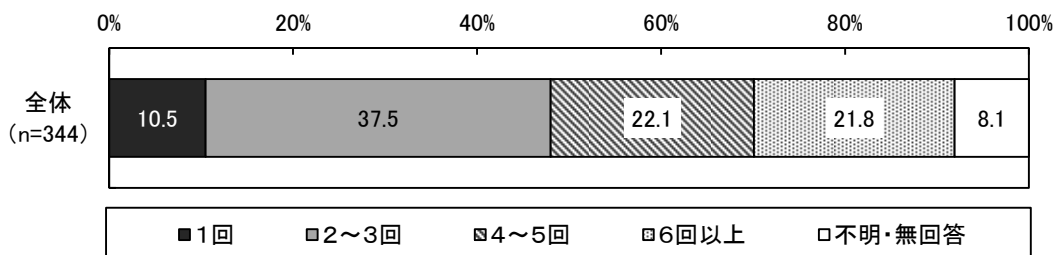
(14) 今回を含め、過去1年間に、どれくらい旅行に行きましたか。〈Q15・単数回答〉

過去1年間の旅行の頻度をみると、「2～3回」が最も高く、次いで「6回」となっています。



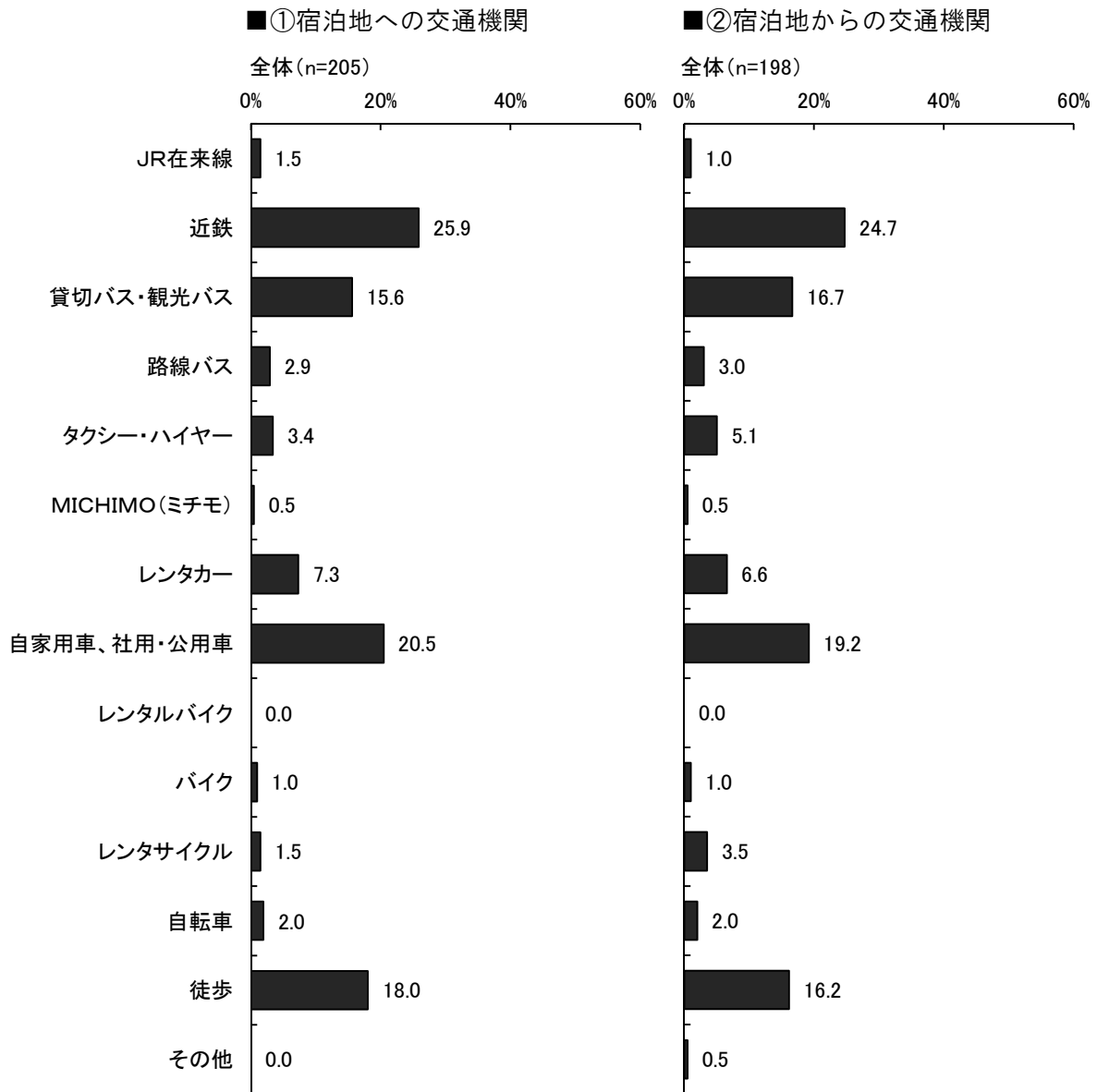
(15) 宿泊を伴う旅行は何回程度でしたか 〈Q15・単数回答〉

(14) の旅行のうち宿泊を含んでいる件数をみると、「2～3回」が最も高く、次いで「4～5回」「6回以上」となっています。

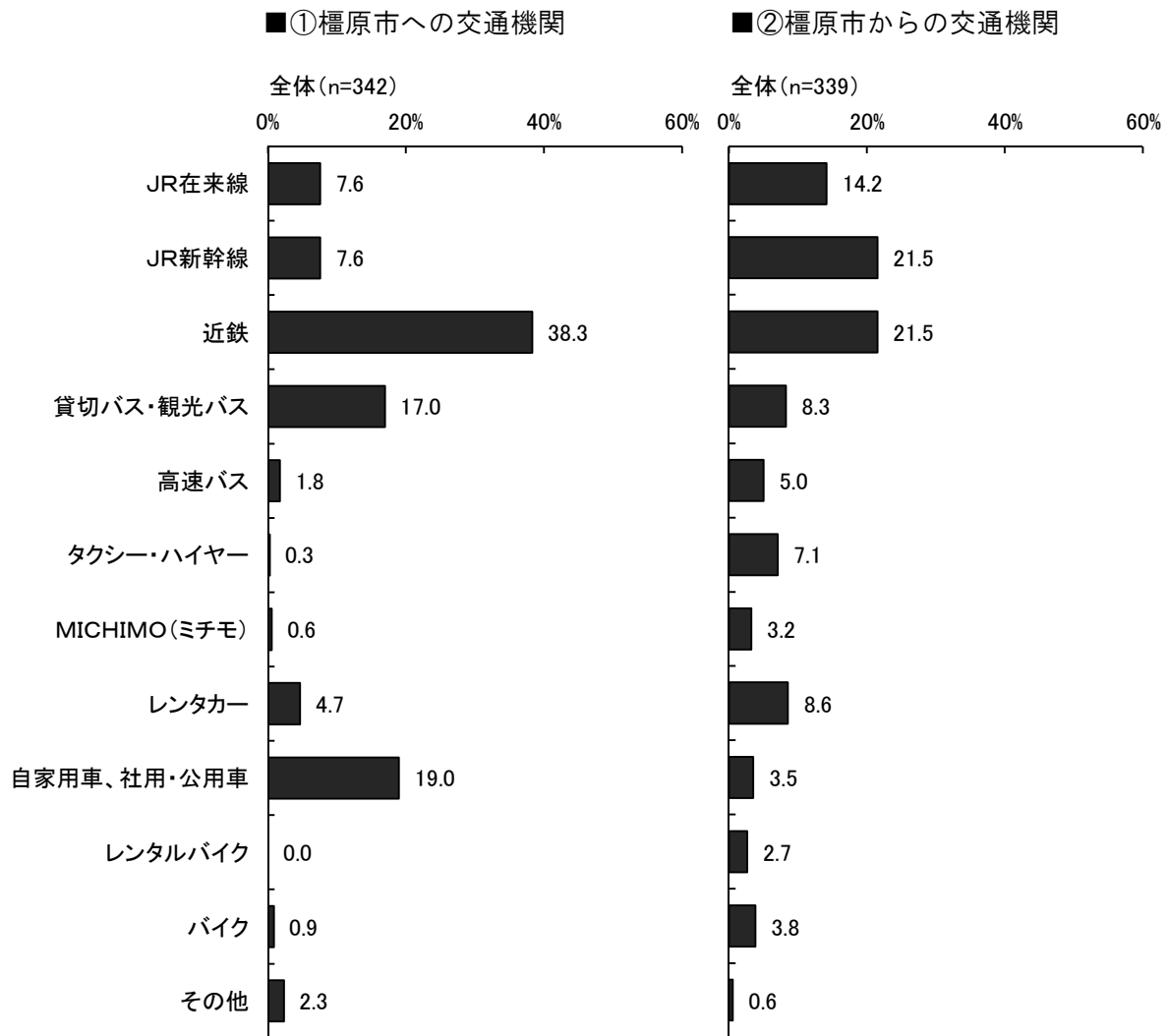


(16) 今回の旅行について、利用した（利用する予定の）交通機関についてご記入ください。（Q17・複数回答）

宿泊地への行き帰りで利用した交通機関をみると、①宿泊地への交通機関、②宿泊地からの交通機関においてともに、「近鉄」が最も多く、次いで「自家用車、社用・公用車」となっています。



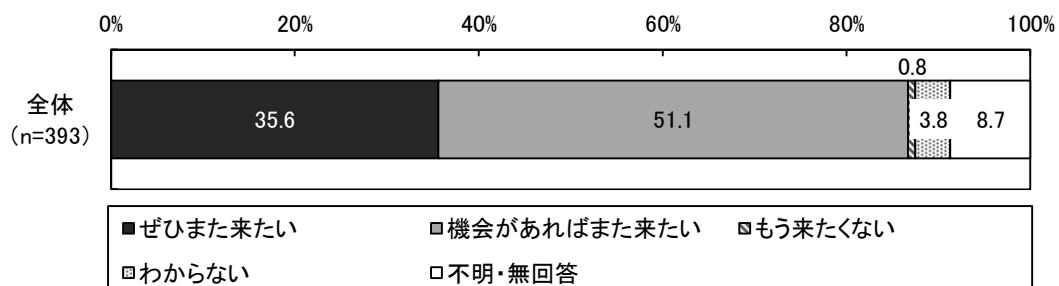
橿原市の前に訪れた市町村から橿原市を訪れる際と、橿原市から他の市町村を訪れる際に利用した、主な交通機関についてみると、①橿原市への交通機関において、「近鉄」が最も高く、次いで「自家用車、社用・公用車」となっている一方、②橿原市からの交通機関において、「JR 新幹線」と「近鉄」が同率で最も高くなっています。①橿原市への交通機関よりも②橿原市からの交通機関の方がより多様な交通手段が選ばれる傾向がうかがえます。



* 「不明・無回答」を除いて表示

(17) もう一度、橿原市に訪れたいと思いますか。〈Q18・単数回答〉

今後の橿原市への来訪意向をみると、「機会があればまた来たい」が約5割と最も高く、次いで「ぜひまた来たい」が3割半ばとなっています。



3) 行事・イベント動向調査

①調査の目的

本調査は、補助金の対象となっている平成28年度に実施された行事イベントから10か所を抽出し、行事・イベント客のニーズを把握し、観光振興施策と各種行事・イベントとの連携可能性等について検討するための基礎資料とすることを目的に実施しました。

②調査概要

- 調査地域：檀原市内の行事・イベント10か所
- 調査対象者：檀原市内の行事・イベント10か所を訪れた方
- 調査方法：調査員による面接聞き取り調査
- 調査日及び回収状況：

調査地点	回収数	調査日	イベント・行事の開催期間
すももの荒神さん（小綱町）	52	6/28（火）	
大日さん（小綱町）	50	7/15（金）	
おふさ観音夏祭り（小房町）	50	7/17（日）	
でんそそ祭り（大谷町）	35	7/28（木）	
ほうらんや火祭（東坊城町）	70	8/15（月）	
愛宕祭（八木町）	55	8/23（火）	8/23（火）～25（木）
子ども相撲（膳夫町）	17	9/15（木）	
檀原夢の森フェスティバル （檀原神宮）	63	10/9（日）	10/8（土）～9（日）
本薬師寺まつり（城殿町）	27	10/10（月）	
檀原菊花展（檀原神宮）	6	11/6（日）	10/20（木）～11/23（水）
合計	425		

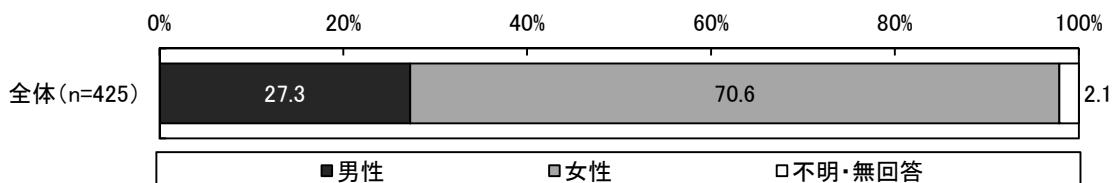
③調査結果

(1) あなたの性別、年齢を教えてください。〈Q1・単数回答・数量回答〉

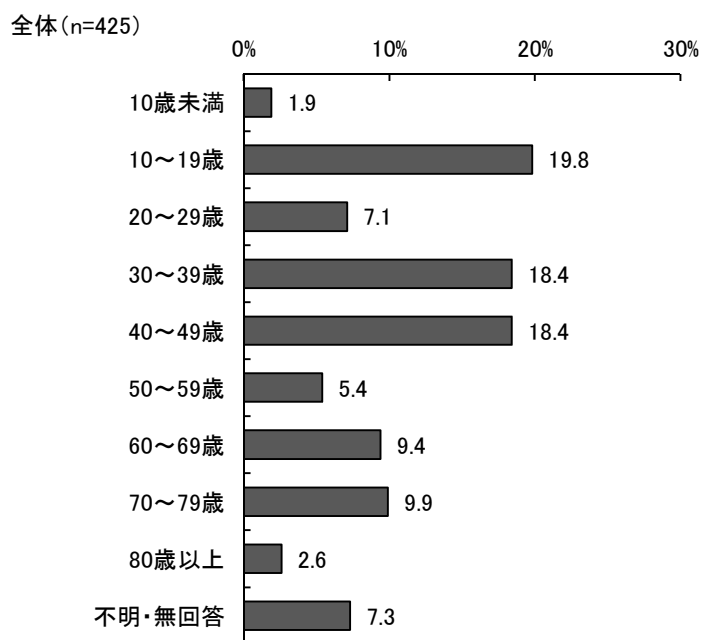
回答者の性別をみると、「男性」が27.3%、「女性」が70.6%となっています。

また、年齢をみると、「10～19歳」が19.8%と最も高く、次いで「30～39歳」「40～49歳」がともに18.4%となっています。

《性別》



《年齢》



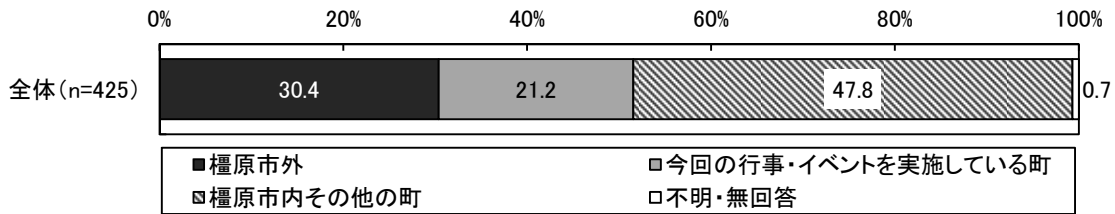
◆年齢 × 調査地点別

調査地点別にみると、[すももの荒神さん] [大日さん] [愛宕祭] においては「10～19歳」が最も高くなっています。また、[ほうらんや火祭] [子ども相撲] [檀原夢の森フェスティバル] においては「40～49歳」、[でんそそ祭り] [本薬師寺まつり] においては「60～69歳」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明・ 無回答
全体 (n=425)	8 1.9	84 19.8	30 7.1	78 18.4	78 18.4	23 5.4	40 9.4	42 9.9	11 2.6	31 7.3
すももの荒神さん (n=52)	1 1.9	19 36.5	3 5.8	10 19.2	7 13.5	0 0.0	3 5.8	6 11.5	1 1.9	2 3.8
大日さん (n=50)	0 0.0	15 30.0	1 2.0	12 24.0	13 26.0	2 4.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	6 12.0
おふさ観音夏祭り (n=50)	2 4.0	10 20.0	5 10.0	12 24.0	11 22.0	2 4.0	3 6.0	2 4.0	2 4.0	1 2.0
でんそそ祭り (n=35)	0 0.0	2 5.7	0 0.0	4 11.4	4 11.4	4 11.4	8 22.9	4 11.4	4 11.4	5 14.3
ほうらんや火祭 (n=70)	1 1.4	4 5.7	4 5.7	13 18.6	14 20.0	7 10.0	5 7.1	10 14.3	2 2.9	10 14.3
愛宕祭 (n=55)	0 0.0	27 49.1	8 14.5	10 18.2	8 14.5	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8
子ども相撲 (n=17)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 17.6	5 29.4	3 17.6	2 11.8	3 17.6	0 0.0	1 5.9
檀原夢の森フェス ティバル (n=63)	2 3.2	4 6.3	9 14.3	10 15.9	11 17.5	2 3.2	10 15.9	10 15.9	2 3.2	3 4.8
本薬師寺まつり (n=27)	2 7.4	3 11.1	0 0.0	4 14.8	5 18.5	2 7.4	6 22.2	3 11.1	0 0.0	2 7.4
檀原菊花展 (n=6)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0

(2) あなたのお住まいはどこですか。市内にお住まいであれば町名をご記入ください。〈Q2・単数回答〉

回答者の居住地をみると、「檀原市内その他の町」が47.8%と最も高く、次いで「檀原市外」が30.4%となっています。



■ 檀原市外の内訳

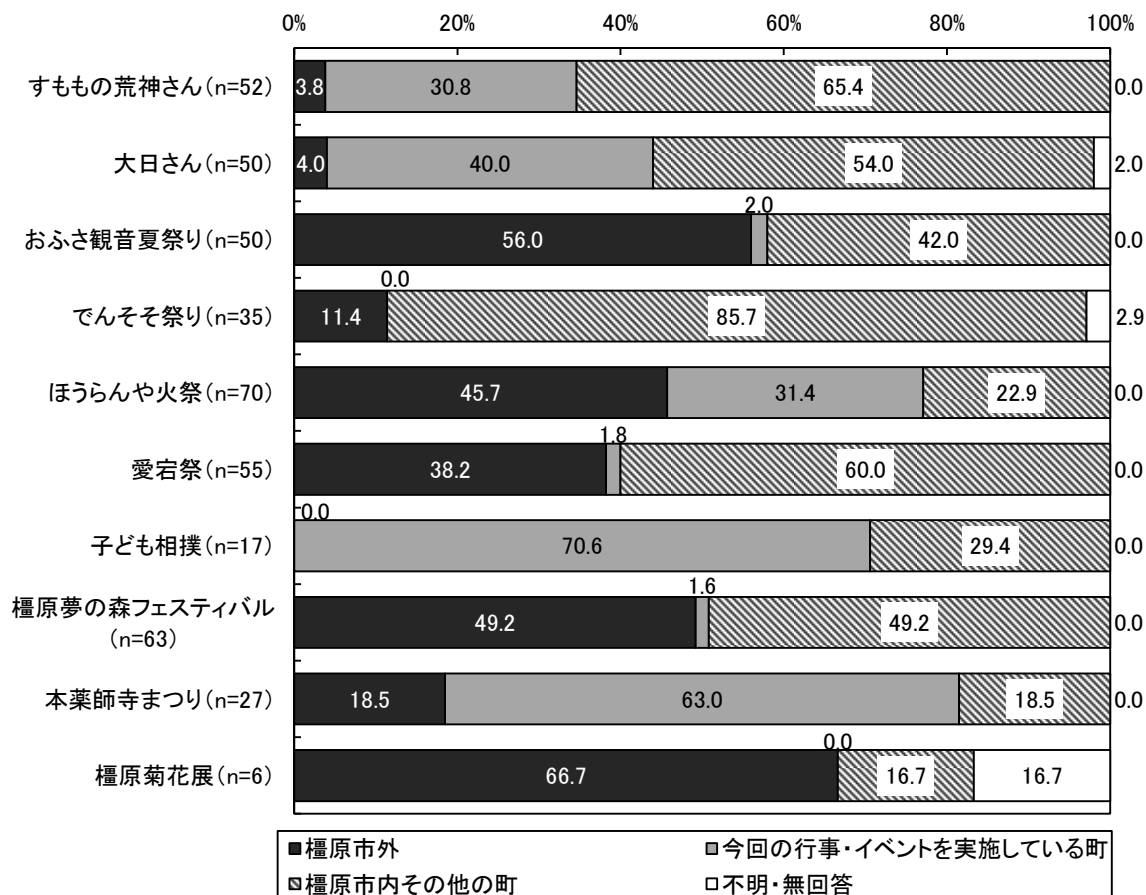
都道府県	件数
奈良県	60件
大阪府	19件
兵庫県	4件
和歌山県	4件
京都府	3件
愛知県	3件
東京都	1件
群馬県	1件
山梨県	1件
千葉市	1件

■ 檀原市内の内訳

町名	件数	町名	件数
今井町	22件	上飛驒町	各2件
内膳町	14件	川西町	
曾我町	11件	木原町	
地黄町	各8件	久米町	各2件
四条町		上品寺町	
縄手町	各7件	土橋町	
白檀町		新賀町	
東坊城町	各6件	妙法寺町	各1件
古川町		山之坊町	
南八木町	各5件	忌部町	
五井町		栄和町	
慈明寺町	各4件	小房町	各1件
西池尻町		膳夫町	
大軽町	各3件	北妙法寺町	
葛本町		雲梯町	
常磐町	各2件	小槻町	各1件
光陽町		出垣内町	
醍醐町	各3件	寺田町	
出合町		豊田町	
中町	各2件	飛驒町	各1件
中曾司町		法花寺町	
八木町	各2件	曲川町	
石川町		山本町	
石原田町	吉田町		

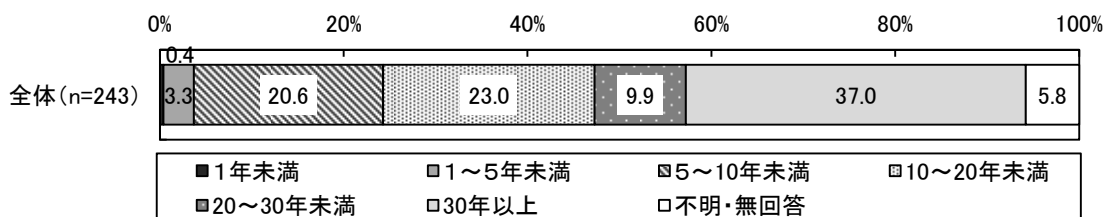
◆居住地 × 調査地点別

調査地点別にみると、[おふさ観音夏祭り][ほうらんや火祭][榎原菊花展]においては「榎原市外」が最も高くなっています。また、[子ども相撲][本薬師寺まつり]においては「今回の行事・イベントを実施している町」、[すももの荒神さん][大日さん][でんそそ祭り][愛宕祭]においては「榎原市内その他の町」が最も高くなっています。



(3) (2)で「今回の行事・イベントを実施している町」「榎原市内その他の町」を選択された方 榎原市にお住まいになって何年になりますか。〈Q3・単数回答〉

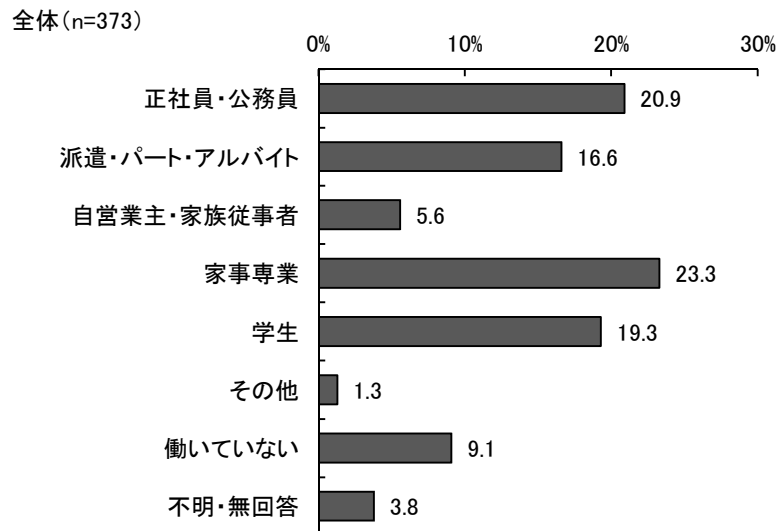
榎原市内に住む回答者の居住年数をみると、「30年以上」が37.0%と最も高く、次いで「10～20年未満」が23.0%となっています。



* 「すももの荒神さん」の回答者は含まない

(4) 現在のお勤めの状況について教えてください。〈Q4・単数回答〉

回答者の勤務状況をみると、「家事専業」が23.3%と最も高く、次いで「正社員・公務員」が20.9%となっています。



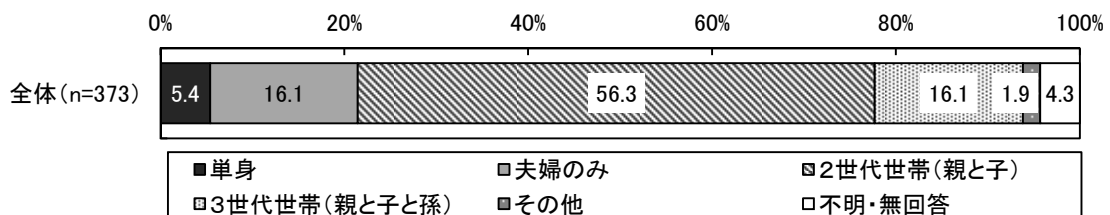
* 「すももの荒神さん」の回答者は含まない

■その他回答の内訳

内 容	件数
代表取締役	1 件
後期高齢者	1 件

(5) 現在の同居者（家族）の構成について教えてください。〈Q5・単数回答〉

回答者の同居者（家族）構成をみると、「2世代世帯（親と子）」が56.3%と最も高く、次いで「夫婦のみ」「3世代世帯（親と子と孫）」がともに16.1%となっています。



* 「すももの荒神さん」の回答者は含まない

■その他回答の内訳

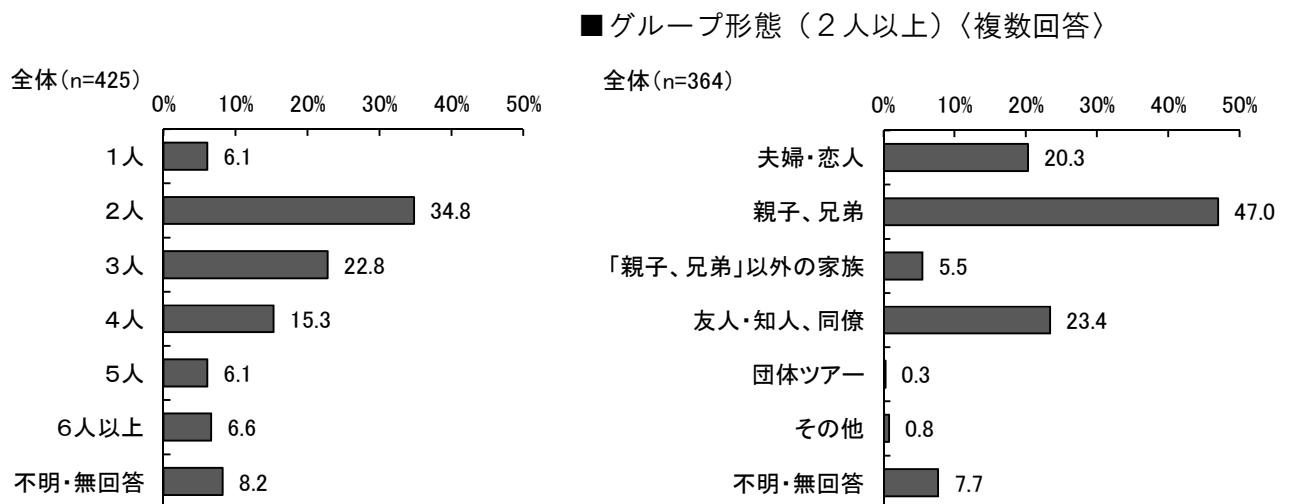
内 容	件数
4 世代	2 件
親戚と	1 件
友人	1 件

(6) あなたも含めて、何人で、どなたと一緒に来られましたか〈Q6・数量回答〉

※子どもや乳幼児も含む

来訪者の人数をみると、「2人」が34.8%と最も高く、次いで「3人」が22.8%となっています。

また、2人以上で来訪した場合のグループの形態では、「親子、兄弟」が47.0%と最も高く、次いで「友人・知人、同僚」が23.4%となっています。



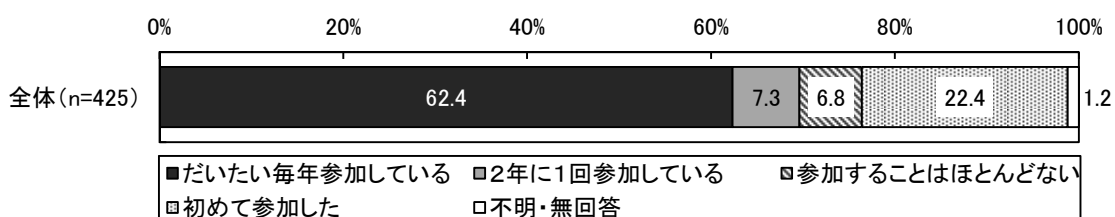
■その他回答の内訳

内 容	件数	内 容	件数
子の友だち	1件	写真クラブ学校の活動(先生と生徒)	1件
親戚や同僚	1件	グループ	1件

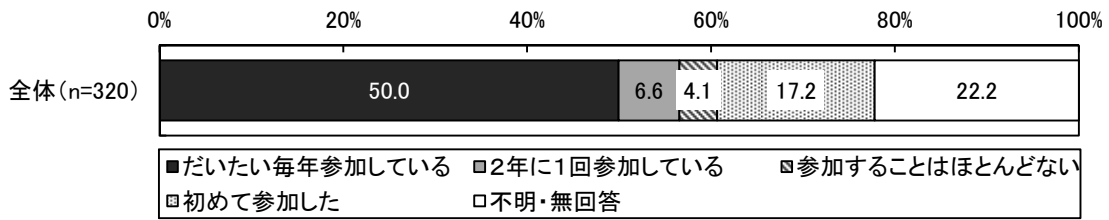
(7) 今回の行事・イベントへの参加頻度を教えてください。〈Q7・単数回答〉

今回の行事・イベントへの参加頻度をみると、回答者においては「だいたい毎年参加している」が62.4%と最も高く、次いで「初めて参加した」が22.4%となっています。同行者においては、回答者と同様、「だいたい毎年参加している」が50.0%と最も高く、次いで「初めて参加した」が17.2%となっています。

《回答者》



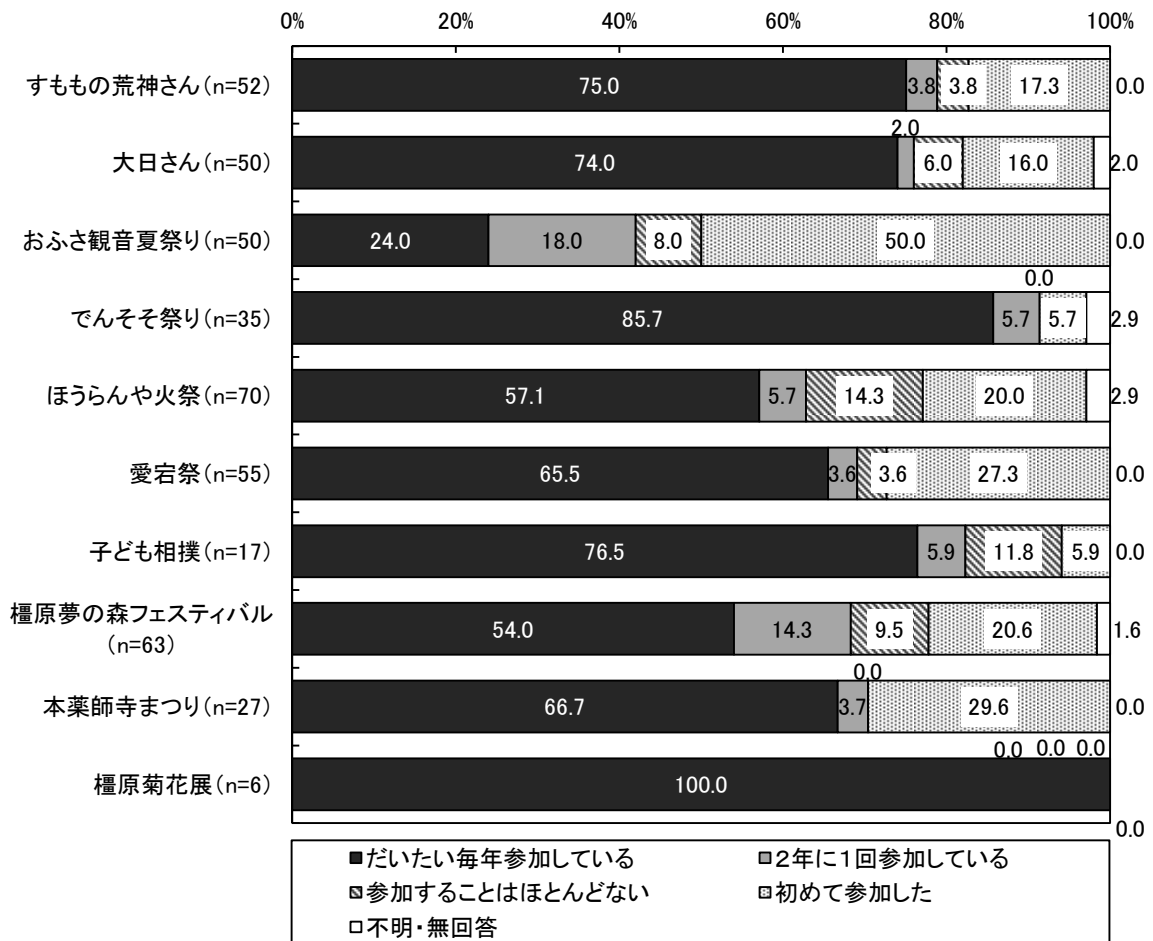
《同行者》



* 「すももの荒神さん」の回答者は含まない

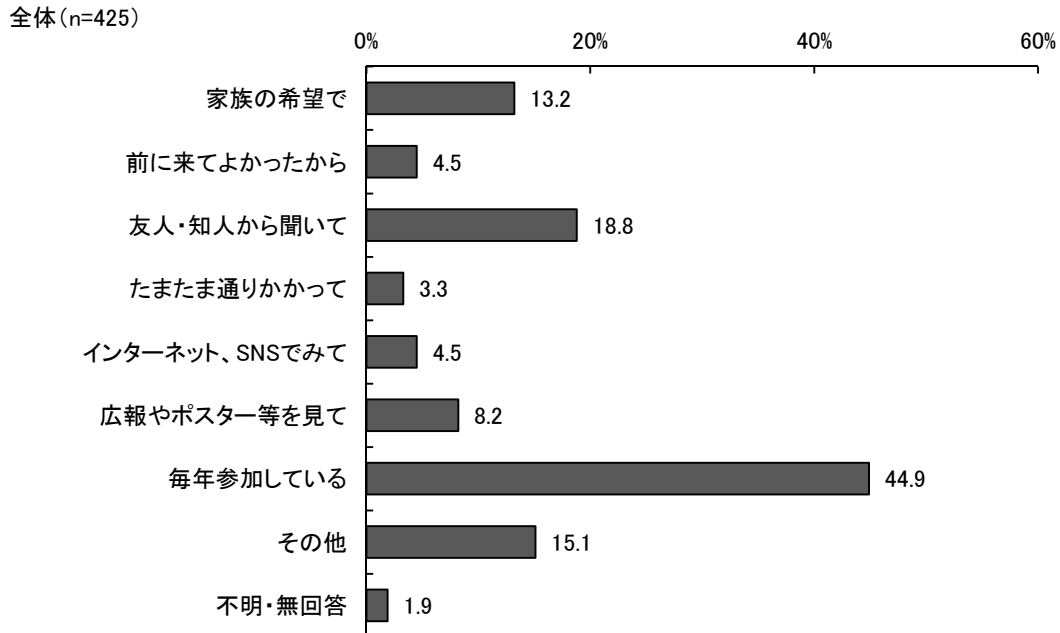
◆回答者 × 調査地点別

調査地点別にみると、[おふさ観音夏祭り]を除くすべての地点において「だいたい毎年参加している」が最も高く、5割以上となっています。[おふさ観音夏祭り]においては、「初めて参加した」が最も高く5割となっています。



(8) あなたがこのイベントに来たきっかけはなんですか。〈Q8・複数回答〉

イベントに来たきっかけをみると、「毎年参加している」が44.9%と最も高く、次いで「友人・知人から聞いて」が18.8%となっています。



■その他回答の内訳

内 容	件数	内 容	件数
近所に住んでいるから	7件	町内会	2件
家族、知り合いが出ているから	6件	有名だから	1件
帰省のついでに	4件	以前から知っていた	1件
子どもの頃から来ている	4件	日程があったから	1件
ホテアオイを見に	3件	イベントの支援	1件
珍しい祭りだから	3件	歴史に興味があった	1件
役員	3件	大学ゼミでの研究	1件
近鉄ニュース他広報	3件	プロレス	1件
お札	2件	ステージ参加	1件
お参り	2件	コンテスト	1件
写真クラブの先生から聞いて	2件	ついでにだけ	1件
写真撮影	2件	町内の祭りはいくつか	1件
花火	2件		

◆イベントに来たきっかけ × 調査地点別

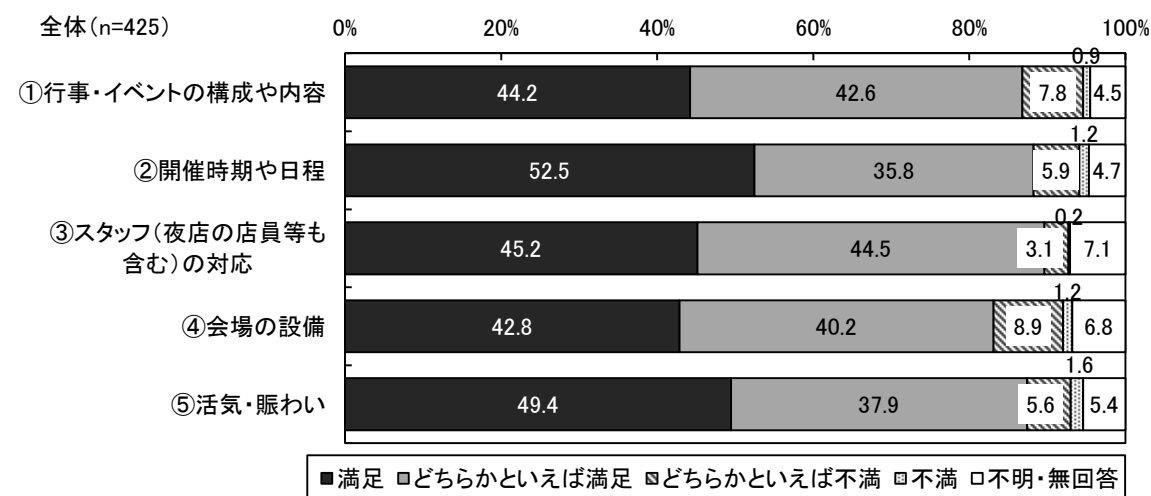
調査地点別にみると、[榎原菊花展]を除くすべての項目において「毎年参加している」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	家族の希望で	前に来てよかったから	友人・知人から聞いて	たまたま通りかかって	インターネット、SNSでみて	広報やポスター等を見て	毎年参加している	その他	不明・無回答
全体 (n=425)	56 13.2	19 4.5	80 18.8	14 3.3	19 4.5	35 8.2	191 44.9	64 15.1	8 1.9
すももの荒神さん (n=52)	9 17.3	3 5.8	9 17.3	2 3.8	0 0.0	3 5.8	20 38.5	9 17.3	0 0.0
大日さん (n=50)	6 12.0	0 0.0	16 32.0	2 4.0	0 0.0	4 8.0	32 64.0	2 4.0	1 2.0
おふさ観音夏祭り (n=50)	7 14.0	5 10.0	9 18.0	0 0.0	13 26.0	11 22.0	14 28.0	3 6.0	0 0.0
でんそ祭り (n=35)	7 20.0	0 0.0	3 8.6	0 0.0	0 0.0	1 2.9	21 60.0	3 8.6	2 5.7
ほうらんや火祭 (n=70)	9 12.9	1 1.4	12 17.1	5 7.1	2 2.9	4 5.7	31 44.3	21 30.0	0 0.0
愛宕祭 (n=55)	4 7.3	4 7.3	16 29.1	1 1.8	1 1.8	3 5.5	30 54.5	5 9.1	0 0.0
子ども相撲 (n=17)	1 5.9	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 70.6	5 29.4	0 0.0
榎原夢の森フェスティバル (n=63)	9 14.3	3 4.8	10 15.9	4 6.3	3 4.8	8 12.7	18 28.6	10 15.9	2 3.2
本薬師寺まつり (n=27)	4 14.8	3 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7	12 44.4	6 22.2	2 7.4
榎原菊花展 (n=6)	0 0.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7

(9) 今回の行事・イベントの満足度についてお答えください。

〈Q9・①～⑤それぞれ単数回答〉

今回の行事・イベントの満足度をみると、各項目ともに「満足」が4割以上と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」となっています。

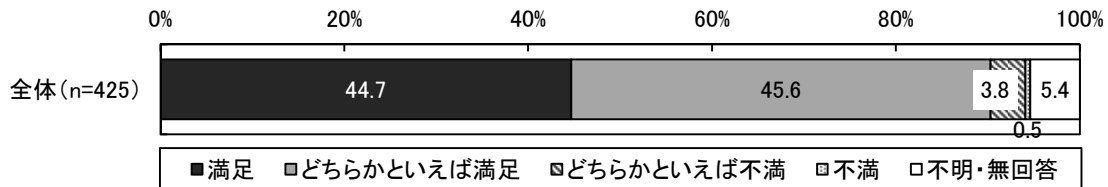


* [すももの荒神さん]の調査票の選択肢では、①大変満足、②満足、③やや不満、④不満となっているため、それぞれ①満足、②どちらかといえば満足、③どちらかといえば不満、④不満に置き換えて集計。

(10) 今回の行事・イベントの総合的な満足度についてお答えください。

〈Q10・単数回答〉

今回の行事・イベントの総合的な満足度をみると、「どちらかといえば満足」が45.6%と最も高く、次いで「満足」が44.7%となっています。

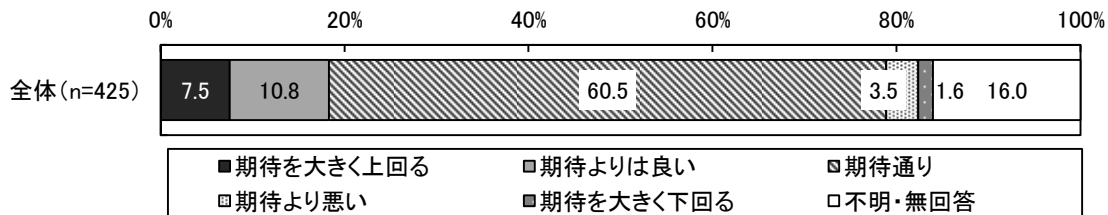


* [すももの荒神さん] の調査票の選択肢では、①大変満足、②満足、③やや不満、④不満となっているため、それぞれ①満足、②どちらかといえば満足、③どちらかといえば不満、④不満に置き換えて集計。

(11) 今回の行事・イベントの総合的な満足度は参加する以前と比べていかがですか。

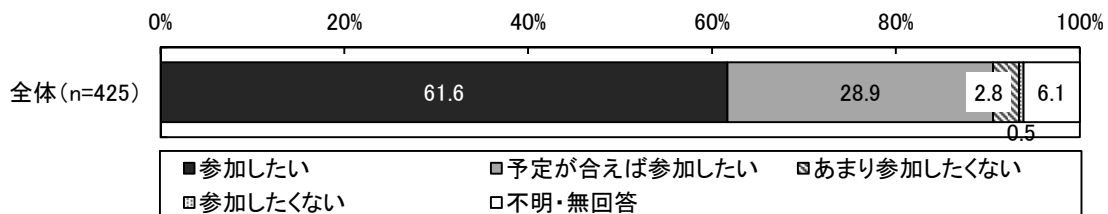
〈Q12・単数回答〉

今回の行事・イベントの総合的な評価を、参加する前と比べてみると、「期待通り」が60.5%と最も高く、次いで「期待よりは良い」が10.8%となっています。



(12) 今回の行事・イベントに、来年も参加したいと思いますか。〈Q13・単数回答〉

今回参加した行事・イベントの来年の参加意向をみると、「参加したい」が61.6%と最も高く、次いで「予定が合えば参加したい」が28.9%となっています。

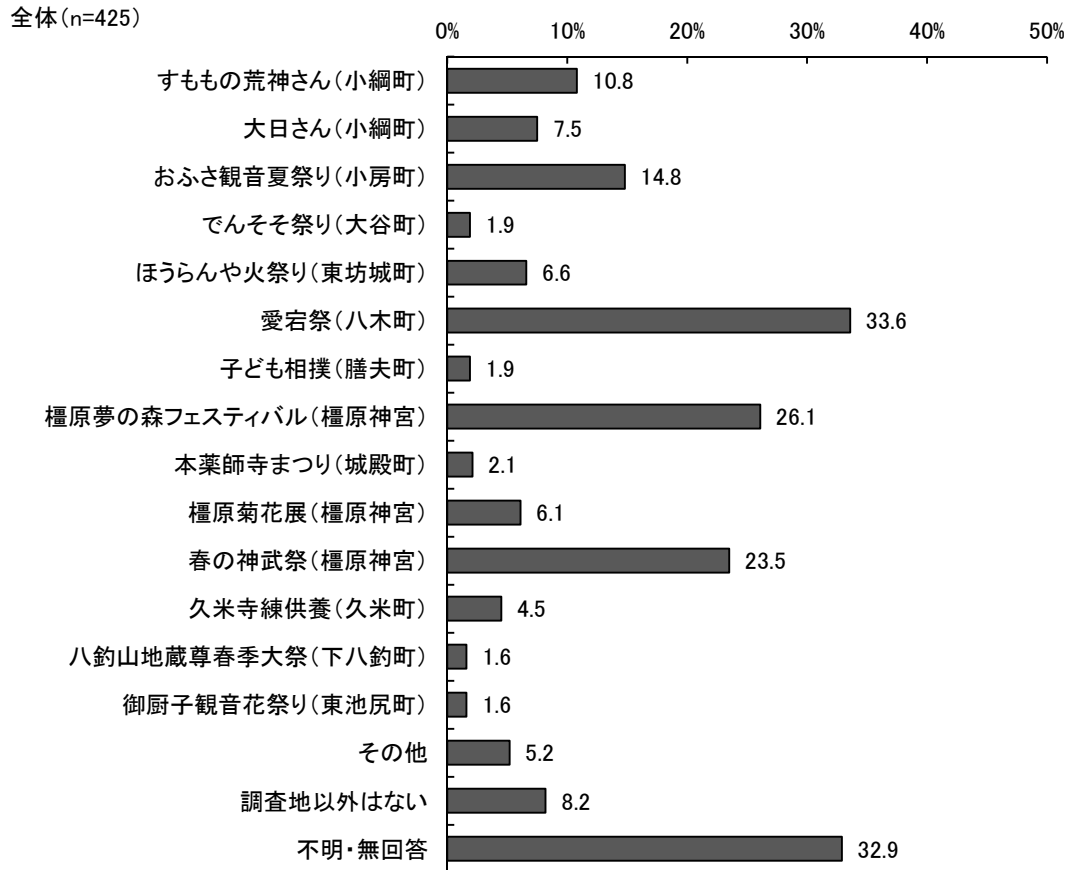


* [すももの荒神さん] の調査票の選択肢では、①ぜひ参加したいとなっているため、①参加したいに置き換えて集計。

(13) ここ一年で、下記の行事・イベントに参加したことがありますか。

〈Q15・複数回答〉 ※今回参加しているイベントを除く

ここ一年での行事・イベントの参加状況を見ると、「愛宕祭（八木町）」が33.6%と最も高く、次いで「榎原夢の森フェスティバル（榎原神宮）」が26.1%となっています。



* 「調査地以外はない」は集計の際、新たに追加した選択肢

■ その他回答の内訳

内 容	件数	内 容	件数
今井六斎市	9件	おんぱら祭り	1件
はならーと	2件	天神祭	1件
金橋祭り	2件	新嘗祭	1件
秋まつり(今井)	1件	健康イベント	1件
天高市神社	1件	ニュータウン	1件
8月11日 曾我町夏祭り	1件	曾我川の近くの祭り	1件
すさげ祭り	1件		

◆ここ一年での行事・イベントの参加状況 × 居住地別

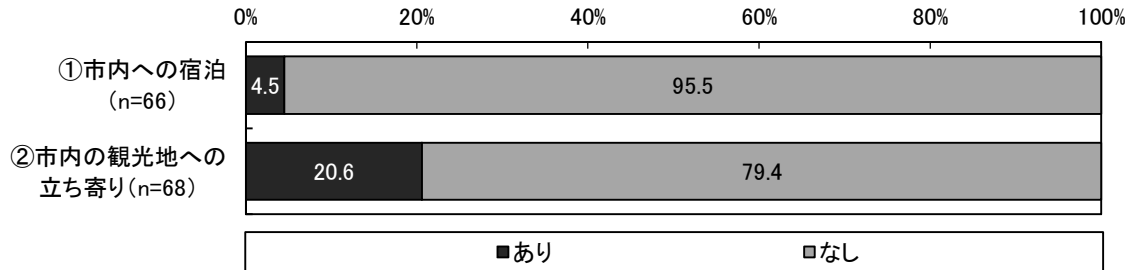
居住地別にみると、[今回行事・イベントを実施している町][檀原市内その他の町]においては「愛宕祭（八木町）」が最も高くなっています。[檀原市外]においては「調査地以外はない」が最も高く、次いで「おふさ観音夏祭り（小房町）」「愛宕祭（八木町）」となっています。

上段:度数 下段:%	すももの荒 神さん(小 綱町)	大日さん (小綱町)	おふさ観音 夏祭り(小 房町)	でんそそ祭 り(大谷 町)	ほうらんや 火祭り(東 坊城町)	愛宕祭(八 木町)	子ども相撲 (膳夫町)	檀原夢の森 フェスティ バル(檀原 神宮)	本薬師寺ま つり(城殿 町)
全体 (n=425)	46 10.8	32 7.5	63 14.8	8 1.9	28 6.6	143 33.6	8 1.9	111 26.1	9 2.1
檀原市外 (n=129)	4 3.1	1 0.8	10 7.8	2 1.6	4 3.1	10 7.8	1 0.8	8 6.2	2 1.6
今回の行事・イベントを 実施している町 (n=90)	18 20.0	15 16.7	16 17.8	3 3.3	5 5.6	43 47.8	3 3.3	34 37.8	2 2.2
檀原市内その他の町 (n=203)	23 11.3	15 7.4	36 17.7	3 1.5	19 9.4	88 43.3	4 2.0	67 33.0	4 2.0

上段:度数 下段:%	檀原菊花展 (檀原神 宮)	春の神武祭 (檀原神 宮)	久米寺練供 養(久米 町)	八釣山地蔵 尊春季大祭 (下八釣 町)	御厨子観音 花祭り(東 池尻町)	その他	調査地以外 はない	不明・無回 答
全体 (n=425)	26 6.1	100 23.5	19 4.5	7 1.6	7 1.6	22 5.2	35 8.2	140 32.9
檀原市外 (n=129)	3 2.3	7 5.4	4 3.1	0 0.0	1 0.8	7 5.4	11 8.5	83 64.3
今回の行事・イベントを 実施している町 (n=90)	8 8.9	31 34.4	4 4.4	2 2.2	1 1.1	1 1.1	4 4.4	15 16.7
檀原市内その他の町 (n=203)	15 7.4	61 30.0	11 5.4	5 2.5	5 2.5	14 6.9	20 9.9	41 20.2

**(14) 居住地で、「檀原市外」とお答えの方
 今回のご訪問についてお答えください。〈Q17・①②それぞれ単数回答〉**

檀原市外に居住している方の①市内への宿泊状況を見ると、宿泊が「あり」が4.5%、「なし」が95.5%となっています。また、②市内の観光地への立ち寄りでは、立ち寄りが「あり」が20.6%、「なし」が79.4%となっています。



* 「すももの荒神さん」の回答者は含まない
 * 「不明・無回答」を除いて集計

◆市内の観光地への立ち寄り × 調査地点別

調査地点別にみると、[ほうらんや火祭][愛宕祭][檀原夢の森フェスティバル][檀原菊花展]においては、②市内の観光地への立ち寄りが「なし」が4割以上となっており、立ち寄りが「あり」の割合を上回っています。[本薬師寺まつり]においては、市内の観光地への立ち寄りが「あり」が8割となっています。

上段:度数 下段:%	あり	なし	不明・無回答
全体 (n=127)	14 11.0	54 42.5	59 46.5
ほうらんや火祭 (n=32)	6 18.8	23 71.9	3 9.4
愛宕祭 (n=21)	2 9.5	10 47.6	9 42.9
檀原夢の森フェスティバル (n=31)	2 6.5	17 54.8	12 38.7
本薬師寺まつり (n=5)	4 80.0	0 0.0	1 20.0
檀原菊花展 (n=4)	0 0.0	4 100.0	0 0.0

*②檀原市内の観光地への立ち寄りの有無を回答している調査地点の結果のみを表示

4) 市民アンケート調査

①調査の目的

本調査は、市民、行政、関係諸団体等の協力・連携による観光振興をめざし、基本的な考え方や方向を示す「檀原市観光基本計画」を策定するため、檀原市の観光振興等に関する市民の考えや意見を把握するため、実施しました。

②調査概要

- 調査地域：檀原市全域
- 調査対象者：20歳以上の檀原市民（無作為抽出）
- 調査期間：平成28年8月23日（火）～平成28年9月1日（木）
- 調査方法：郵送配布・郵送回収

調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
2,000	847	42.4%

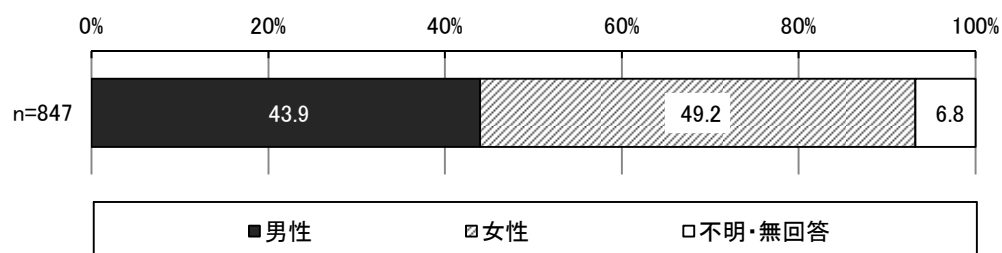
③調査結果

1 回答者について

(1) 回答者の性別〈単数回答〉

〔問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)〕

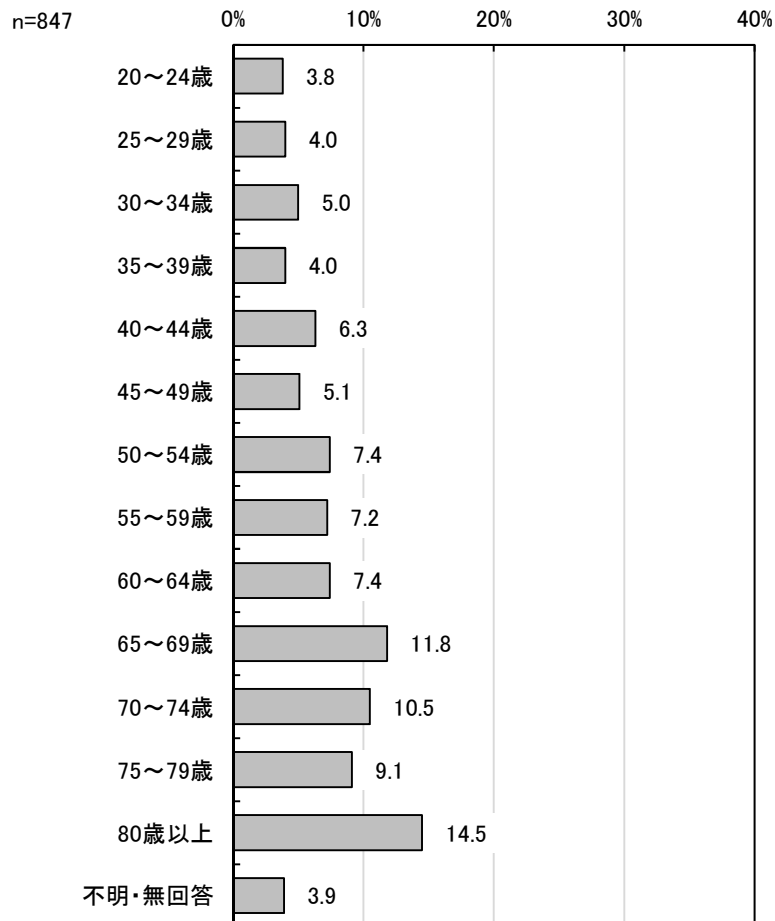
回答者の性別についてみると、「男性」が43.9%、「女性」が49.2%となっています。



(2) 回答者の年齢〈単数回答〉

〔問2 あなたは何歳ですか。※平成28年8月1日現在(ひとつだけ〇)〕

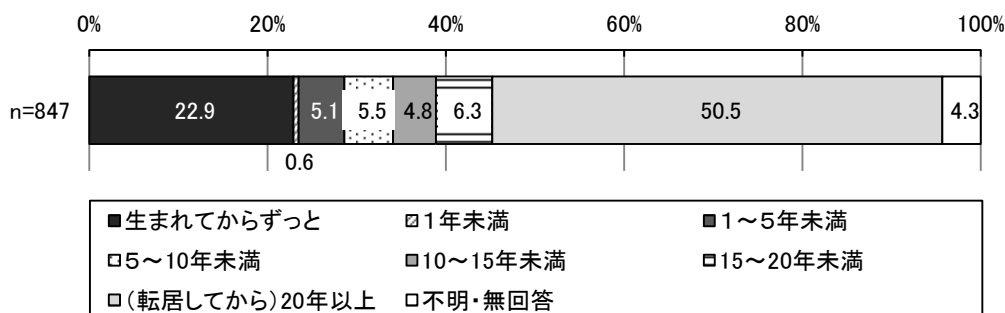
回答者の年齢についてみると、「80歳以上」が14.5%と最も高く、次いで「65～69歳」が11.8%となっています。「20～39歳」が16.8%、「40～64歳」が33.4%、「65歳以上」が45.9%となっています。



(3) 居住年数〈単数回答〉

〔問3 檀原市に何年くらいお住まいですか。(ひとつだけ〇)〕

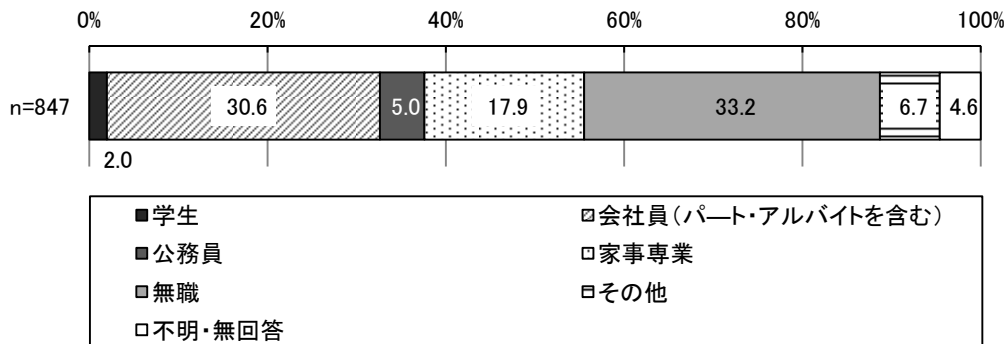
居住年数についてみると、「(転居してから)20年以上」が50.5%、「生まれてからずっと」が22.9%となっており、全体の8割以上が『10年以上』と回答しています。



(4) 回答者の職業〈単数回答〉

〔問4 あなたの職業は次のうちどれですか。(ひとつだけ〇)〕

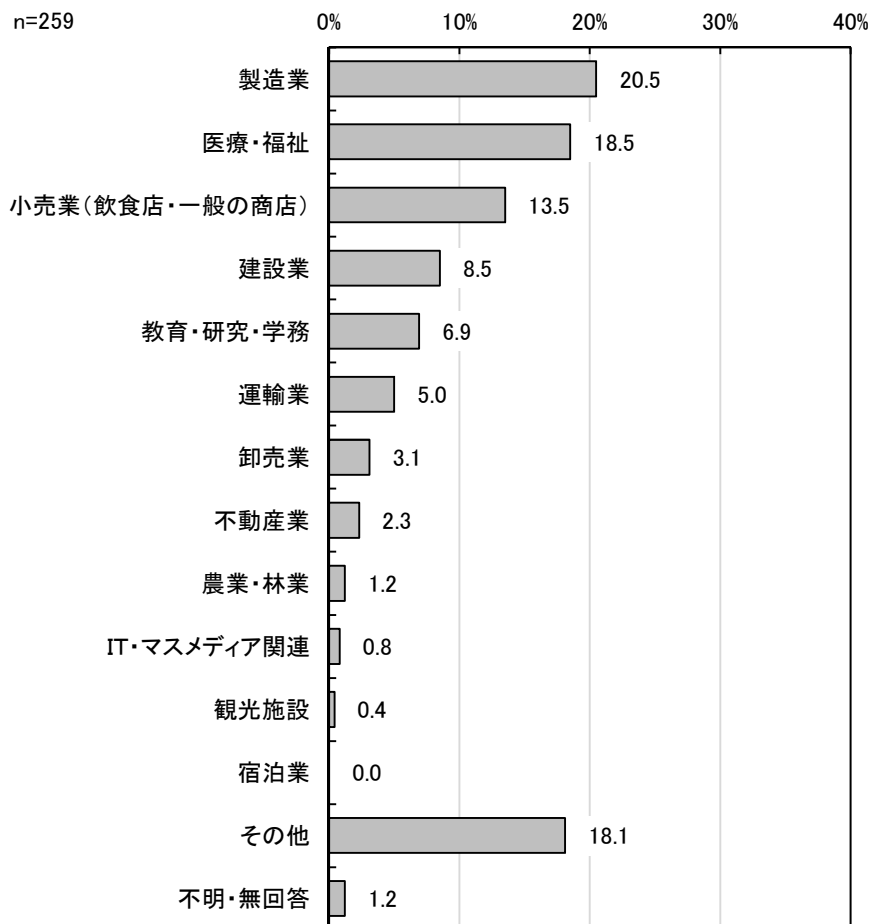
職業についてみると、「無職」が33.2%と最も高く、次いで「会社員（パート・アルバイトを含む）」が30.6%となっています。



(4) - 2 回答者の職業が属する産業〈単数回答〉

〔問4-2 【「2」と回答された方】下表から、あなたの職業が属する産業をお選びください。(ひとつだけ〇)〕

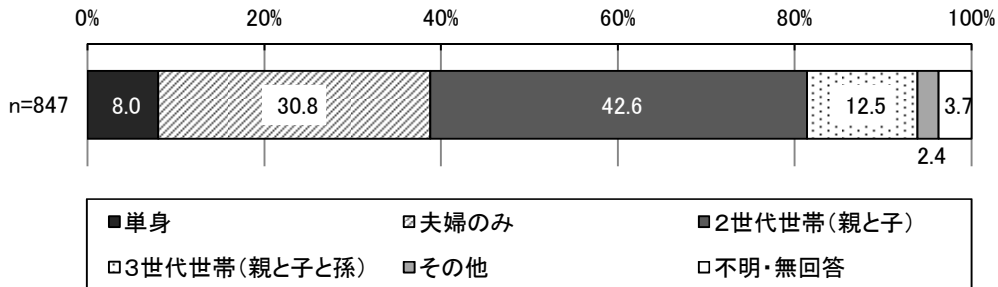
会社員（パート・アルバイトを含む）と回答された方の職業が属する産業についてみると、「製造業」が20.5%と最も高く、次いで「医療・福祉」が18.5%、「小売業（飲食店・一般の商店）」が13.5%となっています。



(5) 回答者の家族構成〈単数回答〉

〔問5 あなたの世帯の家族構成は次のうちどれですか。(ひとつだけ〇)〕

回答者の家族構成についてみると、「2世代世帯(親と子)」が42.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が30.8%となっています。



2 観光地としての橿原市について

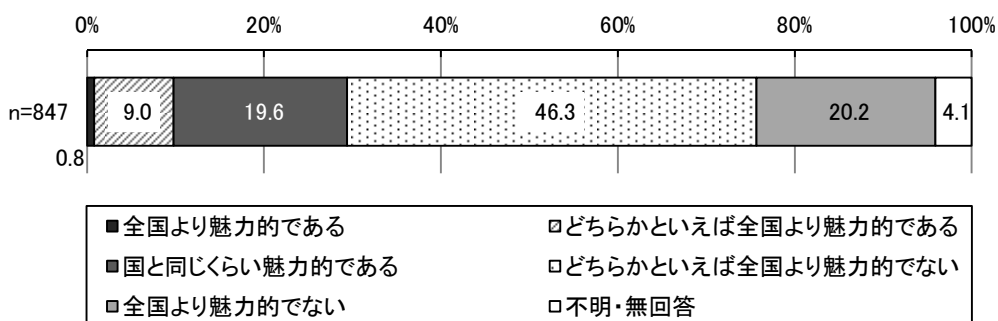
(1) 観光地としての橿原市の魅力〈単数回答〉

〔問6 あなたの目から見て、全国的に、あるいは県内の有名な観光地と比較して、橿原市は魅力的ですか。(それぞれひとつだけ〇)〕

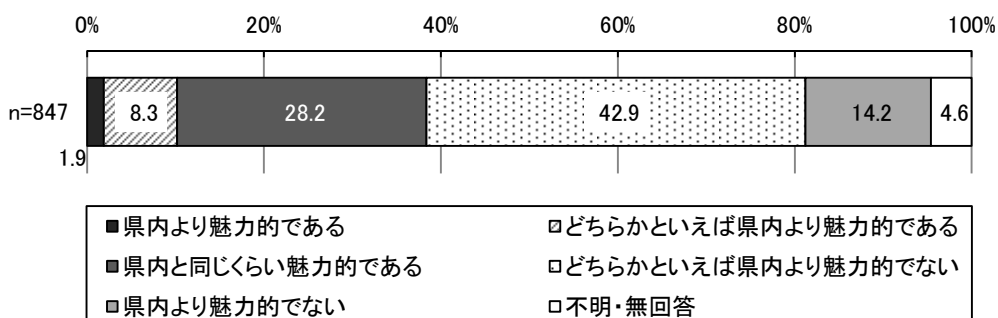
観光地としての橿原市の魅力について、全国的に有名な観光地と比較してどうかをみると、「どちらかといえば全国より魅力的でない」が46.3%と最も高く、次いで「全国より魅力的でない」が20.2%となっています。

県内の有名な観光地と比較してどうかをみると、「どちらかといえば県内より魅力的でない」が42.9%と最も高く、次いで「県内と同じくらい魅力的である」が28.2%となっています。

■全国的に有名な観光地と比較して



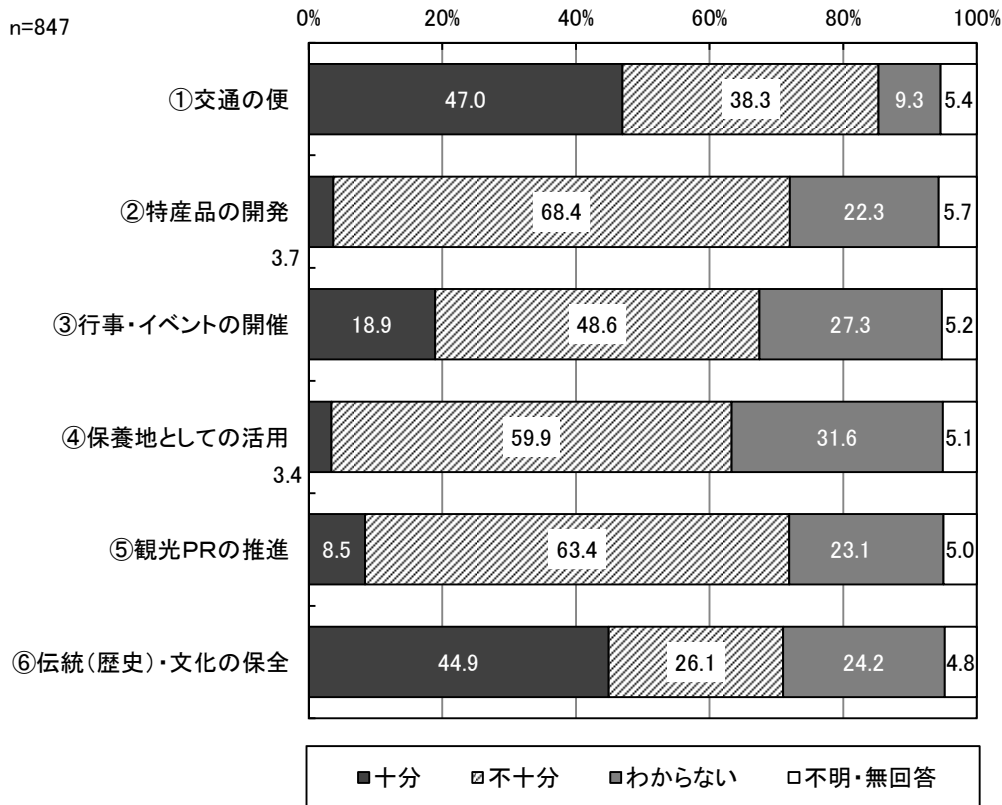
■県内の有名な観光地と比較して



(2) 観光地としての檀原市の現状〈単数回答〉

〔問7 観光地としての檀原市について、あなたの考えにあてはまるものをお答えください。(各項目それぞれひとつに〇)〕

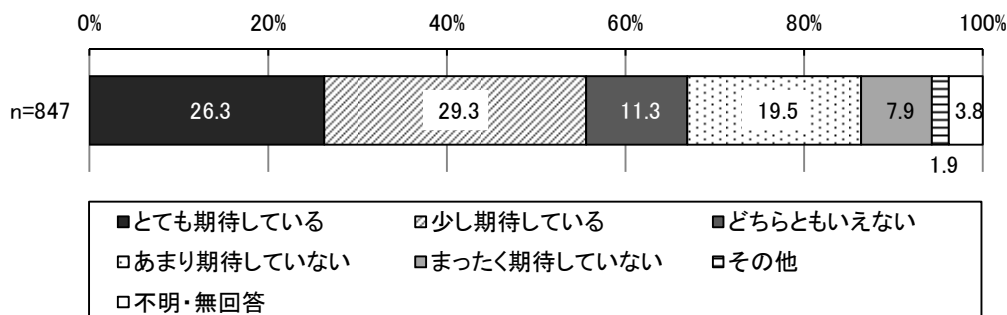
観光地としての檀原市の現状についての回答者の考えをみると、『①交通の便』と『⑥伝統(歴史)・文化の保全』では、「十分」が「不十分」を上回っていますが、『②特産品の開発』『③行事・イベントの開催』『④保養地としての活用』『⑤観光PRの推進』では、「不十分」が「十分」を大きく上回っています。



(3) 世界文化遺産登録への期待〈単数回答〉

〔問9 檀原市では、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界文化遺産登録をめざしており、毎年、登録推進に向けた事業を実施しています。世界文化遺産に登録されることに関して、あなたはどのような考えを持っていますか。(ひとつだけ〇)〕

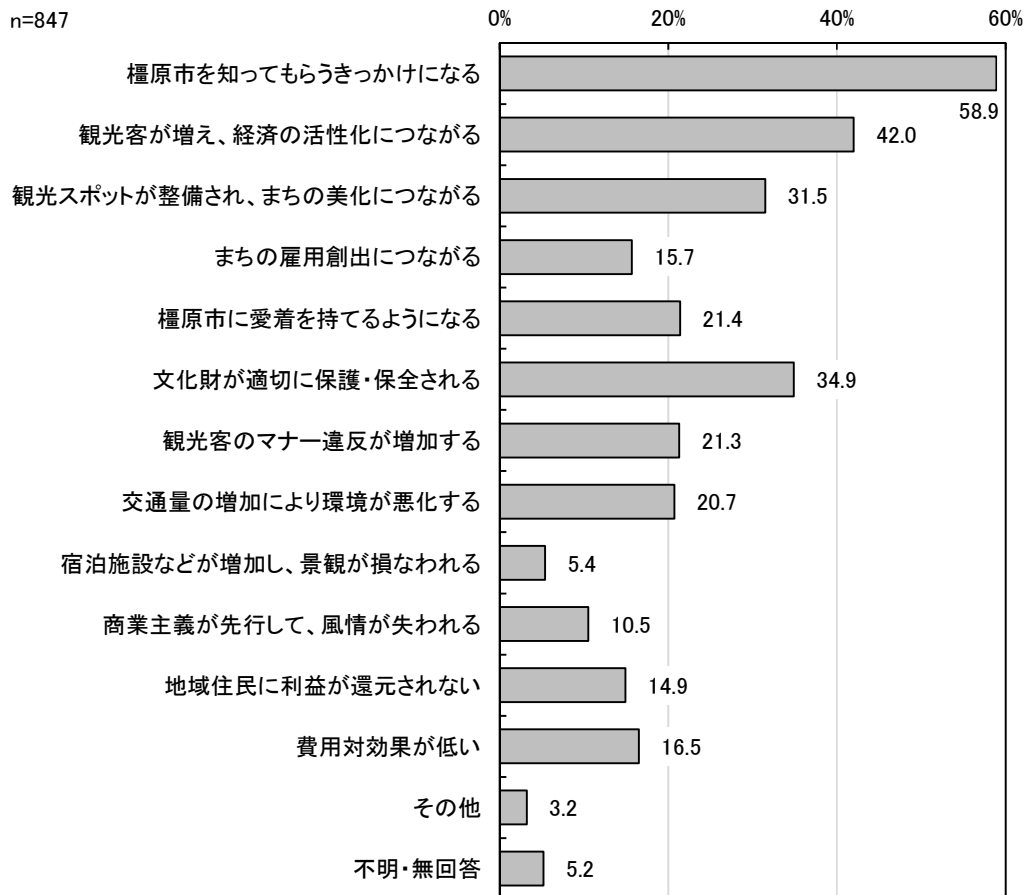
世界文化遺産登録への期待についてみると、「少し期待している」が29.3%と最も高く、次いで「とても期待している」が26.3%となっており、全体の半数以上が『期待している』と回答しています。



(4) 世界文化遺産登録による影響〈複数回答〉

〔問 10 問9の世界文化遺産登録について、あなたはどのように考えますか。(あてはまるものすべてに○)〕

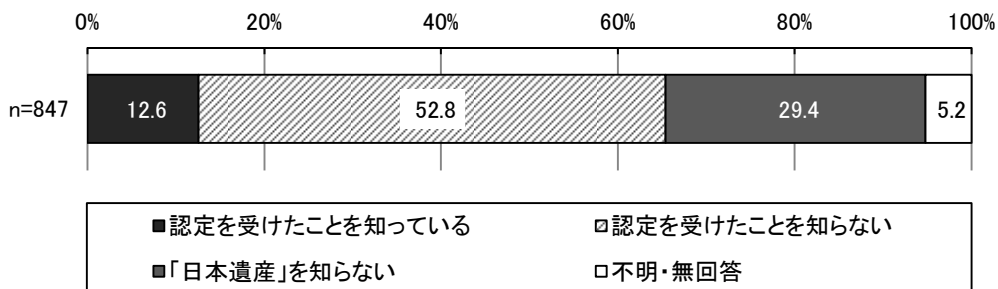
世界文化遺産登録による影響についてみると、「檀原市を知ってもらうきっかけになる」が58.9%と最も高く、次いで「観光客が増え、経済の活性化につながる」が42.0%となっています。一方、「観光客のマナー違反が増加する」「交通量の増加により環境が悪化する」も2割を超えています。



(5) 日本遺産認定についての認知状況〈単数回答〉

〔問 11 檀原市と高取町と明日香村は、平成 27 年 4 月 24 日に「日本国創成のときー飛鳥を翔(かけ)た女性たちー」として「日本遺産」に認定されました。これについて知っていましたか。(ひとつだけ○)〕

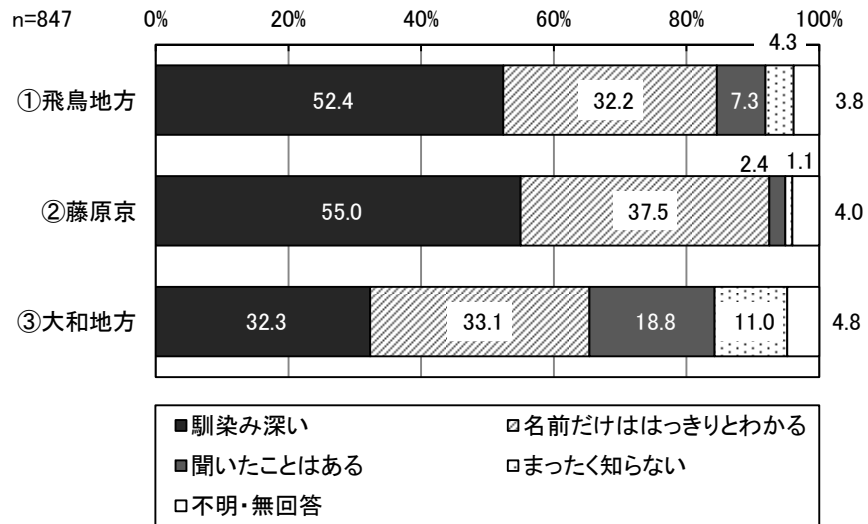
日本遺産認定についての認知状況についてみると、「認定を受けたことを知らない」が52.8%と最も高く、次いで「「日本遺産」を知らない」が29.4%となっています。



(6) 歴史的な地名の認知状況〈単数回答〉

〔問 12 以下の地名をご存知ですか。(各項目それぞれひとつに○)〕

歴史的な地名の認知状況についてみると、『①飛鳥地方』『②藤原京』は「馴染み深い」が5割を超えています。『③大和地方』は「名前だけははっきりとわかる」が33.1%と最も高くなっています。

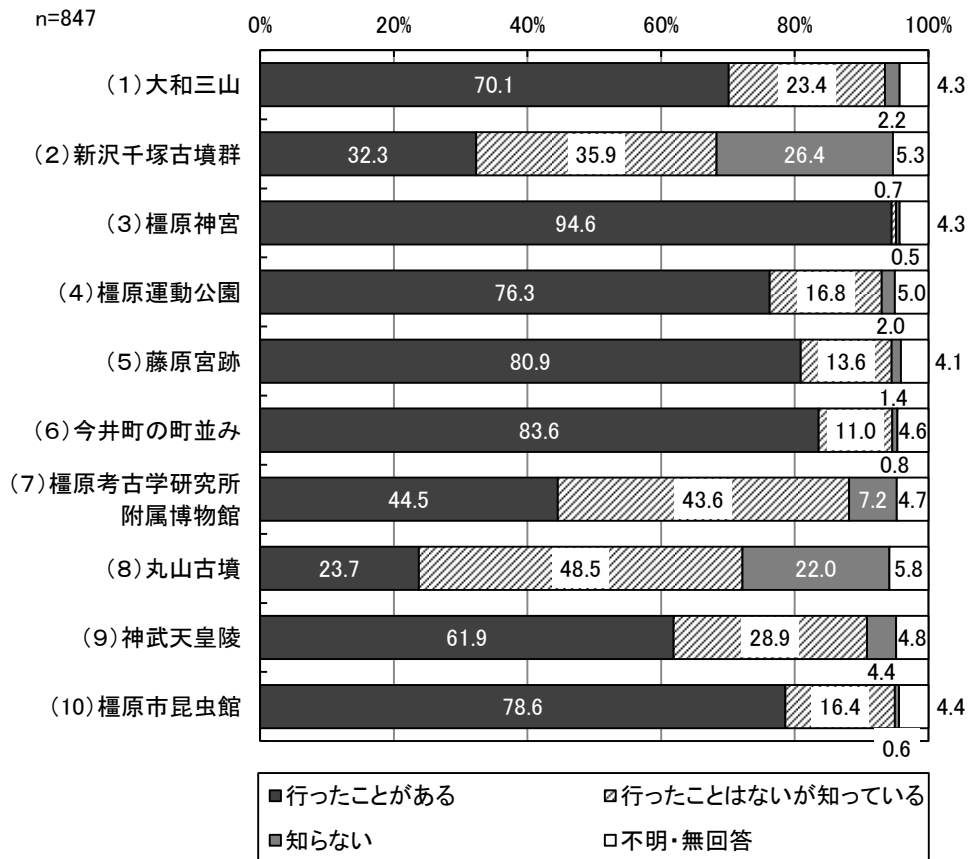


(7) 観光スポットやイベント・まつりの訪問・認知状況及び興味・関心度〈単数回答〉

〔問 13 次にあげる観光スポットやイベント・まつりについて、それぞれ①行ったことがありますか、また②興味関心がありますか。(各項目それぞれひとつに○)〕

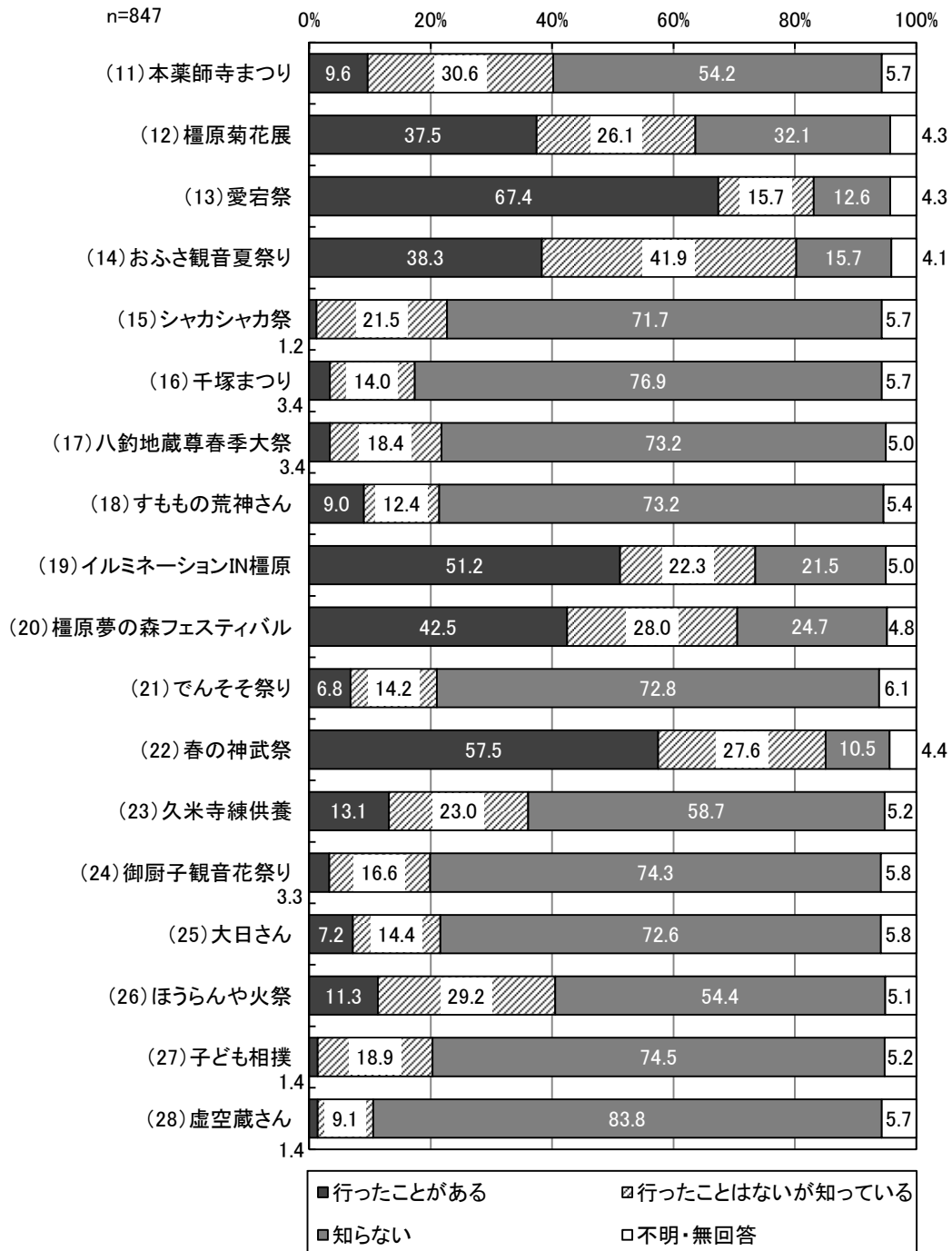
①ー 1. 檀原市内の観光スポットの訪問・認知状況

檀原市内の観光スポットの訪問・認知状況についてみると、「行ったことがある」が最も高いのは『檀原神宮』で94.6%となっています。次いで『今井町の町並み』で83.6%、『藤原宮跡』で80.9%、『檀原市昆虫館』で78.6%となっています。



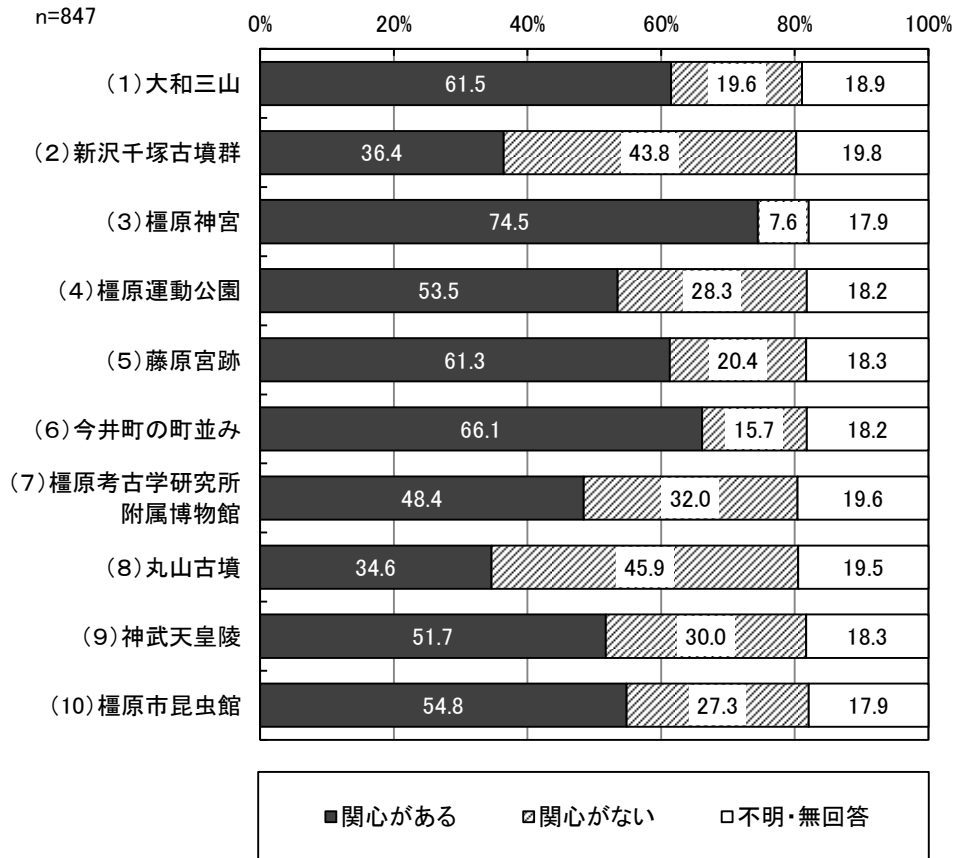
①-2. 檀原市内のイベント・まつりの訪問・認知状況

檀原市内のイベント・まつりの訪問・認知状況についてみると、「行ったことがある」が最も高いのは『愛宕祭』の67.4%となっています。次いで『春の神武祭』の57.5%、『イルミネーションIN檀原』の51.2%、『檀原夢の森フェスティバル』の42.5%となっています。



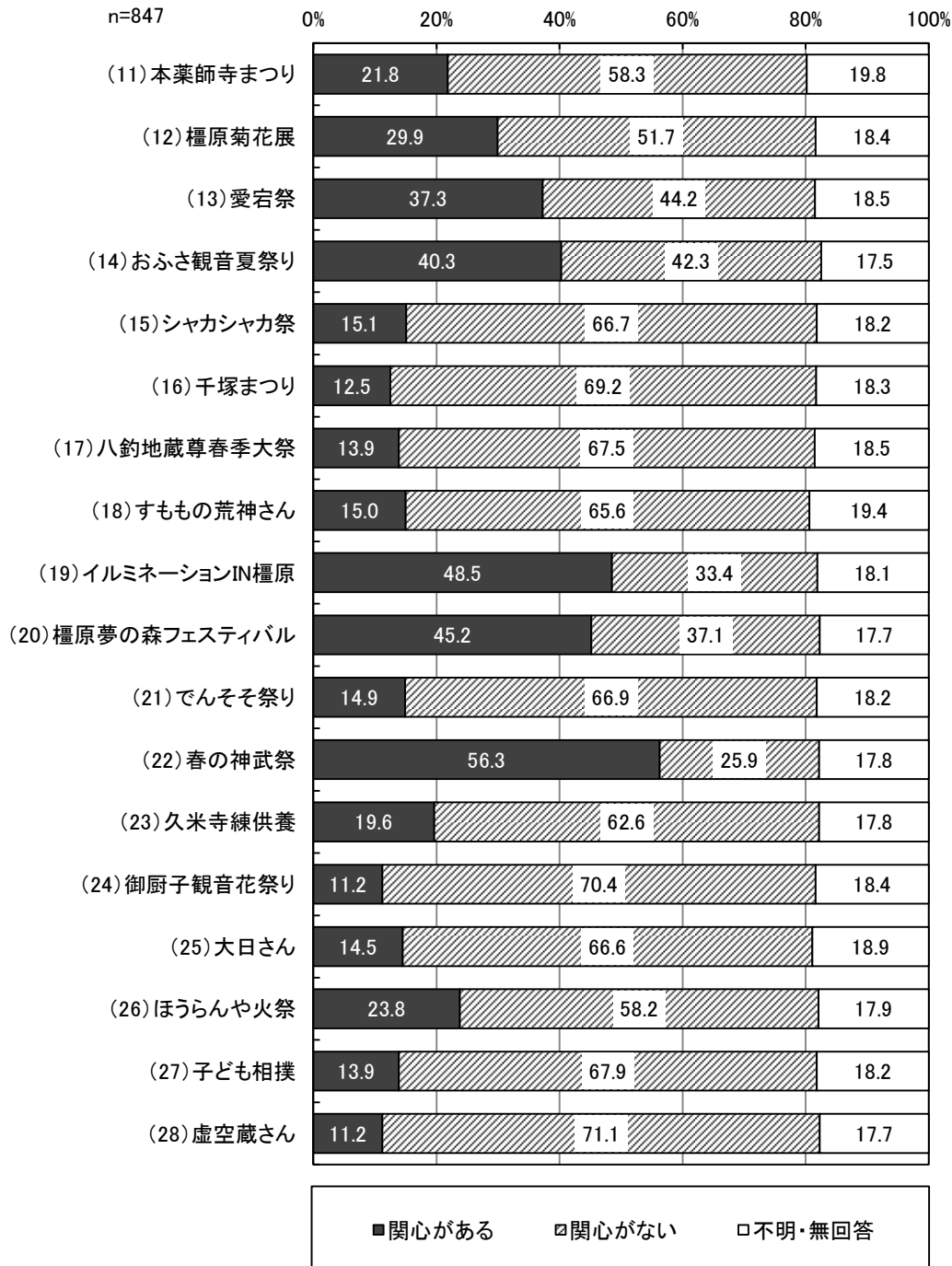
②-1. 橿原市内の観光スポットの興味・関心度

橿原市内の観光スポットの興味・関心度についてみると、「関心がある」が最も高いのは『橿原神宮』の74.5%となっています。次いで『今井町の町並み』の66.1%、『大和三山』の61.5%、『藤原宮跡』の61.3%となっています。



②-2. 檀原市内のイベント・まつりの興味・関心度

檀原市内のイベント・まつりの興味・関心度についてみると、「関心がある」が最も高いのは『春の神武祭』の56.3%となっています。次いで『イルミネーションIN檀原』の48.5%、『檀原夢の森フェスティバル』の45.2%となっています。

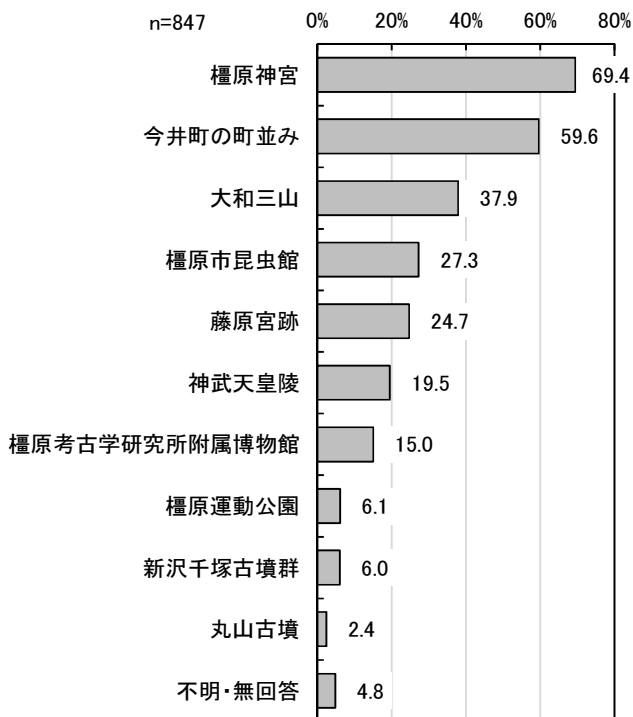


(8) 観光スポットやイベント・まつりの訪問・認知状況及び興味・関心度〈複数回答〉

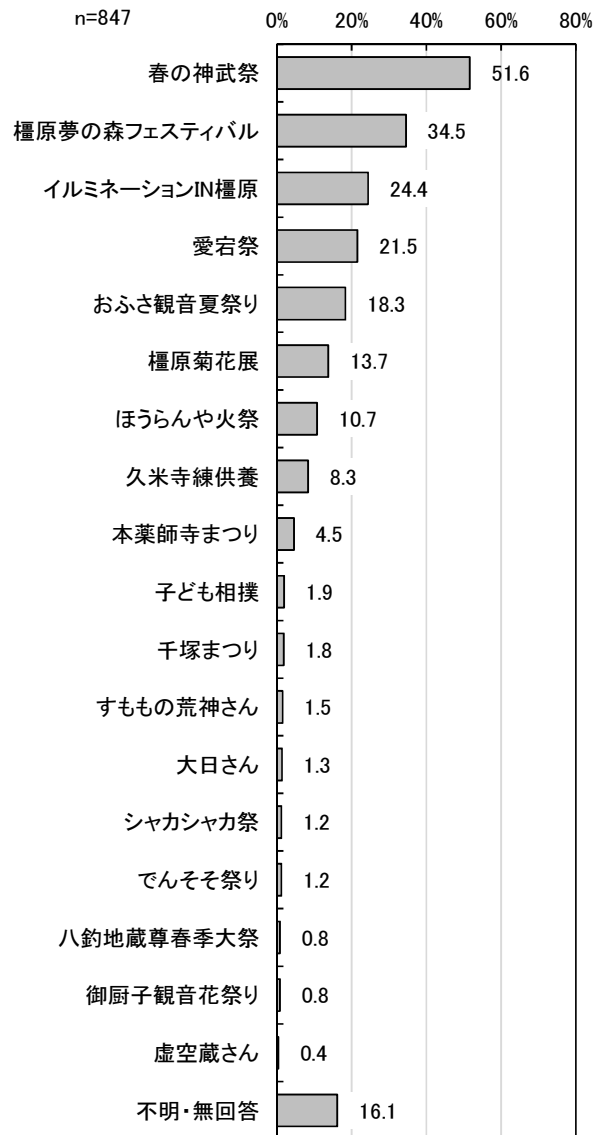
〔問 14 問 13 に記載している観光スポットやイベントのうち、特に市外の人にすすめたいと思うものをお選びください。
(それぞれ3つまで〇)〕

特に市外の人にすすめたいと思う観光スポットについてみると、「檀原神宮」が69.4%と最も高く、次いで「今井町の町並み」が59.6%となっています。イベント・まつりについては、「春の神武祭」が51.6%と最も高く、次いで「檀原夢の森フェスティバル」が34.5%となっています。

■観光スポット



■イベント・まつり

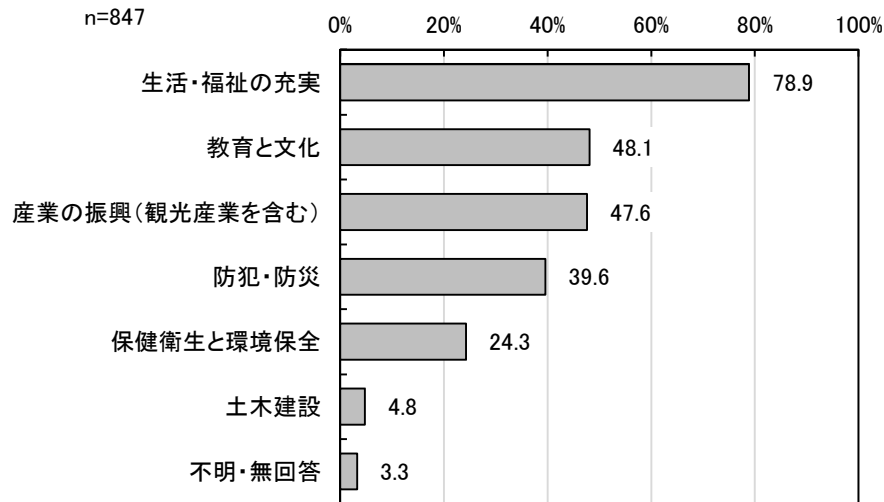


3 橿原市の観光振興について

(1) 橿原市にとって重要な施策〈複数回答〉

〔問 15 橿原市全体において、次に掲げる各種の施策のうち、あなたが重要と考えるものをお選びください。(3つまで〇)〕

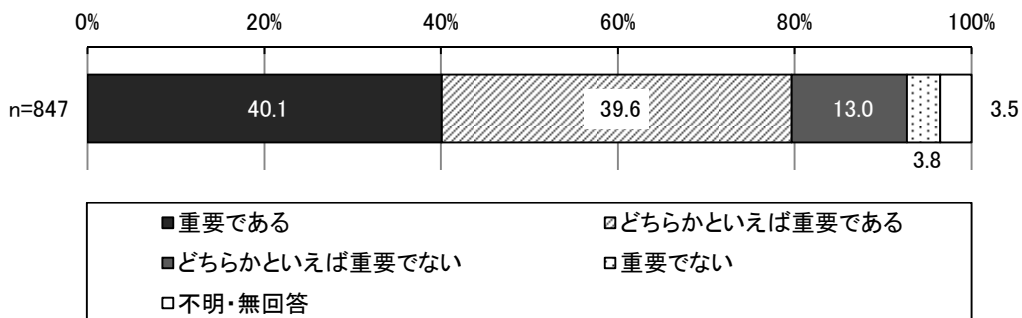
橿原市にとって重要な施策についてみると、「生活・福祉の充実」が78.9%と最も高く、次いで「教育と文化」が48.1%、「産業の振興（観光産業を含む）」が47.6%となっています。



(2) 観光振興の重要性〈単数回答〉

〔問 16 橿原市にとって、観光振興は重要だと思いますか。(ひとつだけ〇)〕

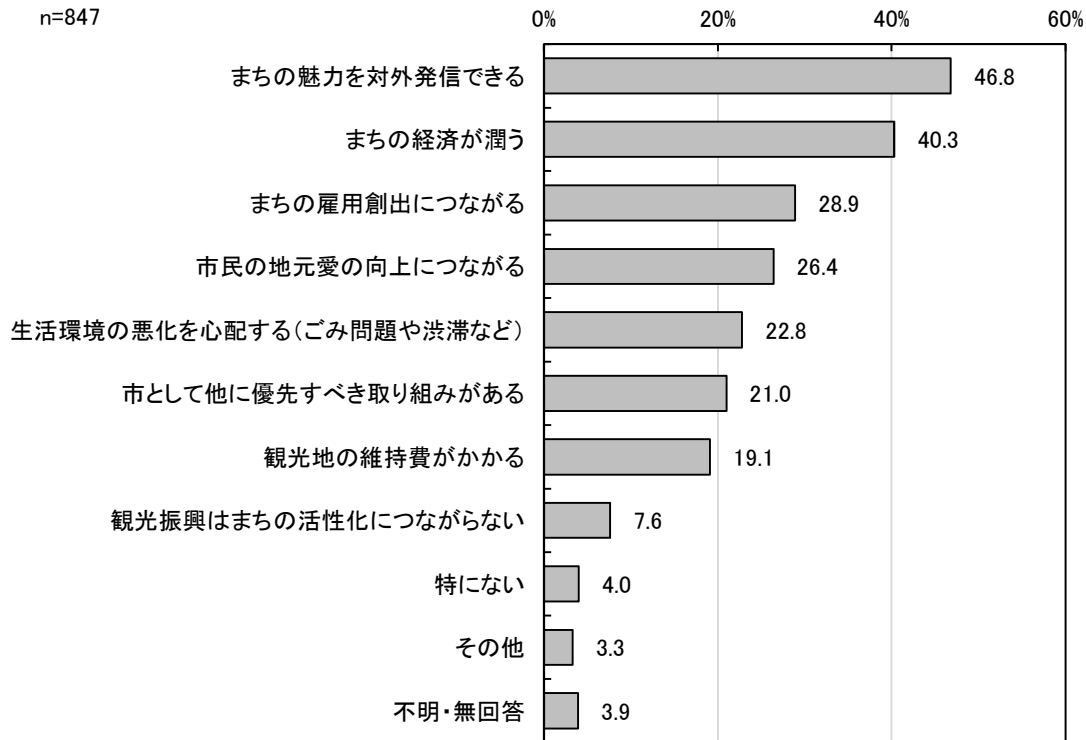
観光振興の重要性についてみると、「重要である」が40.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば重要である」が39.6%となっており、全体の約8割が『重要である』と回答しています。



(3) 檀原市が観光振興を行うことについての考え〈複数回答〉

〔問 17 檀原市が観光振興を行うことについて、どのように考えますか。(3つまで〇)〕

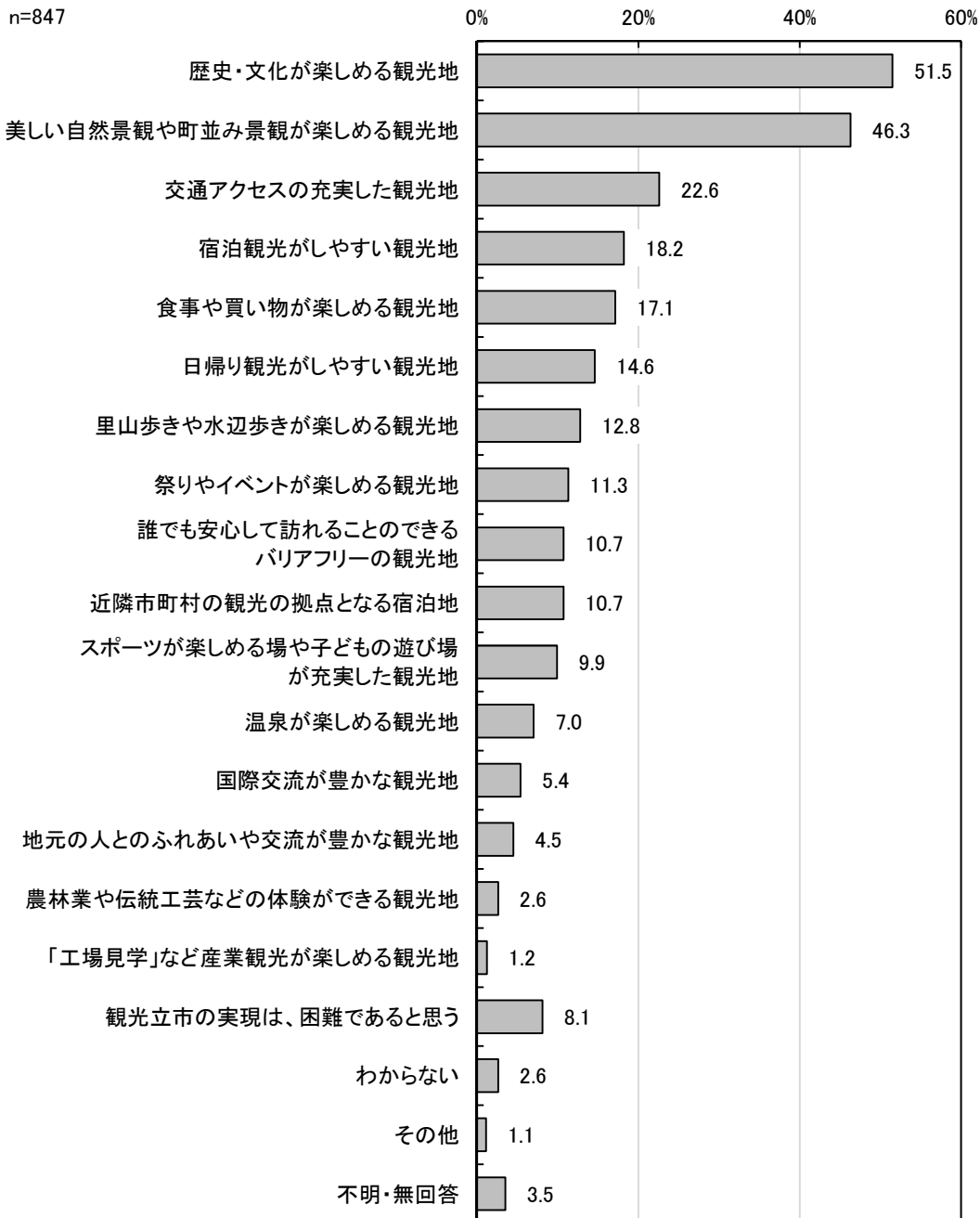
檀原市が観光振興を行うことについての回答者の考えをみると、「まちの魅力を对外発信できる」が46.8%と最も高く、次いで「まちの経済が潤う」が40.3%となっています。



(4) 檀原市がめざすべき観光地像〈複数回答〉

〔問 18 今後、檀原市が観光立市を実現するためには、どのような観光地をめざしていくべきだと思いますか。(3つまで〇)〕

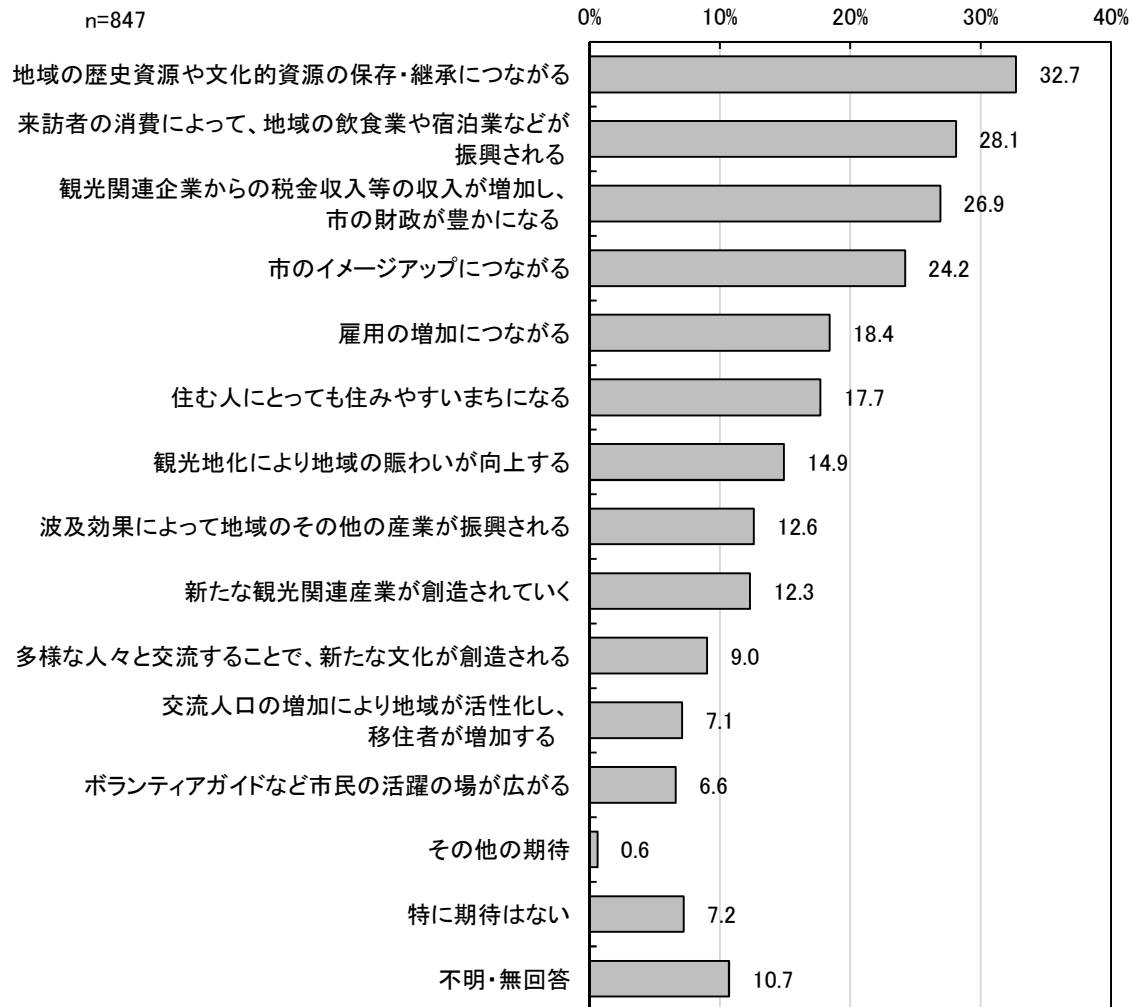
檀原市がめざすべき観光地像についてみると、「歴史・文化が楽しめる観光地」が51.5%と最も高く、次いで「美しい自然景観や町並み景観が楽しめる観光地」が46.3%となっています。



(5) 観光振興に期待する効果〈複数回答〉

〔問 19 檜原市の観光振興に対して、今後、どのような効果を期待しますか。(3つまで〇)〕

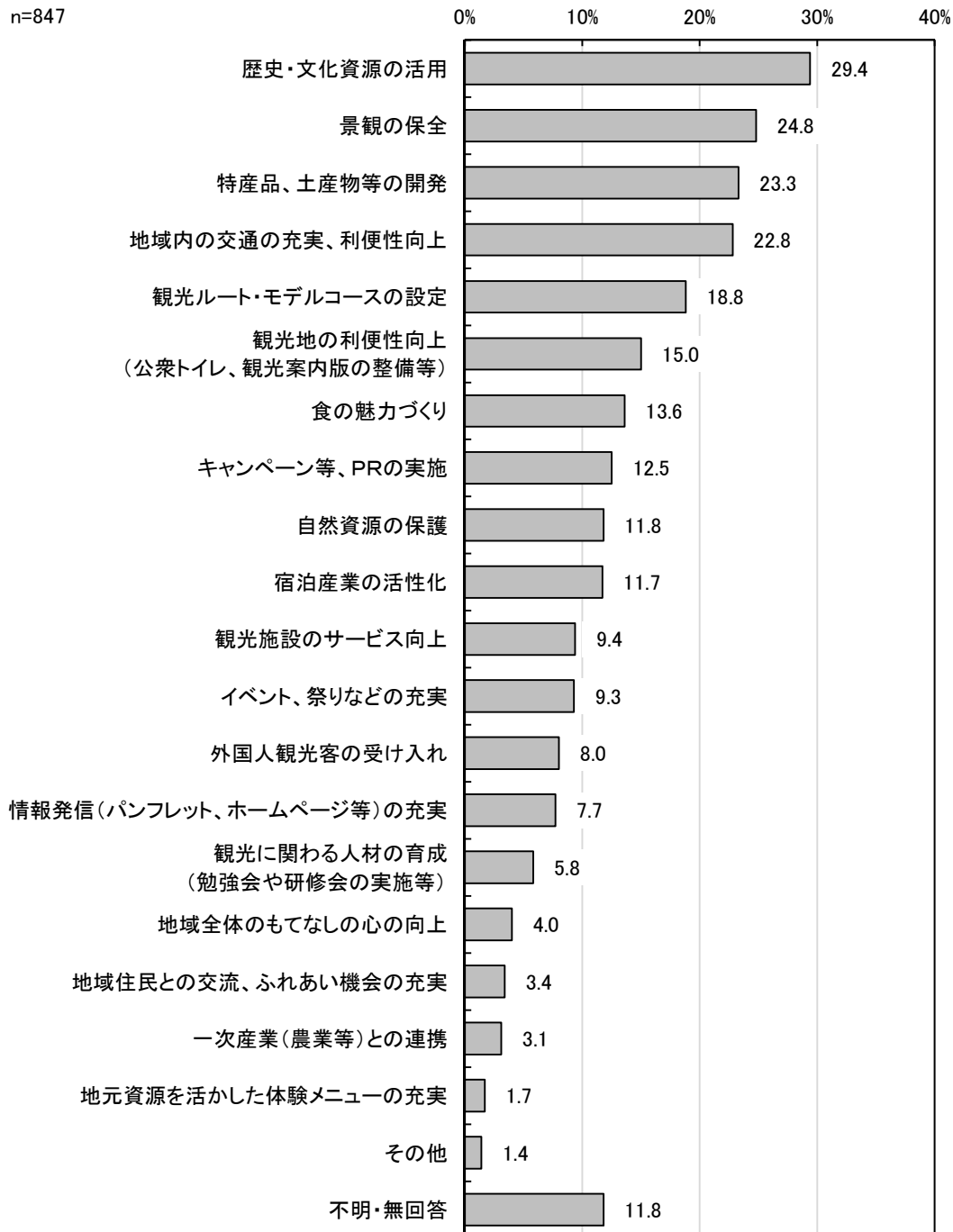
観光振興に期待する効果についてみると、「地域の歴史資源や文化的資源の保存・継承につながる」が32.7%と最も高く、次いで「来訪者の消費によって、地域の飲食業や宿泊業などが振興される」が28.1%、「観光関連企業からの税金収入等の収入が増加し、市の財政が豊かになる」が26.9%となっています。



(6) 檀原市に必要な観光振興施策〈複数回答〉

〔問 20 檀原市に特に必要な観光振興施策は何だと思いますか。(3つまで〇)〕

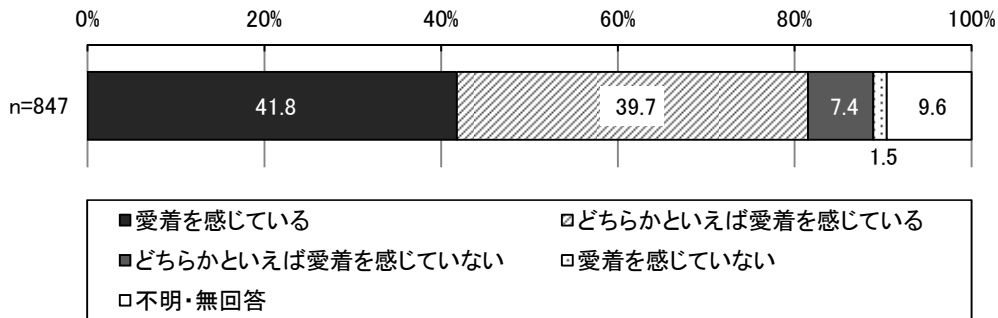
檀原市に必要な観光振興施策についてみると、「歴史・文化資源の活用」が29.4%と最も高く、次いで「景観の保全」が24.8%となっています。



(7) 檀原市への愛着〈単数回答〉

〔問 21 あなたは檀原市に愛着を感じていますか。(ひとつだけ〇)〕

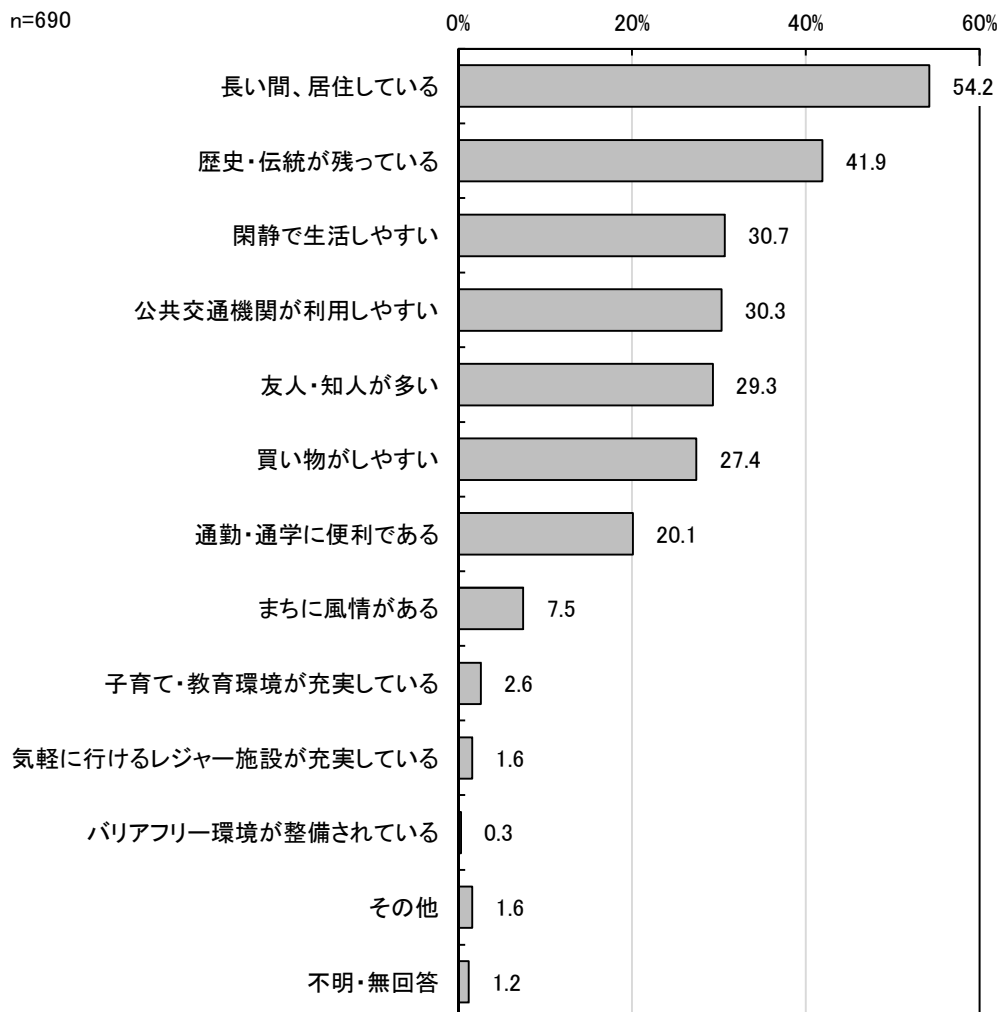
檀原市への愛着についてみると、「愛着を感じている」が41.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば愛着を感じている」が39.7%となっており、全体の8割以上が檀原市に愛着を感じています。



(7) - 2 愛着を感じているところ〈複数回答〉

〔問 22 問 21 で「1. 愛着を感じている」「2. どちらかといえば愛着を感じている」と回答された方にお伺いします。どのような点に愛着を感じていますか。(3つまで〇)〕

愛着を感じているところについてみると、「長い間、居住している」が54.2%と最も高く、次いで「歴史・伝統が残っている」が41.9%となっています。

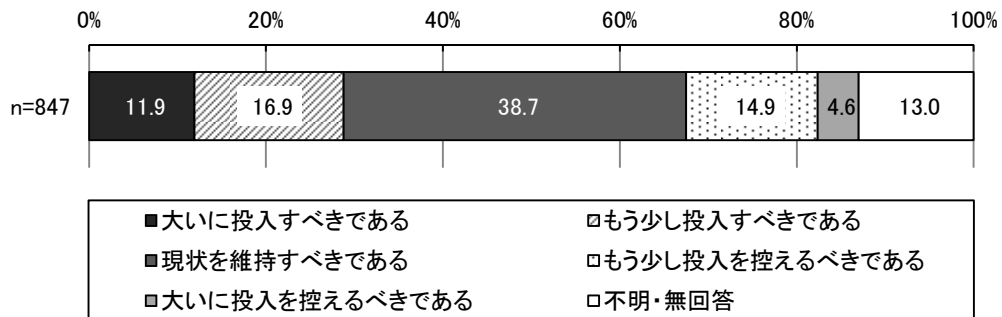


(8) 観光振興に関する予算投入の必要性〈単数回答〉

〔問 23 檜原市においては、冒頭に記載したように、年間およそ1億6千万円を観光振興に投入していますが、今後一層の観光振興のために、予算を投入すべきと考えますか。(ひとつだけ〇)〕

観光振興に関する予算投入の必要性についてみると、「現状を維持すべきである」が38.7%と最も高く、次いで「もう少し投入すべきである」が16.9%、「もう少し投入を控えるべきである」が14.9%となっています。

『投入すべき』（「大いに投入すべきである」と「もう少し投入すべきである」の計）は28.8%となっており、『投入を控えるべき』（「もう少し投入を控えるべきである」と「大いに投入を控えるべきである」の計）の19.5%を9.3ポイント上回っています。



5) 市外WEBアンケート調査

①調査の目的

本調査は、平成 29 年度より 10 か年の計画となる「檀原市観光基本計画」を策定するにあたり、全国 1,000 人の方から、檀原市の認知度や観光資源に関する内容等についてご意見をいただき、計画策定の礎とすべく、実施しました。

②調査概要

●調査地域：全都道府県（檀原市を除く）

●調査対象者：全都道府県の 20 歳以上の方（檀原市居住者を除く）

●調査期間：平成 28 年 8 月 27 日（土）～平成 28 年 8 月 29 日（月）

●調査方法：インターネットリサーチ（WEBアンケート）

WEBアンケート調査登録モニターに対して、性別・年齢・地域の人口比率を考慮し、回収するサンプル数をおおよそ設定した上で、調査を実施しました。

●回収状況：

地域	回収数	%
北海道・東北	79	7.5
関東	208	19.7
中部	109	10.3
関西	518	49.0
中国・四国	68	6.4
九州	75	7.1
全体	1,057	100.0

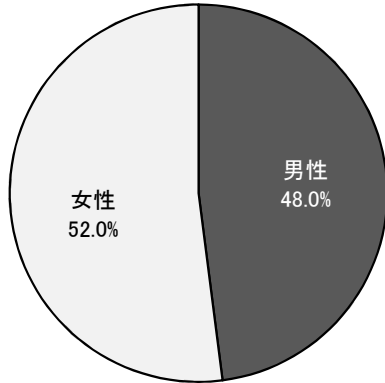
※関西は、意図的に 5 割程度のサンプルを確保しています。

③調査結果

1 回答者の属性

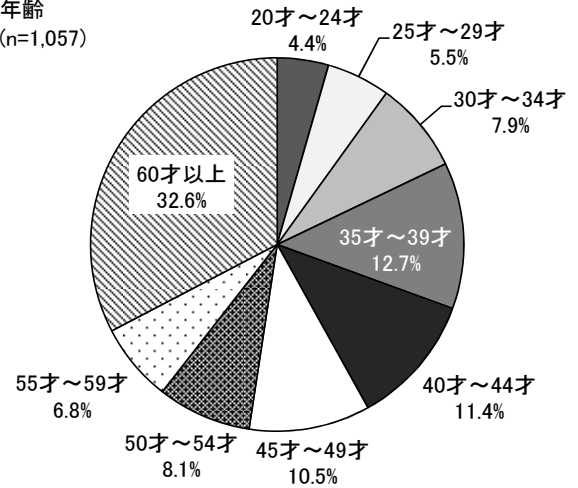
(1) 回答者の性別〈単数回答〉

性別
(n=1,057)



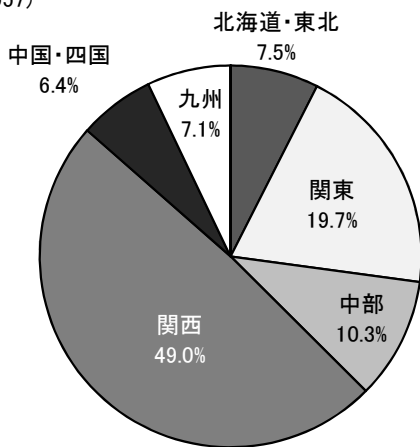
(2) 回答者の年齢〈単数回答〉

年齢
(n=1,057)



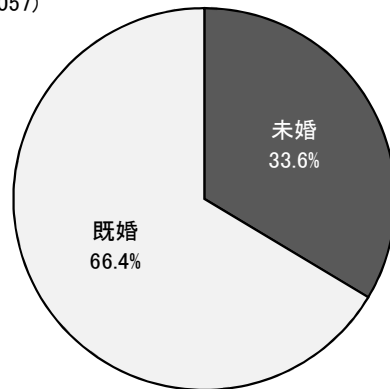
(3) 回答者が住む都道府県〈単数回答〉

地域
(n=1,057)



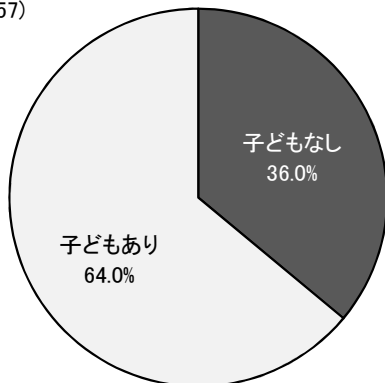
(4) 未既婚〈単数回答〉

未既婚
(n=1,057)



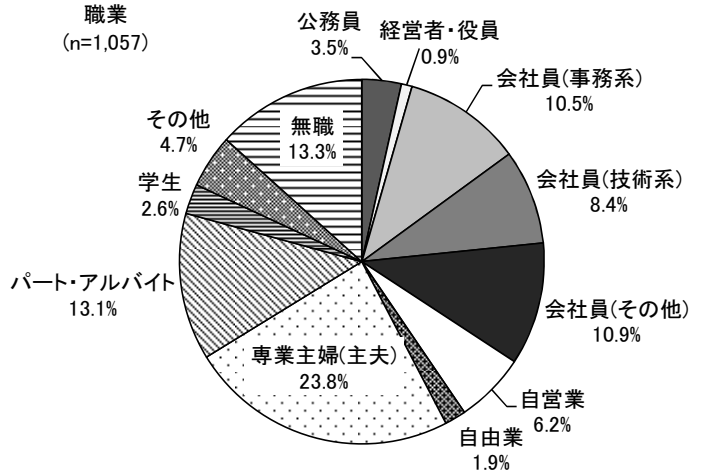
(5) 子どもの有無〈単数回答〉

子どもの有無
(n=1,057)



(6) 回答者の職業〈単数回答〉

職業
(n=1,057)

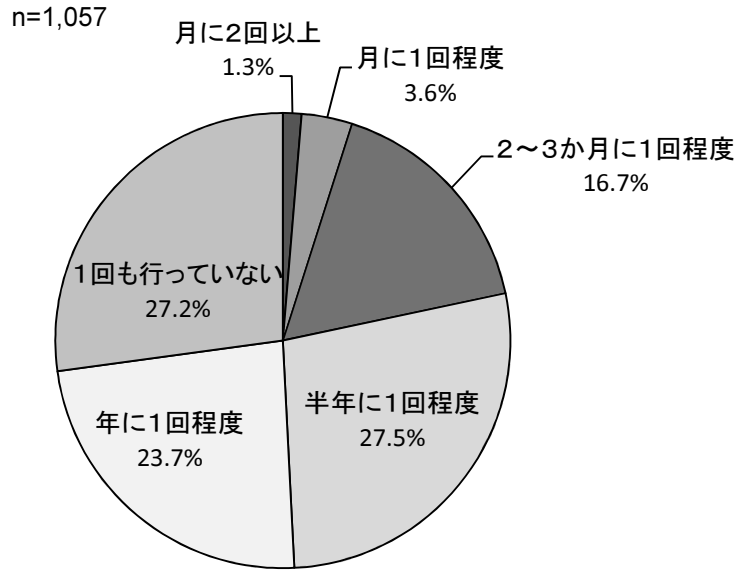


2 設問回答

(1) 旅行の頻度〈単数回答〉

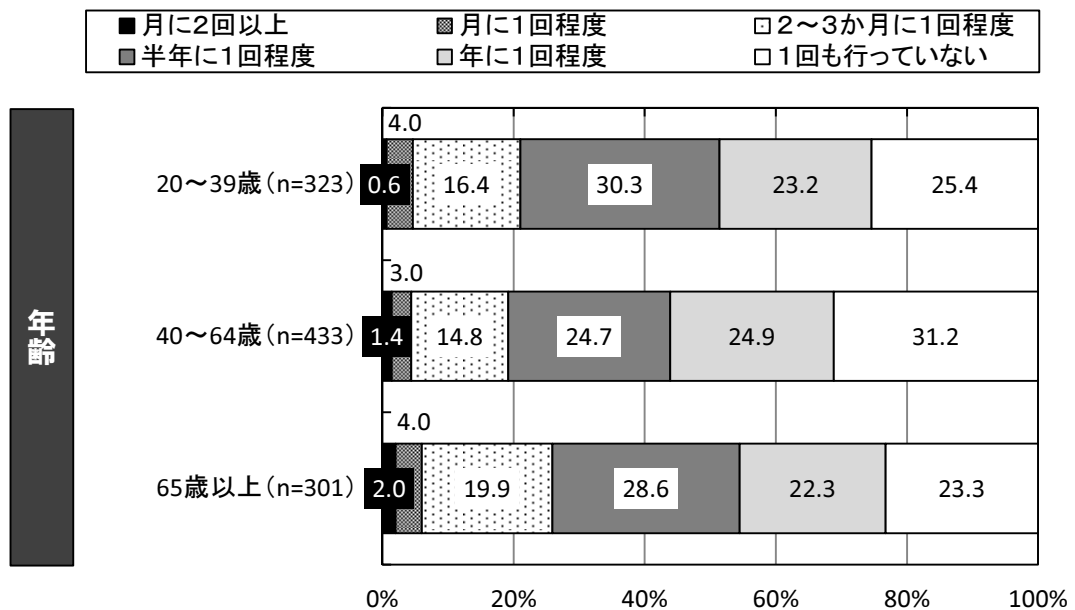
〔問1 国内外を含めて過去1年間に、どれくらい旅行に行きましたか。〕

旅行の頻度についてみると、「半年に1回程度」が27.5%と最も高く、次いで「1回も行っていない」が27.2%、「年に1回程度」が23.7%となっています。



◆旅行の頻度 × 属性別（年齢別）

年齢別にみると、『20~39歳』と『65歳以上』については、「半年に1回程度」が最も高く、『40~64歳』については、「年に1回程度」が最も高くなっています。

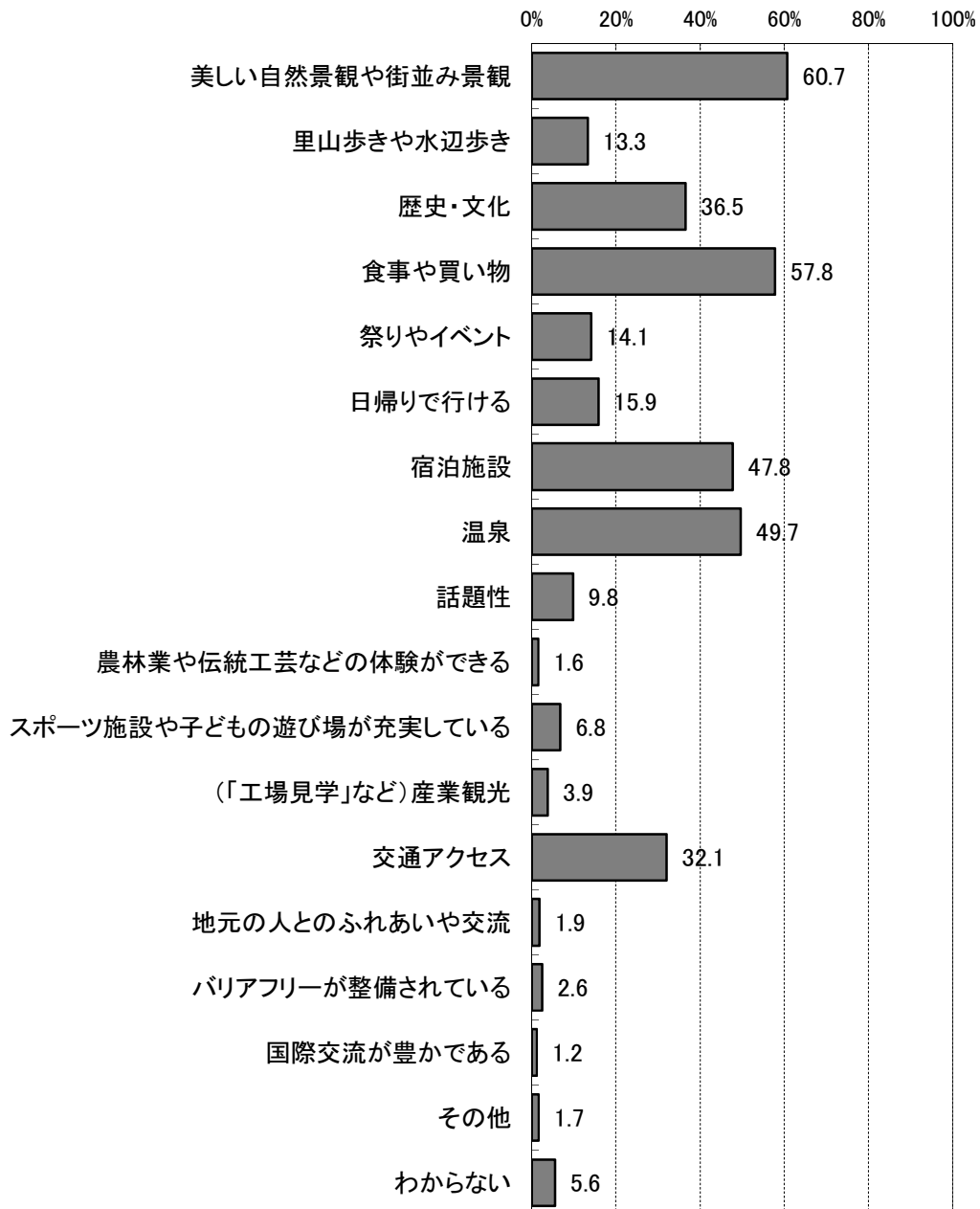


(2) 観光地を選ぶときに重視する点〈複数回答〉

〔問2 あなたが観光地を選ぶときに重視するのはどのようなことですか。〕

観光地を選ぶときに重視する点についてみると、「美しい自然景観や街並み景観」が60.7%と最も高く、次いで「食事や買い物」が57.8%、「温泉」が49.7%、「宿泊施設」が47.8%となっています。

n=1,057



◆観光地を選ぶときに重視する点 × 属性別／旅行の頻度別

性別にみると、「美しい自然景観や街並み景観」「食事や買い物」については、『女性』が『男性』に比べ大きく上回っています。

年齢別にみると、「美しい自然景観や街並み景観」「里山歩きや水辺歩き」「歴史・文化」については、年齢層が高いほど割合も高くなっている一方、「食事や買い物」「祭りやイベント」については、年齢層が低いほど割合が高くなっています。

子どもの有無別にみると、『子どもなし』では「食事や買い物」が最も高くなっている一方、『子どもあり』では「美しい自然景観や街並み景観」が最も高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「歴史・文化」「祭りやイベント」については、旅行頻度が高いほど、割合が高い傾向がみられます。

単位：%

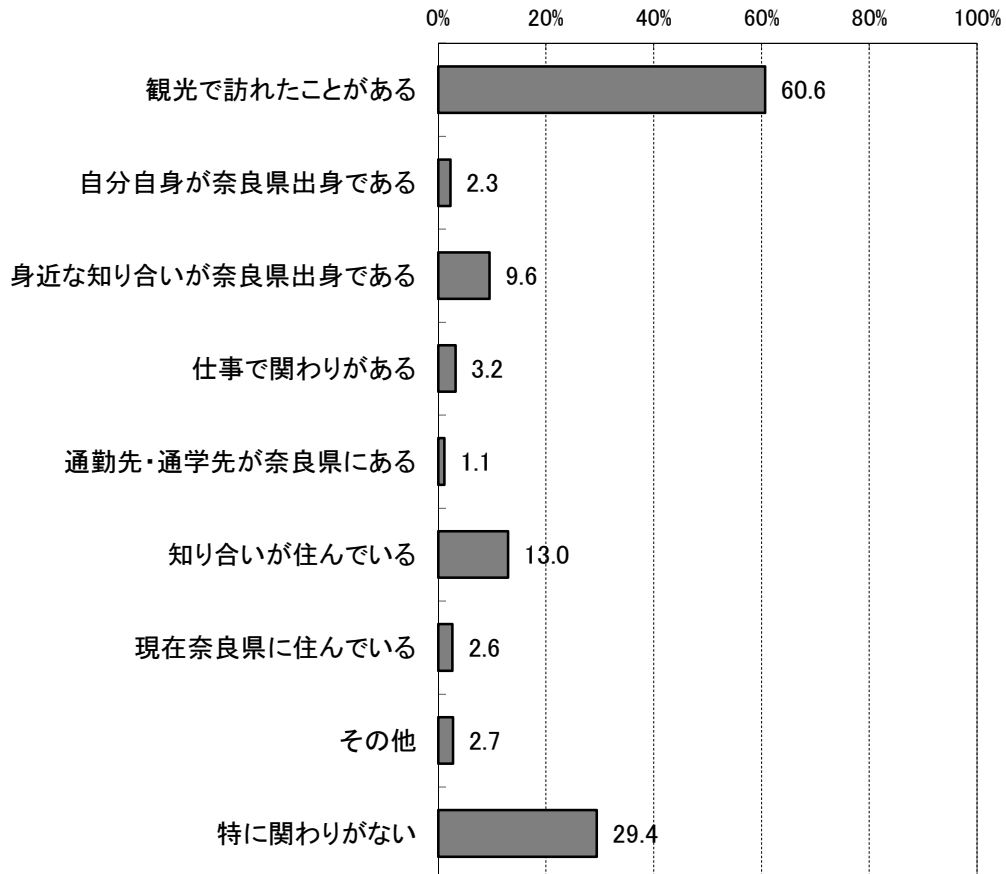
		美しい自然景観や街並み景観	里山歩きや水辺歩き	歴史・文化	食事や買い物	祭りやイベント	交通アクセス
性別	男性(n=381)	56.6	11.4	37.5	54.0	14.0	31.8
	女性(n=676)	64.5	15.1	35.6	61.3	14.2	32.4
年齢	20～39歳(n=323)	48.6	11.5	29.1	63.5	20.1	29.7
	40～64歳(n=433)	61.9	14.1	35.6	62.4	13.2	33.3
	65歳以上(n=301)	72.1	14.3	45.8	45.2	9.0	32.9
子どもの有無	子どもなし(n=381)	60.9	15.2	39.9	62.7	17.6	35.2
	子どもあり(n=676)	60.7	12.3	34.6	55.0	12.1	30.3
職業	公務員(n=37)	51.4	16.2	43.2	48.6	27.0	35.1
	経営者・役員(n=10)	80.0	10.0	30.0	80.0	0.0	10.0
	会社員(事務系)(n=111)	58.6	11.7	36.0	60.4	16.2	33.3
	会社員(技術系)(n=89)	53.9	11.2	28.1	53.9	9.0	31.5
	会社員(その他)(n=115)	52.2	16.5	40.9	66.1	21.7	33.9
	自営業(n=66)	66.7	10.6	40.9	59.1	13.6	30.3
	自由業(n=20)	55.0	15.0	40.0	45.0	35.0	35.0
	専業主婦(主夫)(n=252)	67.9	13.5	32.5	59.1	13.1	32.5
	パート・アルバイト(n=138)	63.8	14.5	31.2	67.4	9.4	31.9
	学生(n=28)	32.1	10.7	42.9	57.1	21.4	21.4
	その他(n=50)	58.0	14.0	46.0	64.0	14.0	18.0
無職(n=141)	63.8	12.8	42.6	39.7	9.2	37.6	
旅行の頻度	月に2回以上(n=14)	57.1	14.3	50.0	50.0	42.9	21.4
	月に1回程度(n=38)	78.9	39.5	55.3	52.6	23.7	34.2
	2～3か月に1回程度(n=177)	70.6	20.3	49.7	63.8	22.6	34.5
	半年に1回程度(n=291)	62.2	11.7	36.8	61.9	14.4	33.7
	年に1回程度(n=250)	54.4	8.0	30.8	54.0	9.6	32.8
	1回も行っていない(n=287)	56.4	11.8	30.0	54.4	9.8	28.6

(3) 奈良県との関わり〈複数回答〉

〔問3 あなたは、奈良県とどのような関わりがありますか。〕

奈良県との関わりについてみると、「観光で訪れたことがある」が60.6%と最も高く、次いで「特に関わりがない」が29.4%となっています。

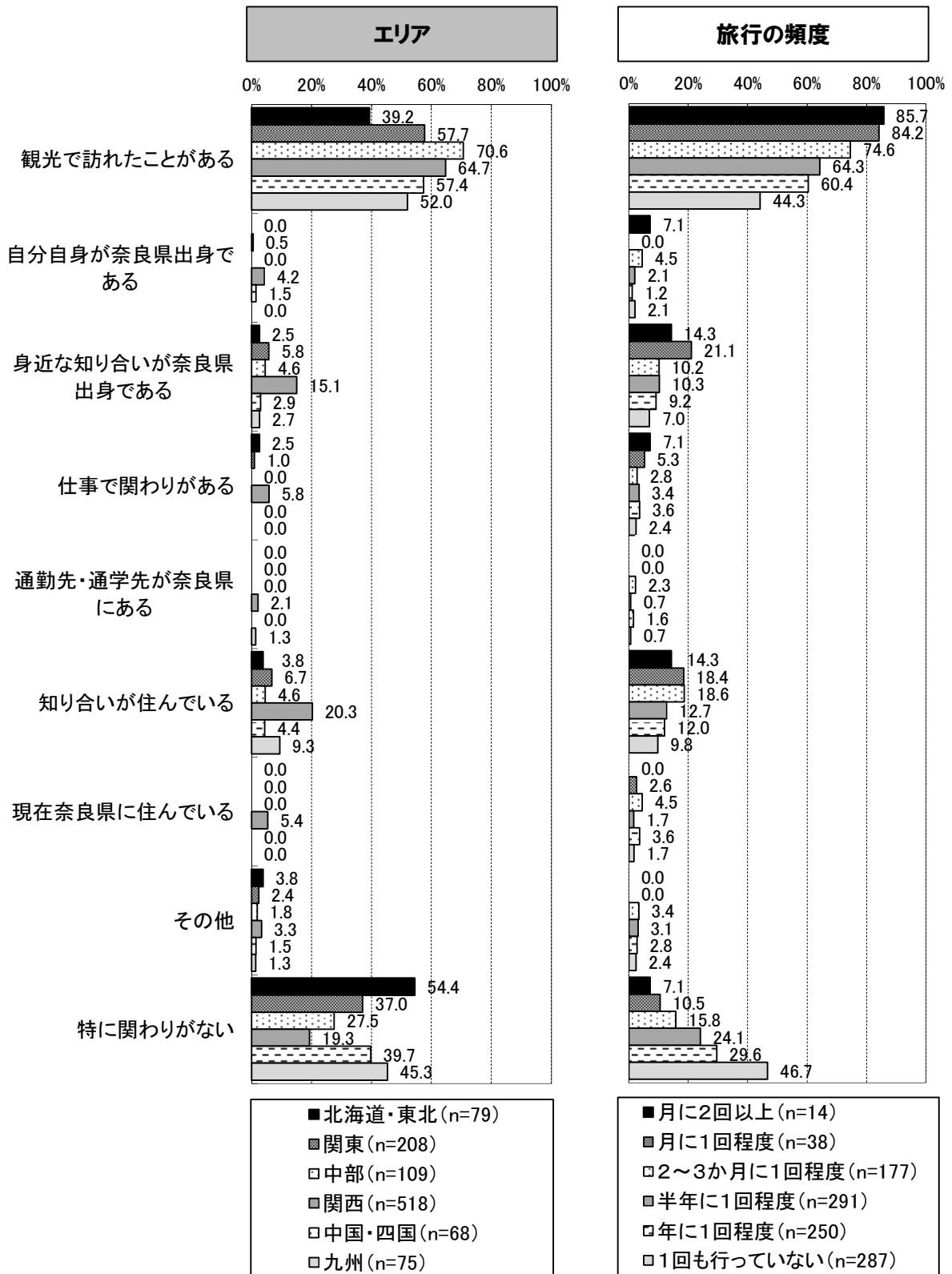
n=1,057



◆奈良県との関わり × 属性別／旅行の頻度別

エリア別にみると、「観光で訪れたことがある」については、『中部』が70.6%と最も高くなっています。

旅行の頻度別にみると、旅行の頻度が多い人ほど、「観光で訪れたことがある」の割合が高くなる傾向があります。

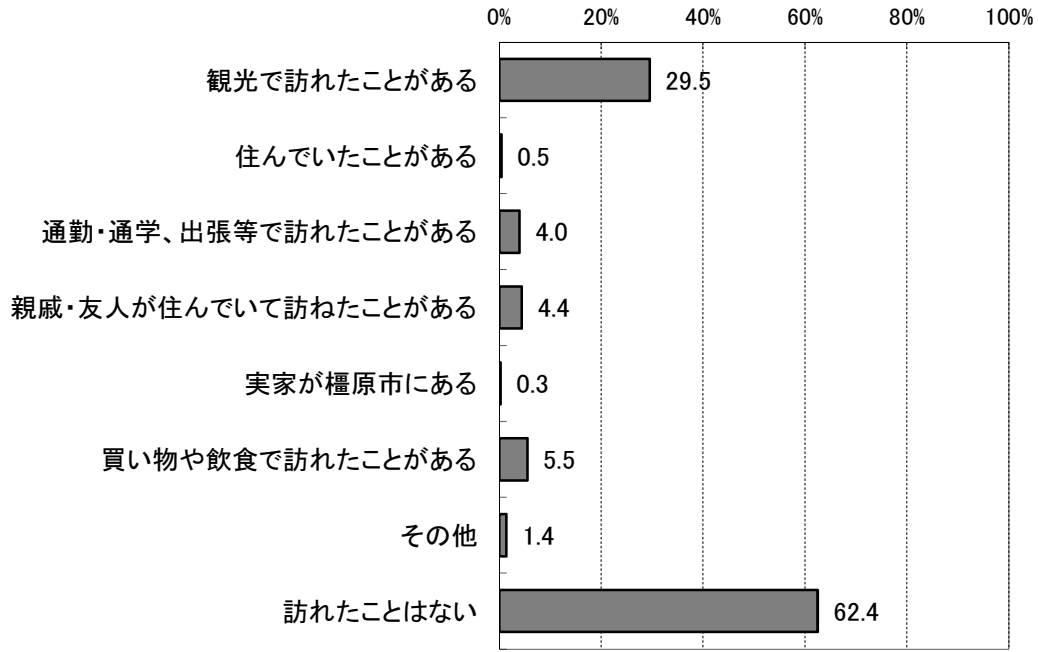


(4) 橿原市に訪れた経験〈複数回答〉

〔問4 あなたは、奈良県橿原市を訪れたことがありますか。〕

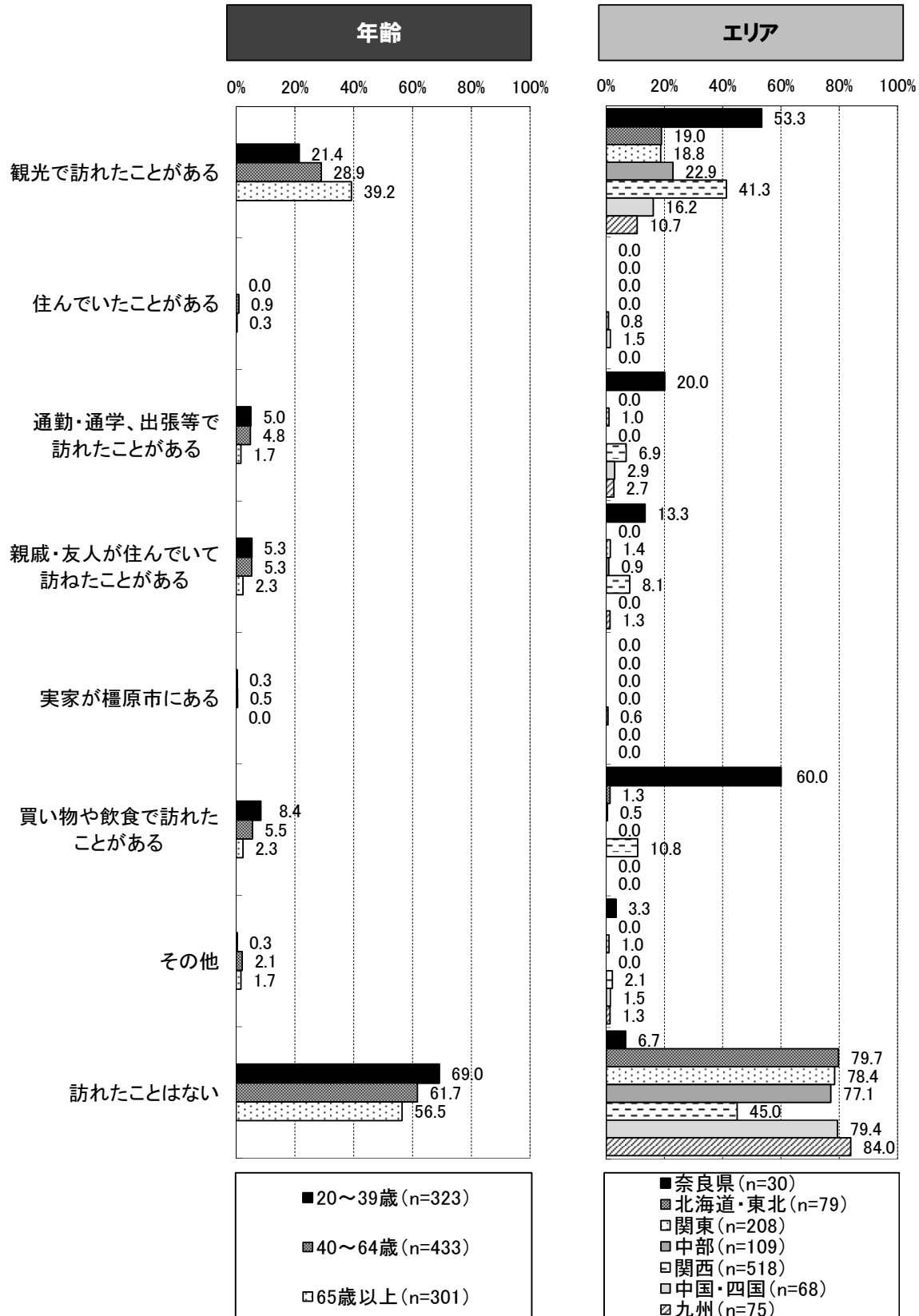
橿原市に訪れた経験についてみると、「訪れたことはない」が62.4%と最も高く、次いで「観光で訪れたことがある」が29.5%となっています。

n=1,057



◆ 橿原市に訪れた経験 × 属性別

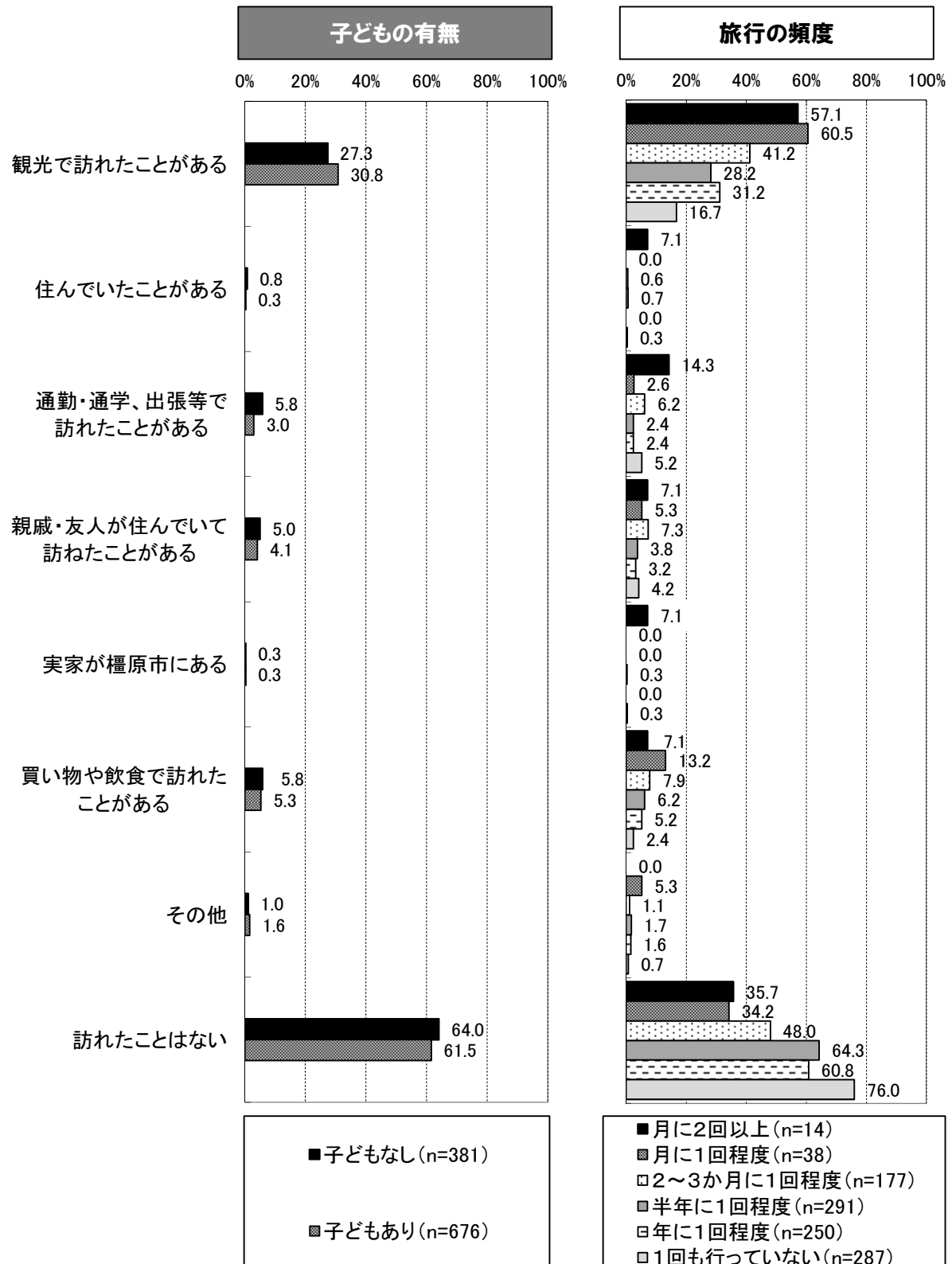
年齢別にみると、年齢層が高いほど、「観光で訪れたことがある」の割合が高くなっています。
 エリア別にみると、「観光で訪れたことがある」については、『関西』が41.3%と最も高く、次いで『中部』が22.9%となっています。



◆檀原市に訪れた経験 × 属性別（子どもの有無別）／旅行の頻度別

子どもの有無別にみると、『子どもあり』の方が、「観光で訪れたことがある」の割合が高くなっています。

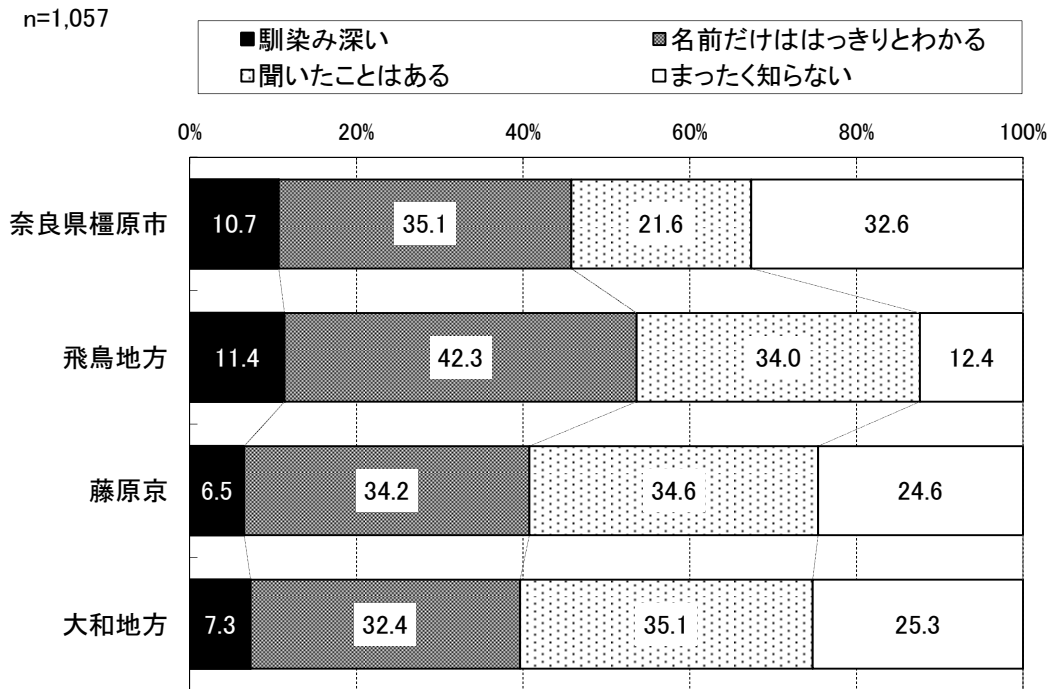
旅行の頻度別にみると、「観光で訪れたことがある」については、『月に1回程度』が60.5%と最も高く、次いで『月に2回以上』が57.1%となっています。



(5) 地名の知名度

〔問5 以下の地名をご存じですか。〕

各地名の知名度についてみると、『奈良県橿原市』と『飛鳥地方』では、「名前だけははっきりとわかる」が最も高く、それぞれ35.1%、42.3%となっています。『藤原京』と『大和地方』では、「聞いたことはある」が最も高く、それぞれ34.6%、35.1%となっています。

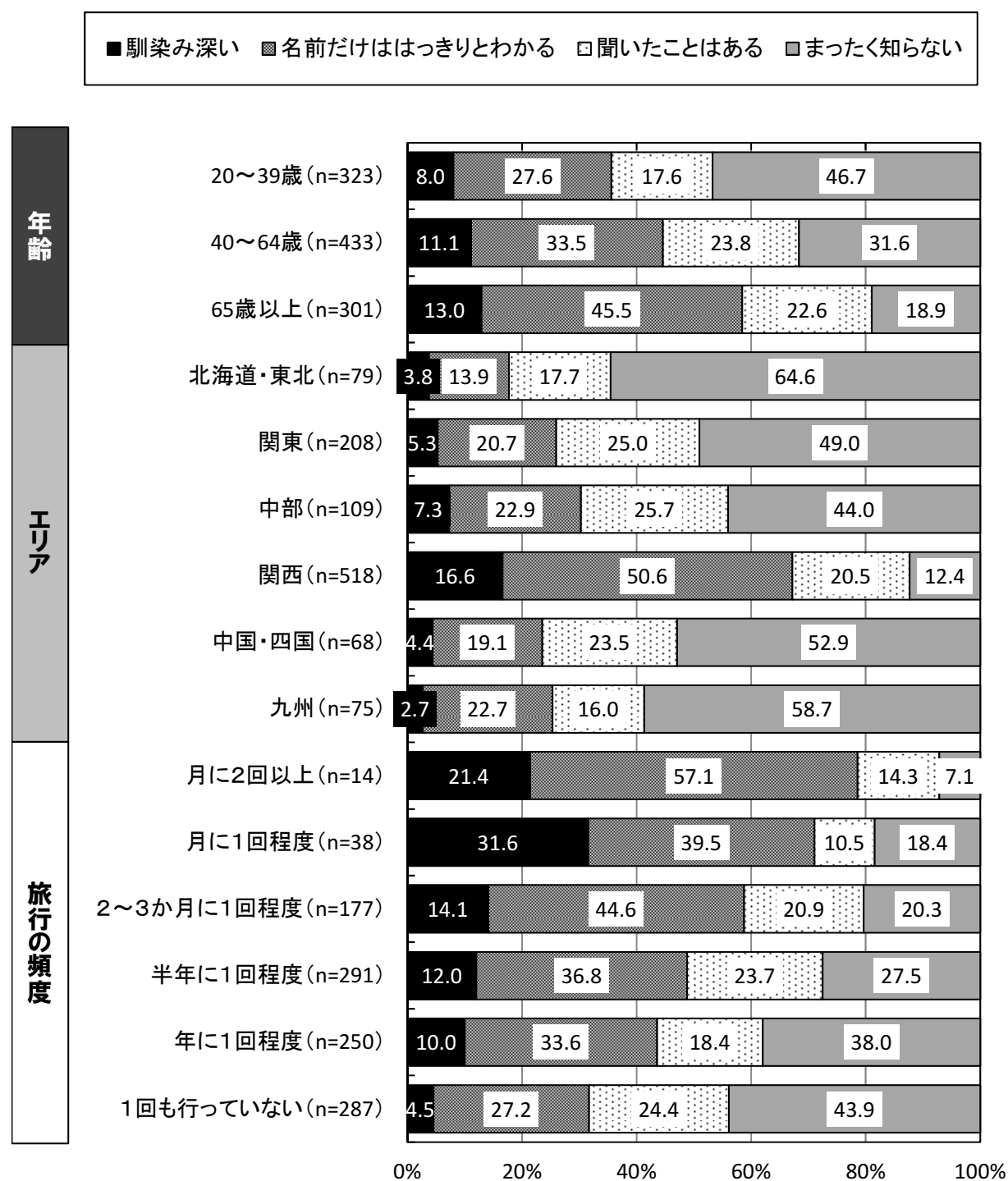


◆地名の知名度（奈良県橿原市）× 属性別／旅行の頻度別

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「馴染み深い」「名前だけははっきりとわかる」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では「名前だけははっきりとわかる」が50.6%と最も高くなっています。『関東』『中部』『関西』では「まったく知らない」と回答した人が5割を切っています。

旅行の頻度別にみると、「馴染み深い」については、『月に1回程度』が31.6%と最も高くなっています。「名前だけははっきりとわかる」については、『月に2回以上』が57.1%と最も高くなっています。

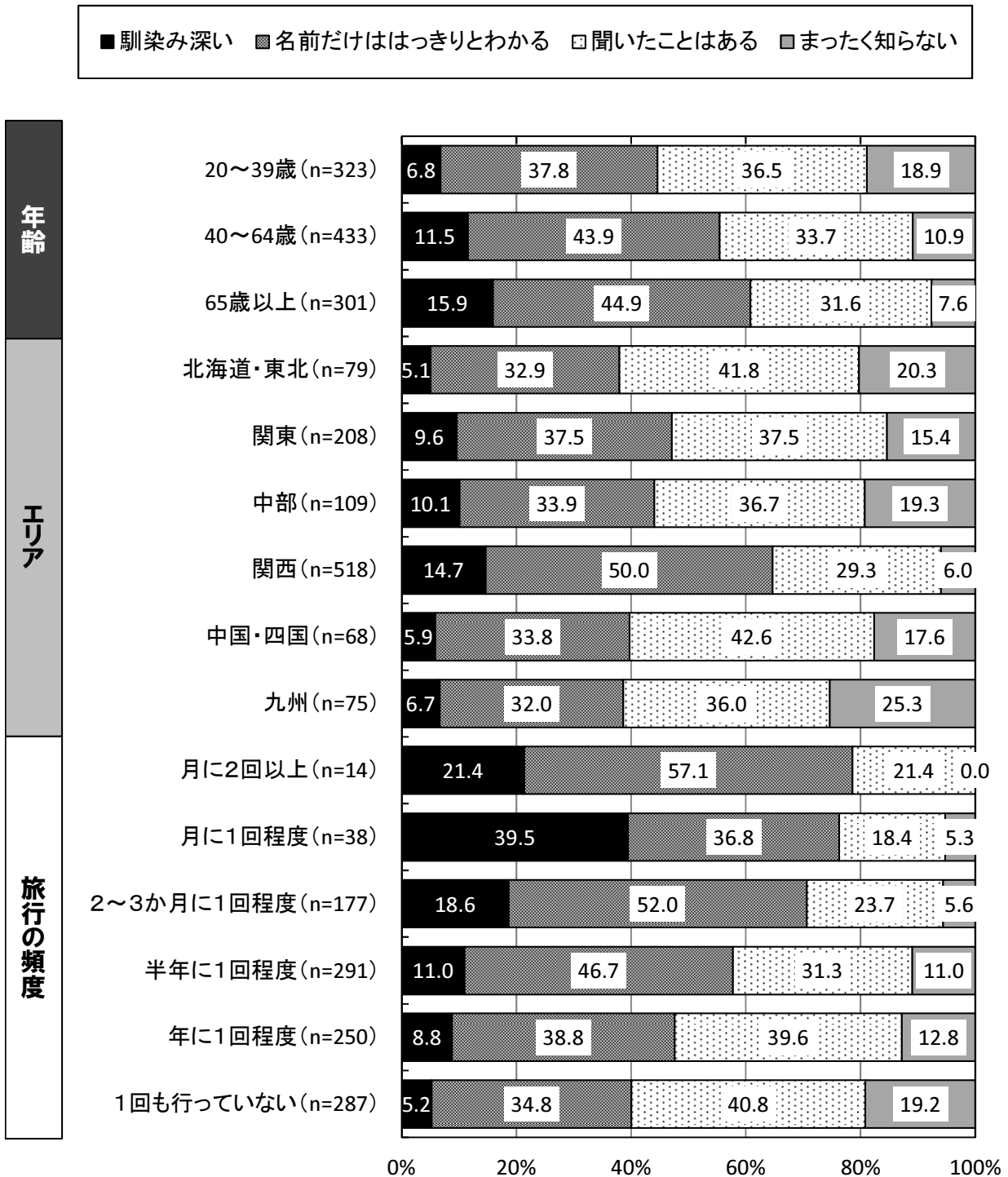


◆地名の知名度（飛鳥地方）× 属性別／旅行の頻度別

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「馴染み深い」「名前だけははっきりとわかる」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では「名前だけははっきりとわかる」が50.0%と最も高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「馴染み深い」については、『月に1回程度』が39.5%と最も高くなっています。

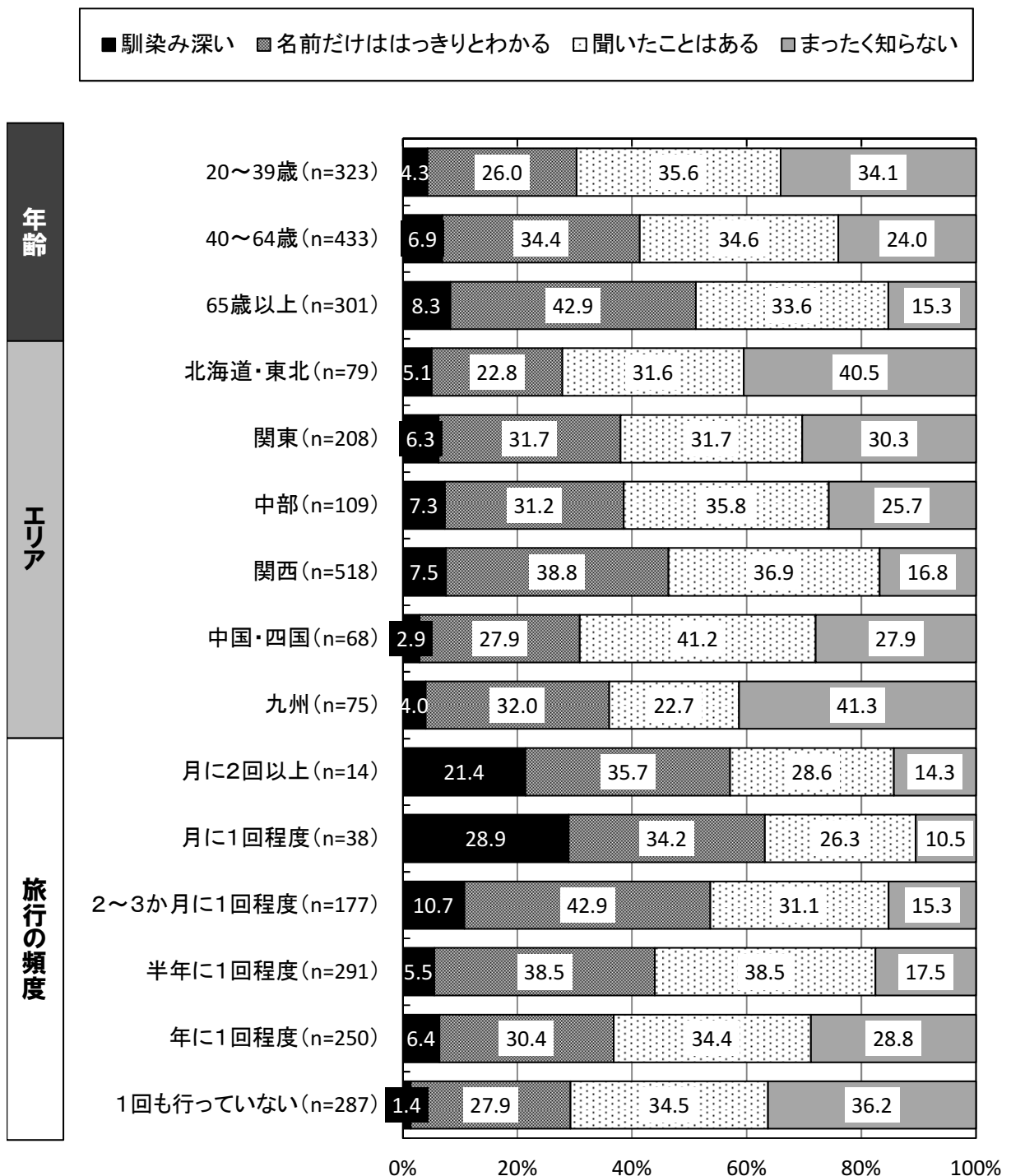


◆地名の知名度（藤原京）× 属性別／旅行の頻度別

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「馴染み深い」「名前だけははっきりとわかる」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では「名前だけははっきりとわかる」が38.8%と最も高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「馴染み深い」については、『月に1回程度』が28.9%と最も高くなっています。次いで、「名前だけははっきりとわかる」については、『2～3か月に1回程度』が42.9%と高くなっています。

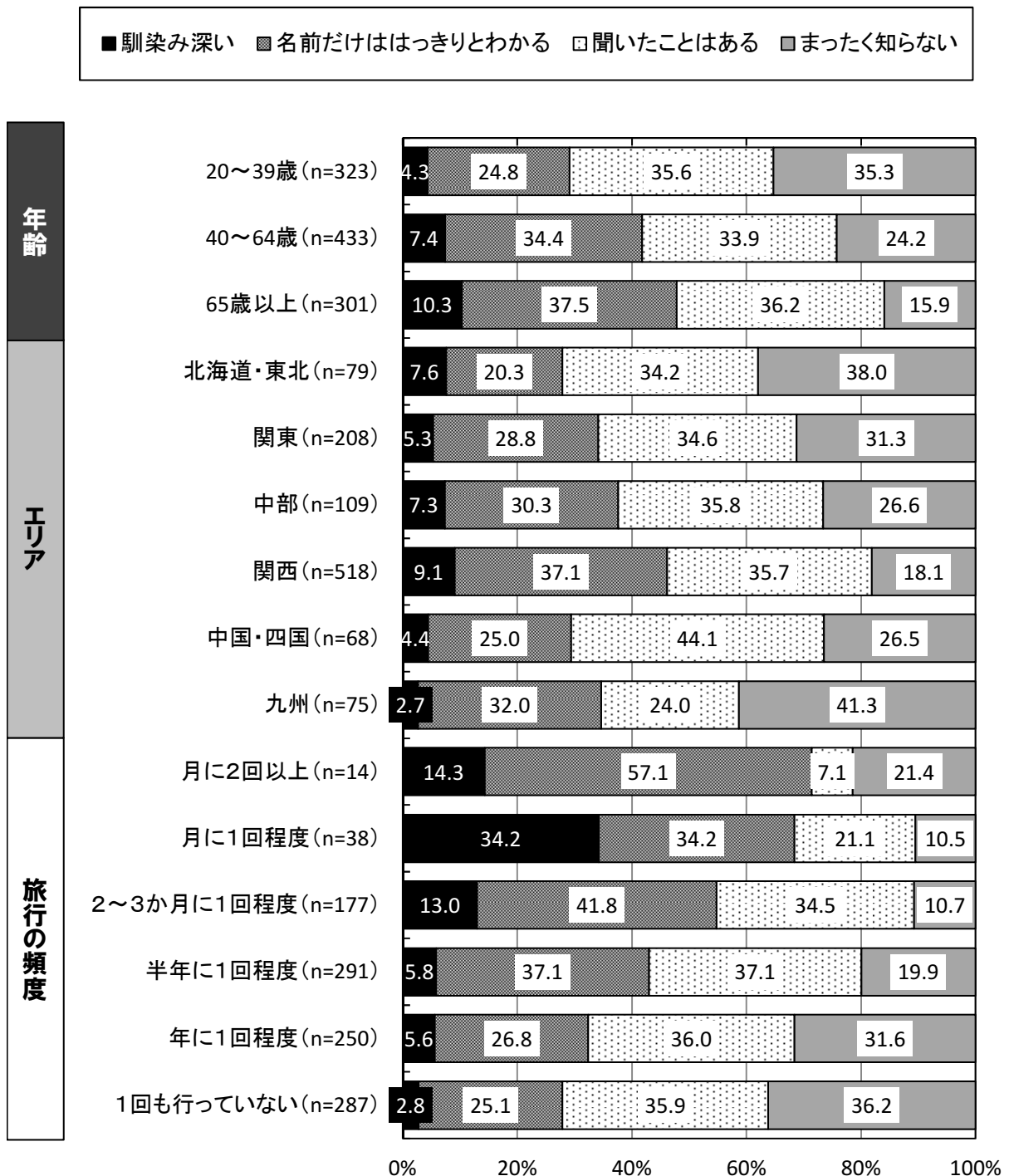


◆地名の知名度（大和地方）× 属性別／旅行の頻度別

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「馴染み深い」「名前だけははっきりとわかる」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では「名前だけははっきりとわかる」が37.1%と最も高くなっています。

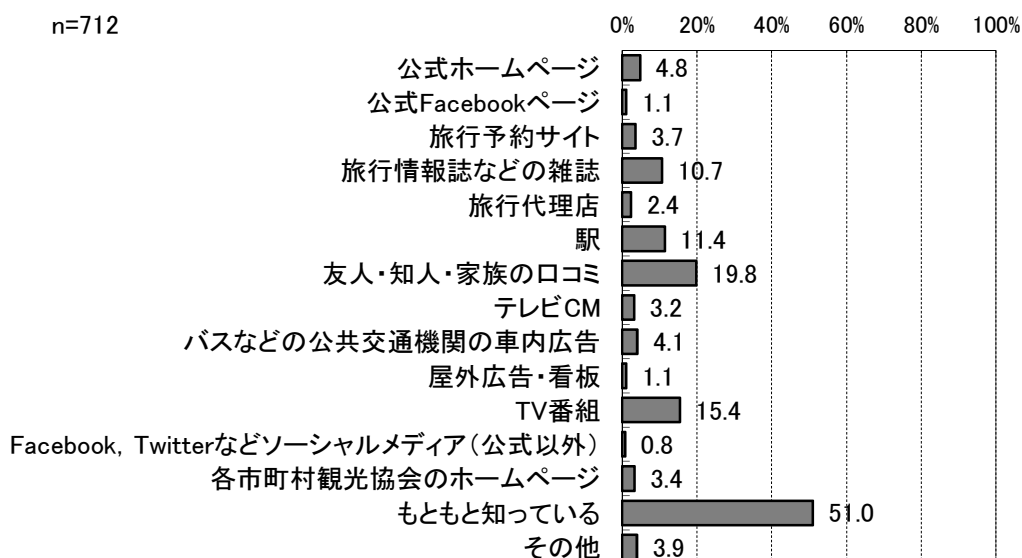
旅行の頻度別にみると、「馴染み深い」については、『月に1回程度』が34.2%と最も高くなっています。次いで、「名前だけははっきりとわかる」については、『月に2回以上』が57.1%と高くなっています。



(6) 檀原市を知ったきっかけ〈単数回答〉

〔問6 奈良県檀原市をご存じの方にお伺いします。どこで奈良県檀原市のことを知りましたか。〕

檀原市を知ったきっかけについてみると、「もともと知っている」が51.0%と最も高く、次いで「友人・知人・家族の口コミ」が19.8%、「TV番組」が15.4%となっています。



◆檀原市を知ったきっかけ × 属性別／旅行の頻度別

年齢別にみると、「友人・知人・家族の口コミ」については、『20～39歳』が25.0%と最も高くなっています。「旅行情報誌などの雑誌」「TV番組」については、『65歳以上』が最も高くなっています。

エリア別にみると、『関東』では「TV番組」が27.4%、『関西』では「友人・知人・家族の口コミ」が24.7%、『中国・四国』では「旅行情報誌などの雑誌」が21.9%と、それぞれ他の地域に比べて最も高くなっています。

単位：%

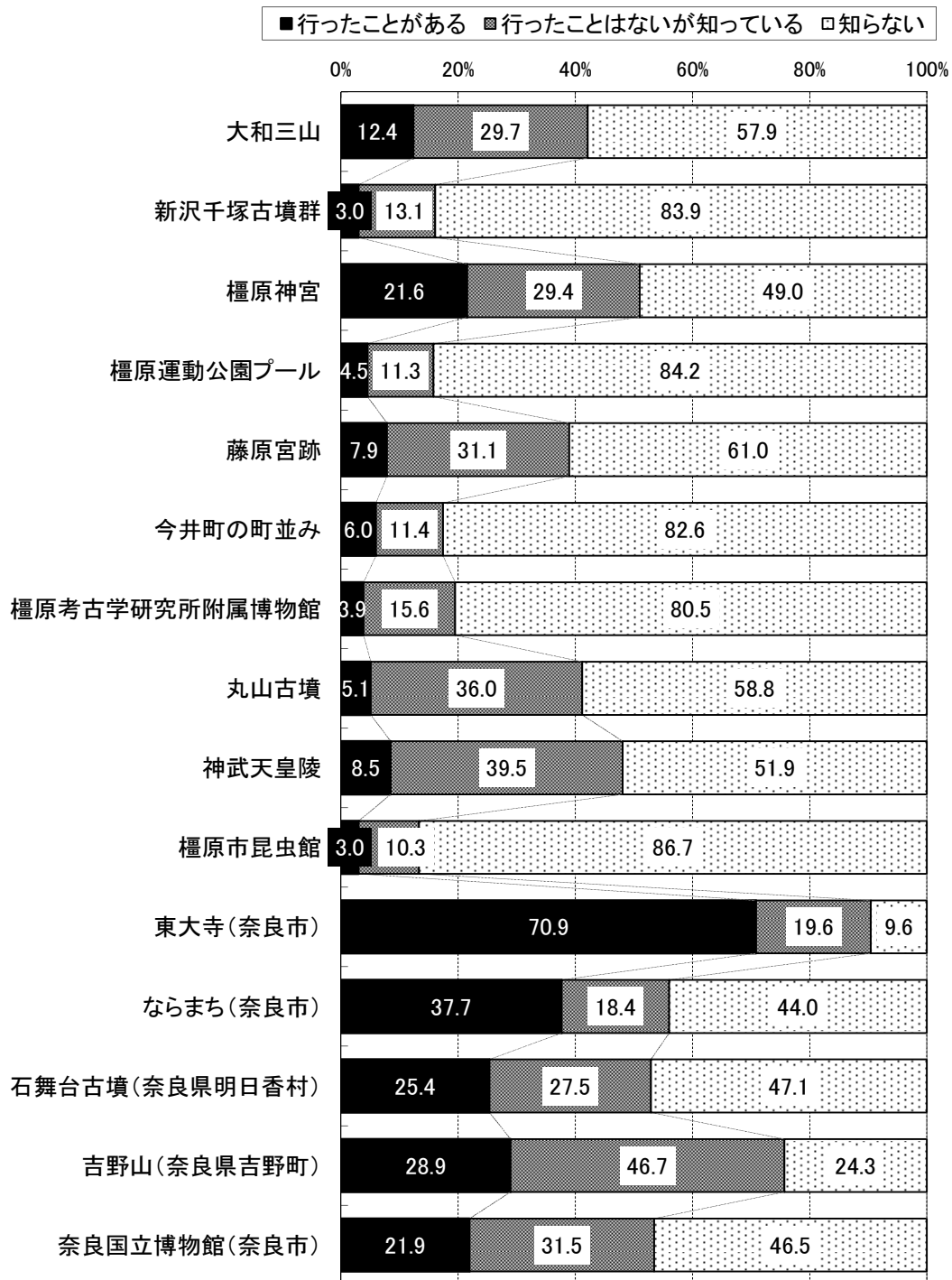
		公式ホームページ	旅行情報誌などの雑誌	友人・知人・家族の口コミ	TV番組	もともと知っている
年齢	20～39歳(n=172)	7.0	5.8	25.0	11.6	46.5
	40～64歳(n=296)	5.4	7.4	17.6	15.9	57.4
	65歳以上(n=244)	2.5	18.0	18.9	17.6	46.3
エリア	北海道・東北(n=28)	10.7	17.9	14.3	25.0	39.3
	関東(n=106)	7.5	17.0	10.4	27.4	46.2
	中部(n=61)	6.6	21.3	9.8	23.0	45.9
	関西(n=454)	3.3	5.9	24.7	10.4	55.9
	中国・四国(n=32)	6.3	21.9	12.5	18.8	31.3
	九州(n=31)	6.5	19.4	12.9	22.6	35.5

(7) 観光スポットについての訪問経験（知名度）〈単数回答〉

〔問7 次にあげる観光スポットについて、行ったことがありますか、または知っていますか。〕

観光スポット別の訪問経験についてみると、橿原市内の観光スポットのうち「行ったことがある」が最も高いのは『橿原神宮』の21.6%で、次いで『大和三山』の12.4%、他はいずれも10%未満となっています。「行ったことはないが知っている」が最も高いのは『神武天皇陵』の39.5%、次いで『丸山古墳』の36.0%、『藤原宮跡』の31.1%となっています。

n=1,057

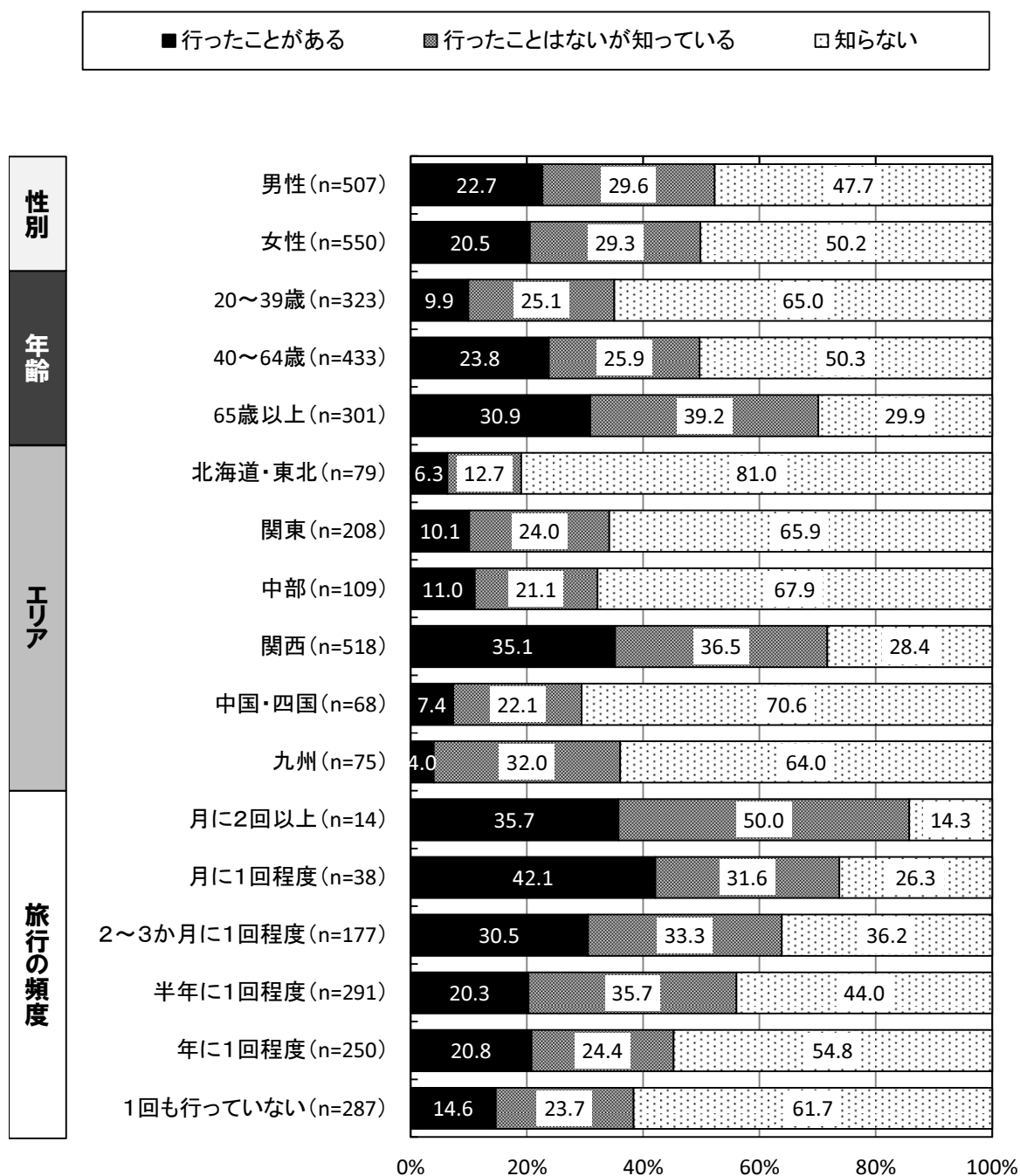


◆観光スポットについての訪問経験（知名度）× 属性別／旅行の頻度別（橿原神宮）

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「行ったことがある」「行ったことはないが知っている」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では「行ったことがある」が35.1%、「行ったことはないが知っている」が36.5%と他の地域と比べて最も高くなっています。『九州』では「行ったことがある」の割合が他の地域と比べて最も少ない一方、「行ったことはないが知っている」の割合は『関西』に次いで高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「行ったことがある」については、『月に1回程度』が42.1%と最も高くなっています。また、『月に2回以上』では、「知らない」が14.3%となっており、8割以上が『橿原神宮』を知っていることがうかがえます。

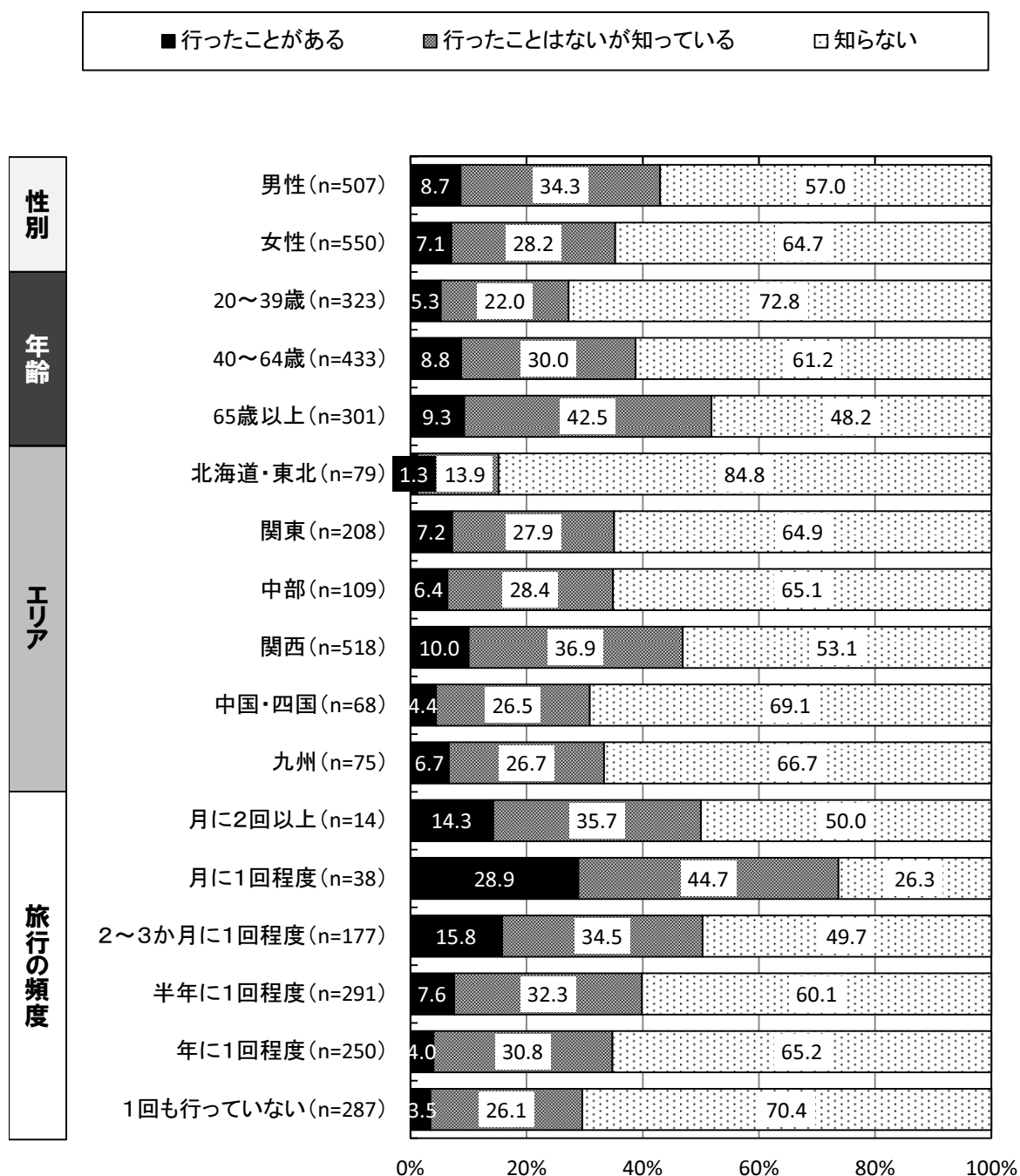


◆観光スポットについての訪問経験（知名度）× 属性別／旅行の頻度別（藤原宮跡）

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「行ったことがある」「行ったことはないが知っている」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では「行ったことがある」が10.0%、「行ったことはないが知っている」が36.9%と他の地域と比べて最も高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「行ったことがある」については、『月に1回程度』が28.9%と最も高くなっています。「行ったことはないが知っている」についても、『月に1回程度』が44.7%と最も高くなっており、7割以上が『藤原宮跡』を知っていることがうかがえます。

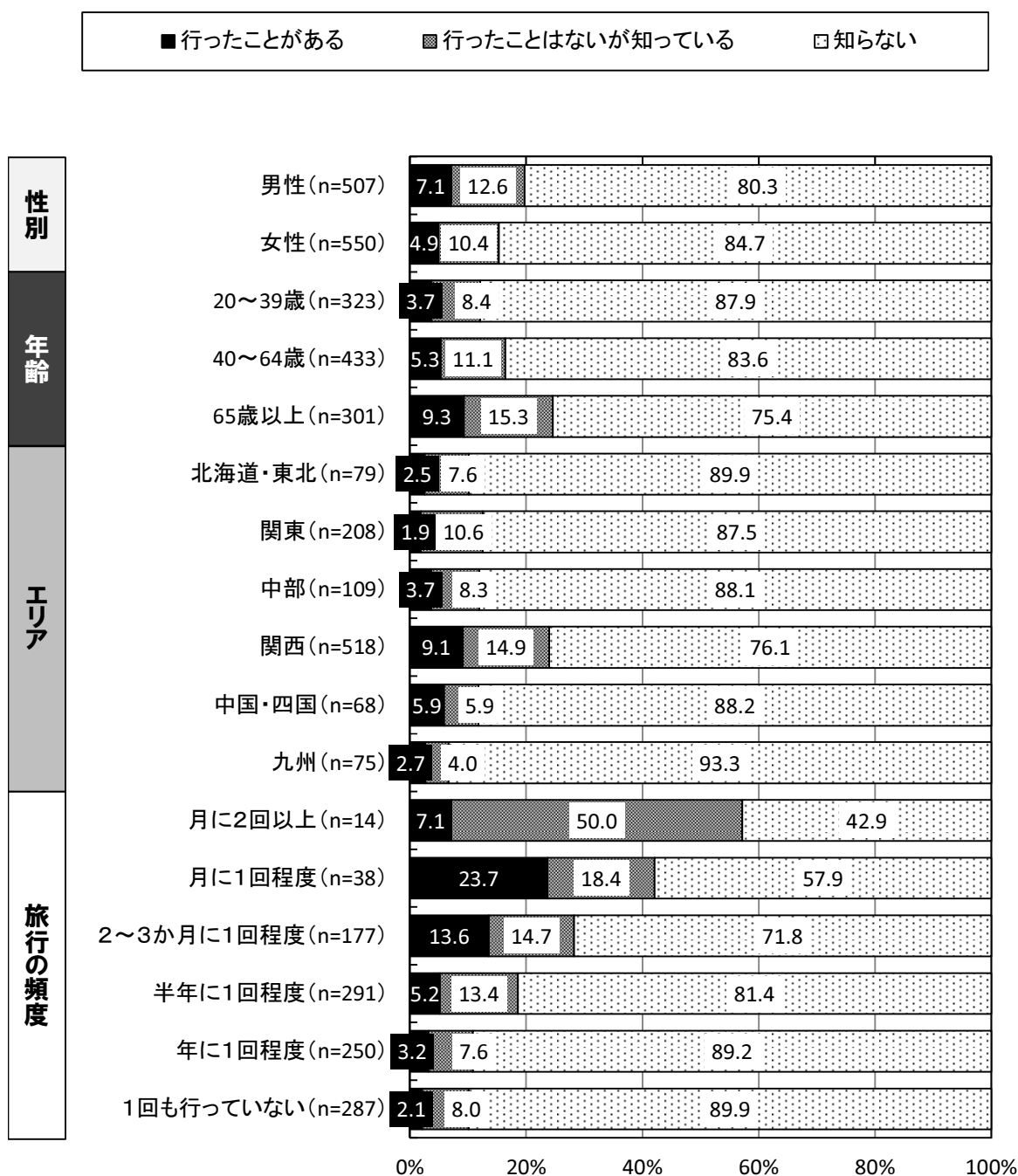


◆観光スポットについての訪問経験(知名度)× 属性別/旅行の頻度別(今井町の町並み)

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「行ったことがある」「行ったことはないが知っている」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、『関西』では2割以上が知っている状況が見られますが、その他の地域については8割以上が「知らない」と回答しています。

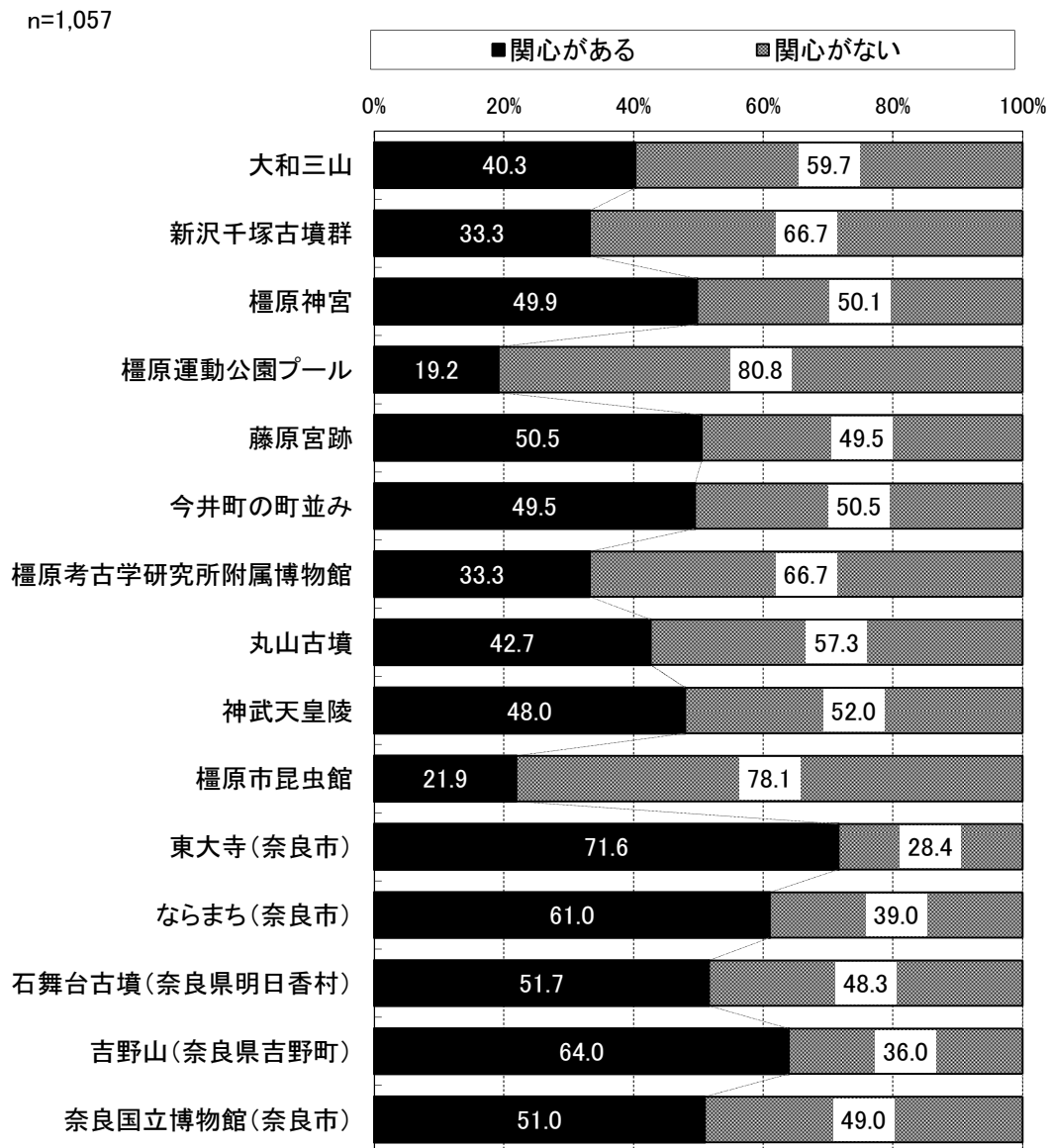
旅行の頻度別にみると、『月に2回以上』では「行ったことがある」が7.1%、「行ったことはないが知っている」が50.0%となっています。また、「月に1回程度」では「行ったことがある」が23.7%と、他の旅行頻度と比べて最も高くなっています。



(8) 観光スポットについての関心〈単数回答〉

〔問8 次にあげる観光スポットについて、関心がありますか。〕

観光スポット別の関心の有無についてみると、橿原市内の観光スポットのうち「関心がある」の割合が高いのは、順に『藤原宮跡』『橿原神宮』『今井町の町並み』『神武天皇陵』であり、いずれも5割前後となっています。

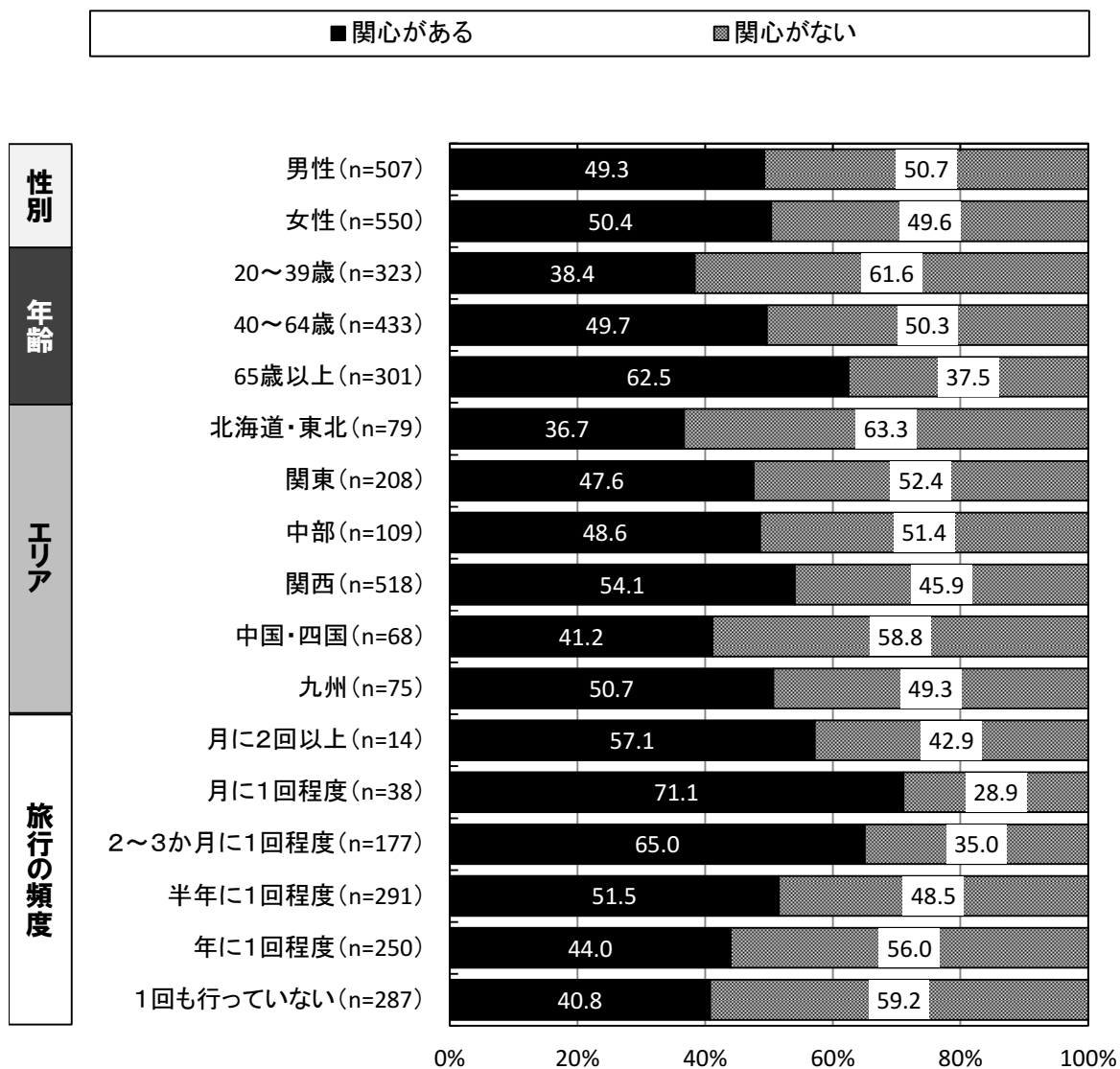


◆観光スポットについての関心 × 属性別／旅行の頻度別（橿原神宮）

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「関心がある」の割合が高くなっています。

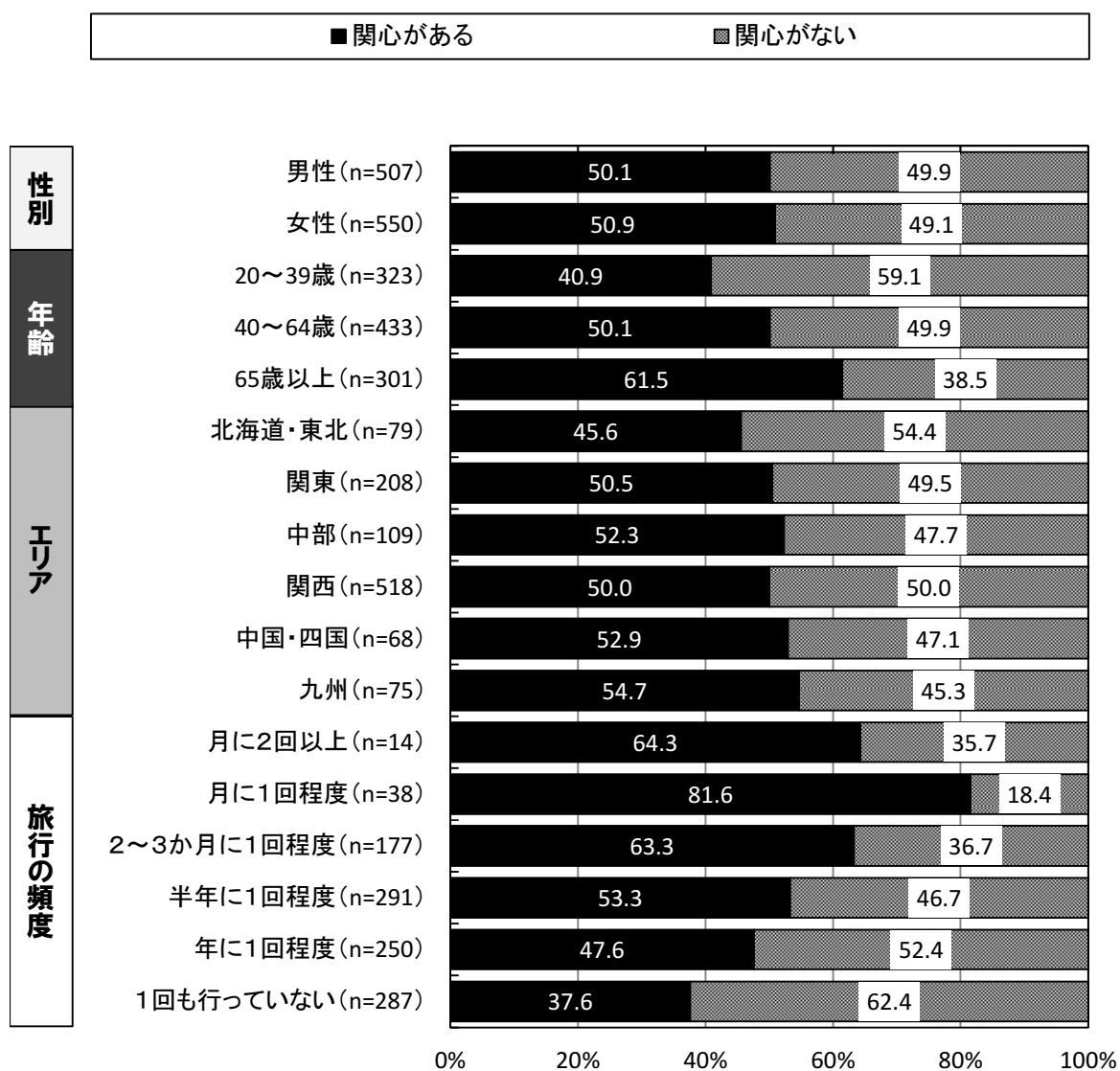
エリア別にみると、『関西』では「関心がある」が54.1%と最も高くなっています。また、『九州』においても、「関心がある」が50.7%と『関西』に次いで高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「関心がある」については、「月に1回程度」が71.1%と最も高く、次いで「2～3か月に1回程度」が65.0%と高くなっています。



◆観光スポットについての関心 × 属性別／旅行の頻度別（藤原宮跡）

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「関心がある」の割合が高くなっています。
 エリア別にみると、『九州』では「関心がある」が54.7%と最も高くなっています。
 旅行の頻度別にみると、「関心がある」については、『月に1回程度』が81.6%と最も高くなっています。



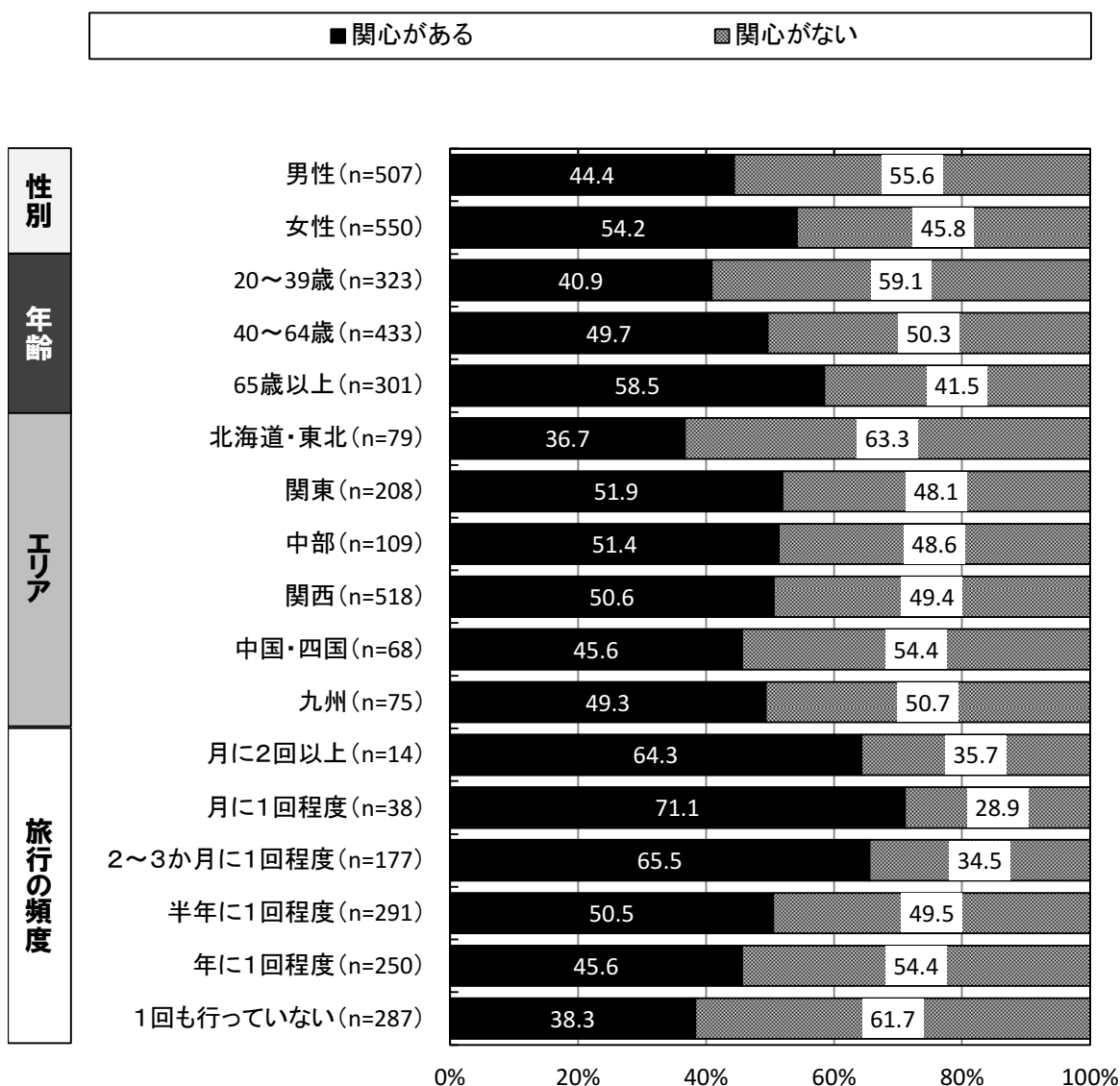
◆観光スポットについての関心 × 属性別／旅行の頻度別（今井町の町並み）

性別にみると、「関心がある」については、『女性』が54.2%となっており、『男性』の44.4%と比べて9.8ポイント上回っています。

年齢別にみると、年齢層が高いほど、「関心がある」の割合が高くなっています。

エリア別にみると、いずれも概ね5割程度となっていますが、『関東』では「関心がある」が51.9%と最も高くなっています。

旅行の頻度別にみると、「関心がある」については、『月に1回程度』が71.1%と最も高くなっています。

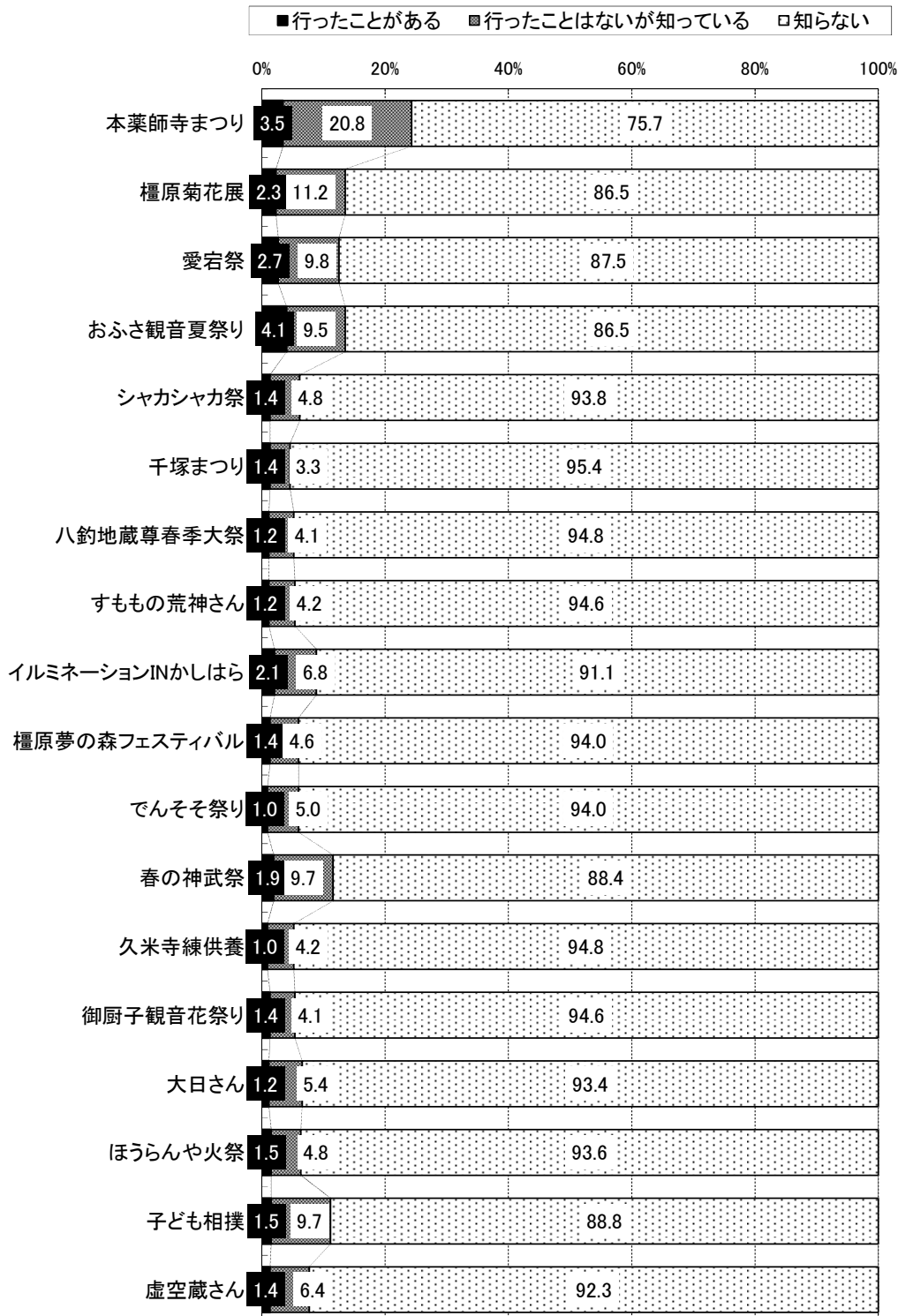


(9) イベント・まつりについての訪問経験・認知度〈単数回答〉

〔問9 次にあげるイベント・まつりについて、行ったことがありますか、または知っていますか。〕

橿原市内の各イベント・まつりの訪問経験・認知度についてみると、「行ったことがある」「行ったことはないが知っている」の合計で最も高いのは『本薬師寺まつり』の24.3%、次いで『おふさ観音夏祭り』の13.6%、『橿原菊花展』の13.5%となっています。多くのイベント・まつりにおいて、「知らない」が9割を超えています。

n=518 (関西在住者のみ回答)

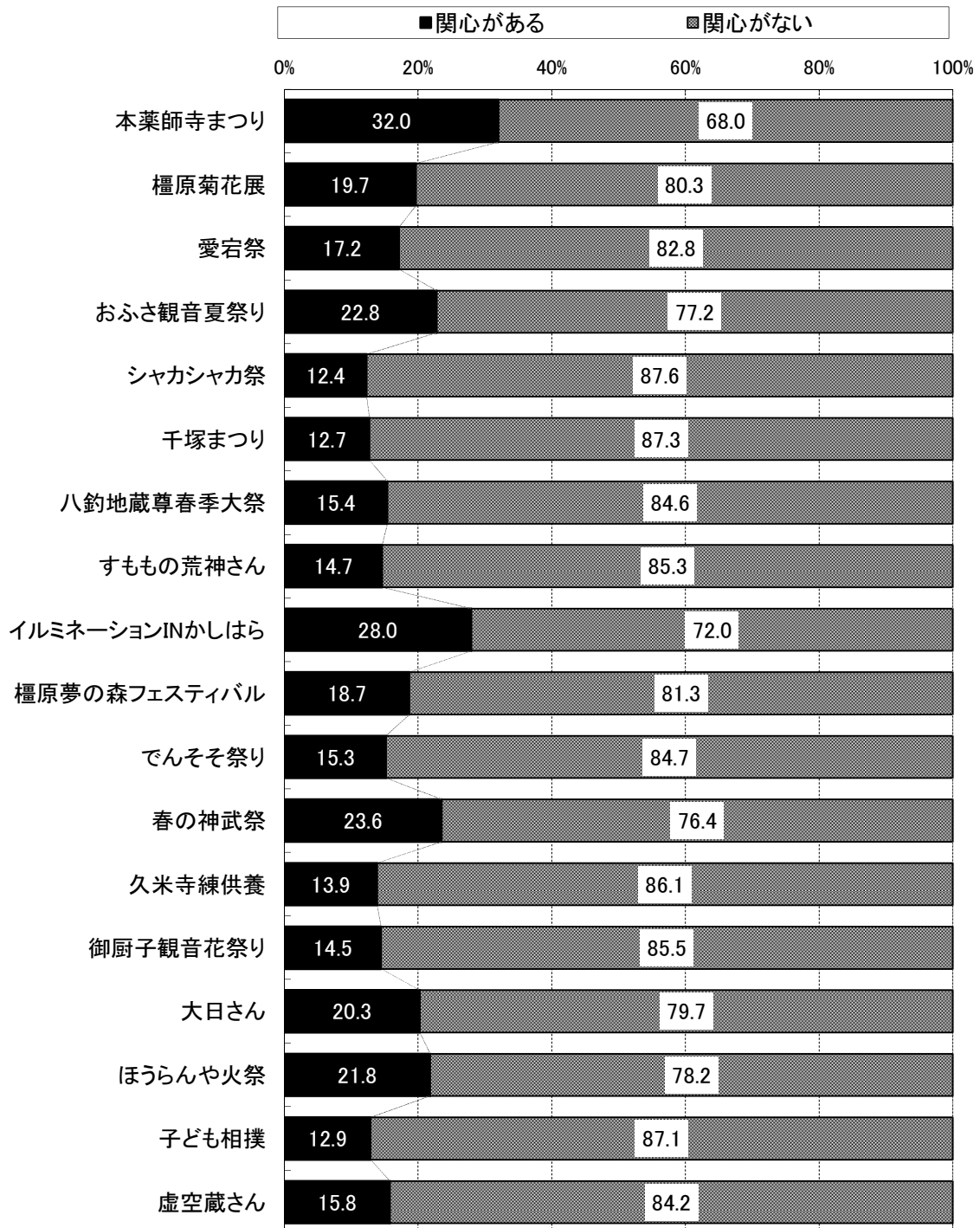


(10) イベント・まつりについての関心〈単数回答〉

〔問 10 次にあげるイベント・まつりについて、関心がありますか。〕

橿原市内の各イベント・まつりへの関心の有無についてみると、「関心がある」の割合が高いのは、順に『本薬師寺まつり』『イルミネーションINかしはら』『春の神武祭』『おふさ観音夏祭り』『ほうらんや火祭』『大日さん（正蓮寺大日堂）』となっています。

n=518（関西在住者のみ回答）

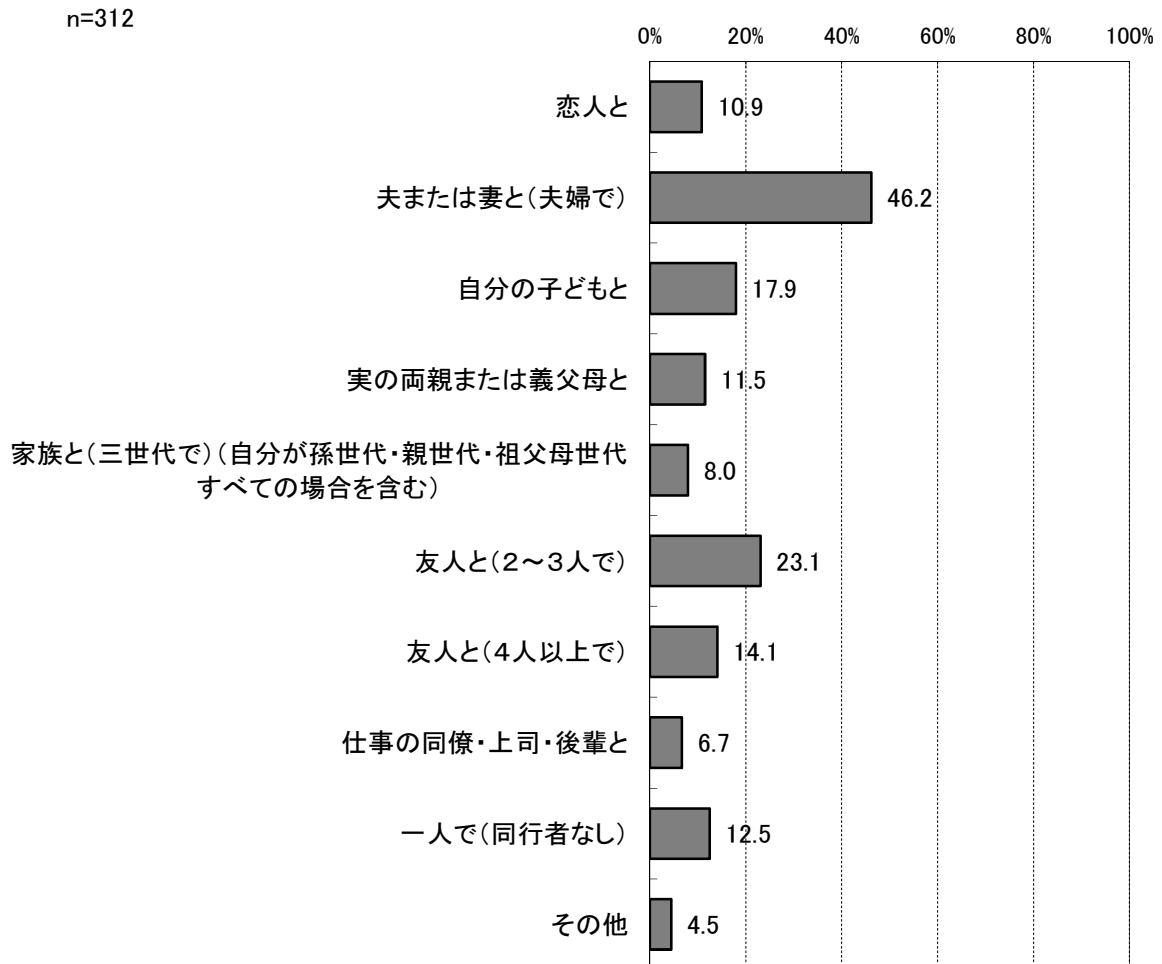


以下の設問は、問4で「(檀原市に) 観光で訪れたことがある」と答えた方を対象としています。

(11) 檀原市へ来訪した際の同行者〈複数回答〉

〔問11 同行者はどなたでしたか。〕

檀原市へ来訪した際の同行者についてみると、「夫または妻と(夫婦で)」が46.2%と最も高く、次いで「友人と(2~3人で)」が23.1%となっています。

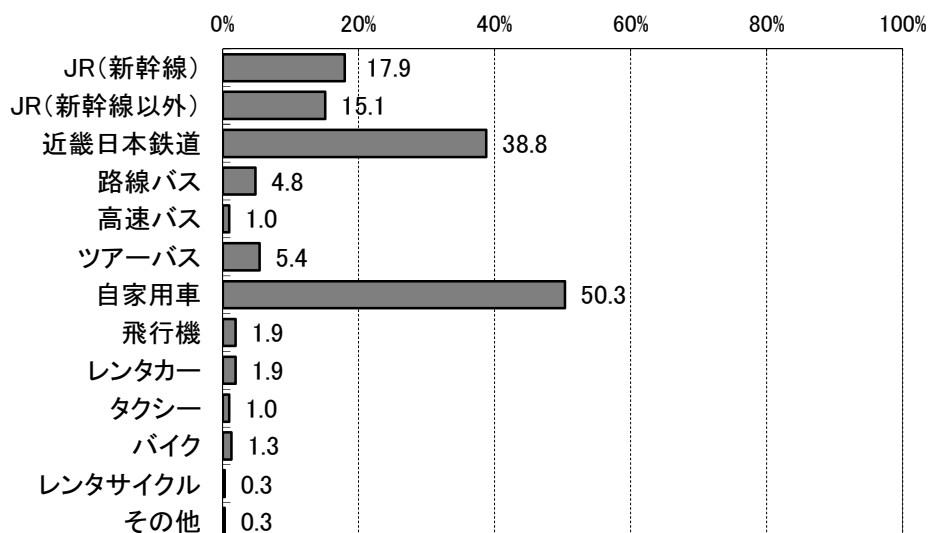


(12) 橿原市へ来訪した際の交通手段〈複数回答〉

〔問 12 奈良県橿原市へ来訪した際、どのような交通手段を用いましたか。〕

橿原市へ来訪した際の交通手段についてみると、「自家用車」が50.3%と最も高く、次いで「近畿日本鉄道」が38.8%となっています。

n=312



◆橿原市へ来訪した際の交通手段 × 属性別（エリア別）

エリア別にみると、『北海道・東北』と『関東』、『九州』では「JR（新幹線）」が最も高くなっています。『九州』では、「ツアーバス」「自家用車」も同率で高くなっており、「自家用車」については、『中部』『関西』『中国・四国』が最も高くなっています。

単位：%

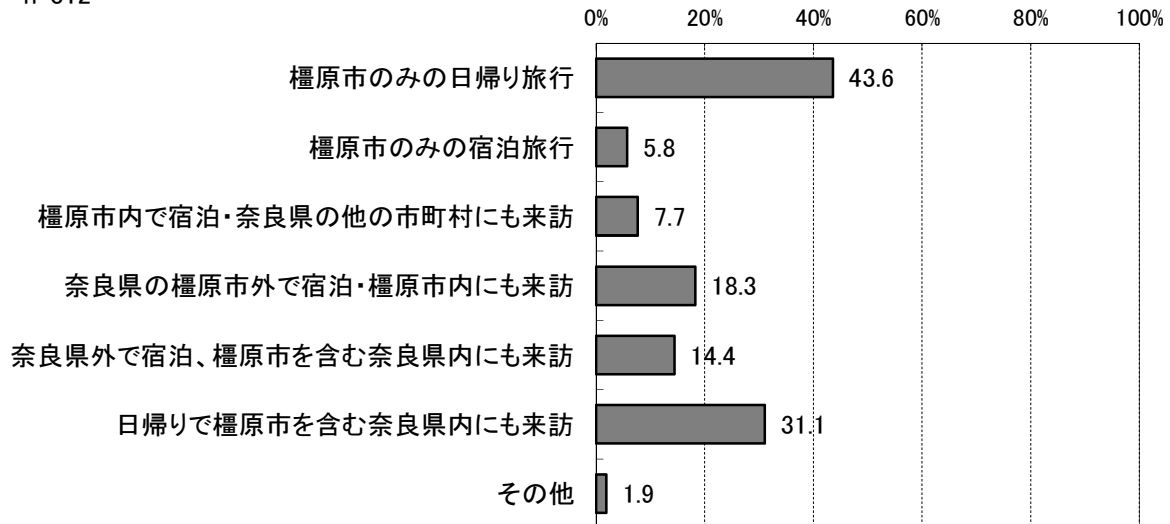
エリア	（新幹線） JR	（新幹線以外） JR	近畿日本鉄道	路線バス	高速バス	ツアーバス	自家用車	飛行機	レンタカー	タクシー	バイク	レンタサイクル	その他
北海道・東北 (n=15)	33.3	33.3	13.3	0.0	6.7	6.7	13.3	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
関東 (n=39)	71.8	28.2	33.3	5.1	2.6	2.6	25.6	2.6	2.6	5.1	0.0	0.0	0.0
中部 (n=25)	24.0	20.0	28.0	0.0	0.0	12.0	48.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0
関西 (n=214)	6.1	10.3	45.3	6.1	0.5	3.3	57.9	0.0	1.4	0.0	1.4	0.5	0.5
中国・四国 (n=11)	9.1	18.2	9.1	0.0	0.0	18.2	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
九州 (n=8)	37.5	25.0	12.5	0.0	0.0	37.5	37.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(13) 橿原市に来訪した際の旅行プラン〈複数回答〉

〔問 13 これまでの奈良県橿原市への来訪は以下のどれにあたりますか。〕

橿原市に来訪した際の旅行プランについてみると、「橿原市をみの日帰り旅行」が43.6%と最も高く、次いで「日帰りで橿原市を含む奈良県内にも来訪」が31.1%となっています。

n=312



◆橿原市に来訪した際の旅行プラン × 属性別（エリア別）

エリア別にみると、『関西』では日帰り旅行（「橿原市をみの日帰り旅行」や「日帰りで橿原市を含む奈良県内にも来訪」）が高くなっている一方、その他のエリアでは、宿泊旅行が高くなっています。

単位：%

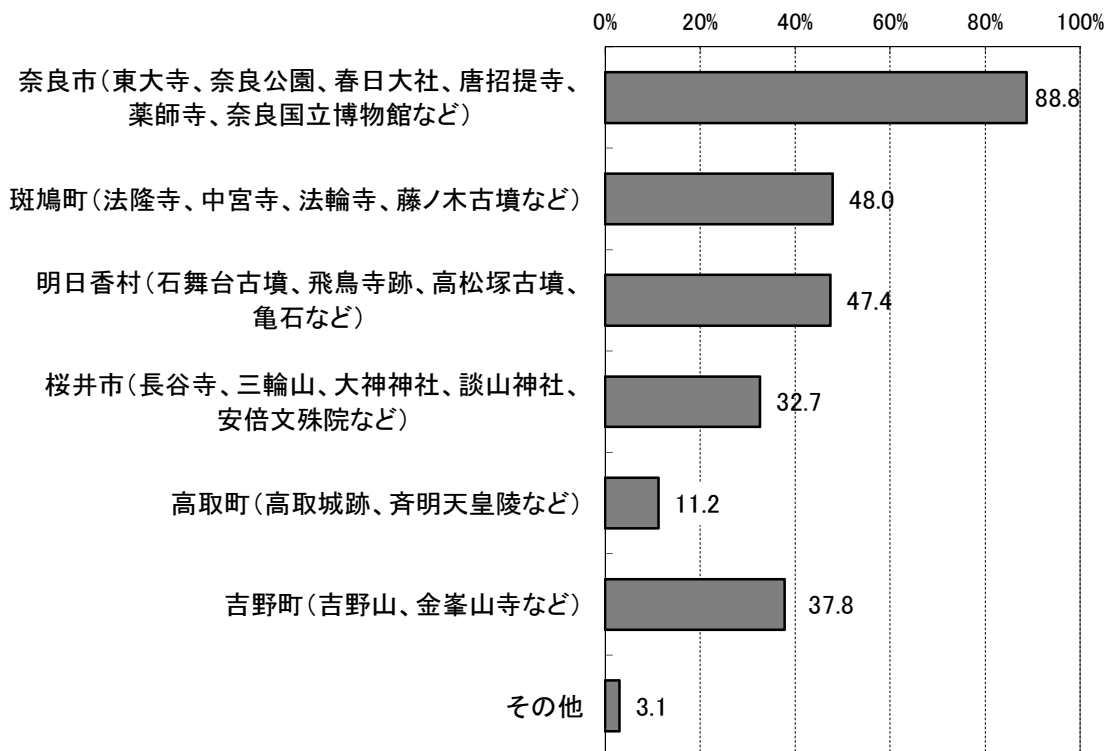
エリア	橿原市をみの日帰り旅行	橿原市をみの宿泊旅行	橿原市内で宿泊・奈良県他の市町村にも来訪	奈良県の橿原市外で宿泊・橿原市内にも来訪	奈良県外で宿泊、橿原市を含む奈良県内にも来訪	日帰りで橿原市を含む奈良県内にも来訪	その他
北海道・東北 (n=15)	20.0	13.3	6.7	13.3	26.7	6.7	20.0
関東 (n=39)	7.7	0.0	12.8	41.0	46.2	12.8	0.0
中部 (n=25)	16.0	8.0	12.0	36.0	32.0	20.0	0.0
関西 (n=214)	58.9	6.5	4.2	11.7	4.2	38.8	1.4
中国・四国 (n=11)	0.0	0.0	27.3	27.3	27.3	18.2	0.0
九州 (n=8)	0.0	0.0	37.5	25.0	37.5	12.5	0.0

(14) 橿原市以外で来訪した市町村〈複数回答〉

〔問 14 奈良県橿原市以外で、奈良県内のどの市町村に来訪しましたか。〕

橿原市以外で来訪した市町村についてみると、「奈良市（東大寺、奈良公園、春日大社、唐招提寺、薬師寺、奈良国立博物館など）」が88.8%と最も高く、次いで「斑鳩町（法隆寺、中宮寺、法輪寺、藤ノ木古墳など）」が48.0%、「明日香村（石舞台古墳、飛鳥寺跡、高松塚古墳、亀石など）」が47.4%となっています。

n=196（問13で橿原市以外も来訪したと答えた方）



■ 観光動向調査 調査票

榧原市観光動向調査

榧原市では、魅力的な観光地づくりをめざすために、観光客の皆さまにアンケート調査をお願いしてあります。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。榧原市観光動向調査事務局（電話 0744-21-1115）

Q1. 居住地	国内 → (都道府県:) (市町村:) 国外 → (国名:)
Q2. 性別	1. 男性 () 歳 ※グループ平均 () 歳 2. 女性 () 歳
Q4. 現在のお勤めの状態	1. 正社員・公務員 5. 学生 2. 派遣・パート・アルバイト 6. その他 () 3. 自営業主・家族従事者 7. 働いていない 4. 家事専業
Q5. 現在の同居者(家族)の構成	3. 2世代世帯(親と子) 5. その他 () 4. 3世代世帯(親と子と孫)
Q6. 旅行期間	1. 日帰り 2. 宿泊 → 2. 宿泊の方 宿泊数 泊 → そのうち市内 泊 あなたをさむ ※2人以上の場合のグループ形態
Q7. 人数等	1. 夫婦・恋人 4. 友人・知人、同僚 ※子ども・乳幼児等も含む 2. 親子、兄弟 5. 団体ツアー 3. 「2.」以外の家族 6. その他 ()
Q8. 榧原市訪問回数	1. 初めて 2. 2回以上 ※グループ内訳(回答者含む) 初め () 人 2回目以上 () 人 2. 初めて 2. 2回以上 ※グループ内訳(回答者含む) 初め () 人 2回目以上 () 人
Q9. 来訪きっかけ	1. 家族(友人)の希望で 6. インターネット、SNSで 2. 前に来てよかったから 7. ポスター・パンフレットで 3. 友人・知人から聞いて 8. 観光センターの案内を見て 4. 新聞・雑誌を見て 9. 旅行代理店を通して 5. テレビ・ラジオで 10. その他 ()
Q10. 旅行形態	1. ビジネス 4. 個人旅行(交通・宿泊等を自分で手配) 2. 帰省・知人訪問 5. 募集型ツアー(フリープラン) 3. 団体旅行(地域・職場、学校など) 6. 募集型ツアー(団体行動型)

Q11. 榧原市への旅行について感想をお聞かせください。※あてはまるものすべてに○

- ①期待する(していた)こと
1. 歴史遺産
 2. 自然景観
 3. まちなみ景観
 4. 伝統行事・イベント
 5. 伝統工芸・ものづくり体験
 6. 買い物(お土産など)
 7. 食べもの(地域特産など)
 8. 接客対応・もてなし
 9. 地元の人とのふれあい
 10. 利便性(交通アクセス等)
 11. その他 ()

②満足したこと

1. 歴史遺産
2. 自然景観
3. まちなみ景観
4. 伝統行事・イベント
5. 伝統工芸・ものづくり体験
6. 買い物(お土産など)
7. 食べもの(地域特産など)
8. 接客対応・もてなし
9. 地元の人とのふれあい
10. 利便性(交通アクセス等)
11. その他 ()
12. 来たばかりなのでわからない

Q12. 今回の旅行を総合的に評価するといかがですか。※1つだけ○

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

→裏へおすすみください。

3. 調査票等

Q13. Q12の回答は、来る前の期待と比べ、いかがでしたか。※1つだけ○

1. 期待を大きく上回る
2. 期待よりよい
3. 期待通り、同じ
4. 期待より悪い
5. 期待を大きく下回る

Q14. 榧原市内で、使う費用(これから使う予定も含めて)を教えてください。

※1人当たりの費用を、下記の項目別に記入して下さい。※数字で記入

※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含む。また、市外分は別枠に記入

※ □～表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

①交通費	円	(市外分)	円
②宿泊費	円	⑥入場料	円
③土産代	円	⑦その他	円
④飲食費	円	⑧バック料金	円

□～⑧が市外分を含む場合はチェック

Q15. 今回の旅行で訪れた(訪れる予定の)観光地と市町村、交通機関についてご記入下さい。

※交通機関は①②ともあてはまる数字を【表】から選択して記入

①榧原市内で訪問した(する)観光地前後2か所と、利用した(する)主な交通機関をご記入下さい。

ここに来る前にいた場所	現在地	これから行く予定の場所
ア → (交通機関) → イ	調査地点	ウ → (交通機関) → エ
イへの()駅	ウへの()駅	エへの()駅

※「ここに来る前にいた場所」「これから行く予定の場所」はあてはまる数字を以下から選択して記入

A. 直接来た(帰る) B. 榧原神宮 C. 久米寺 D. おおさ観音
E. 榧原資料室 F. 奈良文化財研究所 藤原宮跡資料室
G. 奈良県立榧原考古学研究所付随風物館 H. 今井まちなみ交流センター(雑費)
I. 八木札の辻交流館 J. 歴史に趣く榧原市博物館(旧榧原市千塚資料館)
K. 榧原市昆虫館 L. 吹筒山 M. 耳成山 N. 香久山
O. 神武天皇陵 P. その他(□内に記入)

②観光を目的に榧原市の前後に訪れた(訪れる予定の)市町村、主な交通機関についてご記入下さい。

榧原市に来る前にいた市町村	市内への	市内への	これから行く予定の市町村
ア → (交通機関) → イ	榧原市	ウ → (交通機関) → エ	エ → (交通機関) → エ
イへの()駅	榧原市への()駅	ウへの()駅	エへの()駅

※「榧原市に来る前にいた市町村」「これから観光する予定の市町村」はあてはまる数字を選択して記入

ア. 直接来た(帰る) イ. 奈良市 ウ. 明日香村 え. 斑鳩町 お. 桜井市
か. その他奈良県内(□内に記入) き. 大阪府 く. 京都府 け. 三重県
こ. 和歌山県 さ. その他(□内に記入)

【表】※「交通機関」はあてはまる数字を以下から選択して記入

- ①JR新幹線
- ②JR在来線
- ③タクシー・ハイヤー
- ④レンタカー
- ⑤レンタサイクル
- ⑥自家用車・社用車
- ⑦タクシー
- ⑧レンタサイクル
- ⑨レンタカー
- ⑩レンタサイクル
- ⑪自転車
- ⑫徒歩
- ⑬その他

Q16. もう一度、榧原市に来訪したいと思いますか。

1. ぜひまた来たい
2. 機会があればまた来たい
3. もう来たくない
4. わからない

Q17. 観光地として、榧原市の魅力向上に必要な要素はなんでしょうか。(任意)

調査年月日	調査時刻	調査地点	記入者
-------	------	------	-----

■宿泊者調査 調査票

福原市の観光に関するアンケート調査

福原市では、魅力的な観光地づくりをめざすために、観光客の皆さまにアンケート調査をお願いしております。ご記入いただいた方には粗品をご用意しておりますので、フロントまでご提出ください。
福原市観光創造部観光政策課（電話 0744-21-1115）

Q1. 居住地 ※1つに○	1. 国内 ⇒ () (都道府県:) (市町村:) 【国内にお住まいで、外国人の方: (国籍:) ()】 2. 国外 ⇒ () (国名:) (国籍:)
Q2. 性別 ※1つに○	1. 男性 2. 女性 Q3. 年齢 () 歳
Q4. 現在の お勤め状況 ※1つに○	1. 正社員・公務員 5. 学生 2. 派遣・パート・アルバイト 6. その他 () 3. 自営業主・家族従事者 7. 働いていない 4. 家事専業
Q5. 現在の同居 者(家族)の構成 ※1つに○	1. 単身 3. 2世代世帯(親と子) 5. その他 () 2. 夫婦のみ 4. 3世代世帯(親と子と孫)
Q6. 旅行期間 ※1つに○	宿泊数 泊 → そのうち福原市内 泊
Q7. 旅行同伴 人数等 ※子ども、乳幼児 等も含む	あなたを含んで ※2人以上の場合のグループ形態(1つに○) 1. 夫婦・恋人 4. 友人・知人、同僚 2. 親子・兄弟 5. 団体ツアー 3. 「1.」「2.」以外の家族 6. その他 () [] 人
Q8. 福原市 への訪問回数 ※1つに○	(あなた自身) 1. 初めて 2. 2回目以上 ※2人以上のグループの場合の内訳(あなたを含む) 初めての方 () 人 2回目以上の方 () 人
Q9. 福原市への 来訪の きっかけ ※当てはまるもの すべてに○	1. 家族の希望で 7. ポスター・パンフレットを見て 2. 前に来てよかったから 8. 観光センターの案内を見て 3. 友人・知人から聞いて 9. 旅行代理店を通して 4. 新聞・雑誌を見て 10. 宿泊施設があるから 5. テレビ・ラジオを見て 11. その他 () 6. インターネット、SNSで見で
Q10. 宿泊場所として 福原市を 選んだ理由 ※当てはまるもの すべてに○	1. 魅力的な宿泊施設があるから 5. 立地がよいから 2. 魅力的な観光施設があるから 6. なんとなく 3. 魅力的な食事ができるから 7. 他に選択肢がなかったから 4. 交通の便がよいから 8. その他 ()
Q11. 旅行形態 ※1つに○	1. ビジネス 5. フリープラン型の募集旅行 2. 県外・知人訪問 6. 団体行動型の募集旅行 3. 団体旅行(地味、職場、学校など) 7. その他 () 4. 個人旅行(交通・宿泊等を自分で手配)



Q12. 今回、福原市内で、あなた自身が使う1人分の費用(これから使う予定も含む)を教えてください。

移動・交通費…	円くらい	入場料…	円くらい
宿泊費…	円くらい	その他…	円くらい
飲食費…	円くらい		

Q13. 福原市への旅行について期待することと満足したことを教えてください。※あてはまるものすべてに○

①期待する(していた)こと

1. 歴史遺産
2. 自然景観
3. まちなみ景観
4. 伝統行事・イベント
5. 伝統工芸・ものづくり体験
6. 買い物(お土産など)
7. 食べもの(地域特産など)
8. 接客対応・もてなし
9. 地元の人とのふれあい
10. 利便性(交通アクセス等)
11. その他 ()

②満足したこと

1. 歴史遺産
2. 自然景観
3. まちなみ景観
4. 伝統行事・イベント
5. 伝統工芸・ものづくり体験
6. 買い物(お土産など)
7. 食べもの(地域特産など)
8. 接客対応・もてなし
9. 地元の人とのふれあい
10. 利便性(交通アクセス等)
11. その他 ()
12. 来たばかりなのでわからない

Q14. 今回のご旅行は複数の旅行先から検討されましたか。 ※1つに○

1. はい ⇒ 他の候補地はどこでしたか。()
2. いいえ ⇒ その中で、福原市を選ばれたのはなぜですか。()

Q15. 今回を含め、過去1年間に、どれくらい旅行に行きましたか。(国内外問いません。)

() 回くらい

⇒ そのうち、宿泊を伴う旅行は何回程度でしたか。() 回くらい

Q16. 今まで行った観光地の中で、特に気に入っているところを教えてください。(国内外問いません。)

() 回くらい

Q17. 今回の旅行で訪れた（訪れる予定の）観光地、交通機関についてご記入下さい。

Q17 記入例

＊以下のような2泊3日の旅行の場合…
 1日目：京都府内で観光・宿泊 2日目：京都から移動し、奈良市内を観光後、橿原市で宿泊
 2日目：橿原市内を観光後、他の市町村には寄らず、帰宅予定

現在地	交通機関	訪問した観光地	交通機関	訪問予定の観光地	交通機関	宿泊場所(現在地)

※「訪問した観光地」「訪問予定の観光地」はあてはまる数字を以下から選択して記入

1. 橿原神宮
2. 久米寺
3. おふさ観音
4. 藤原京資料室
5. 奈良文化財研究所 藤原宮跡資料室
6. 奈良県立橿原考古学研究所付属博物館
7. 今井まちなみ交流センター(華豊)
8. 八木札の辻交流館
9. 橿原市千塚資料館
10. 橿原市昆虫館
11. 畷傍山
12. 耳成山
13. 香久山
14. 神武天皇陵
15. その他(□内に記入)
16. 特になし

※「交通機関」はあてはまる数字を以下から選択して記入

- ① JR在来線
- ② 近鉄
- ③ 貸切バス・観光バス
- ④ 路線バス
- ⑤ タクシー・ハイヤー
- ⑥ MICHIMO(ミチモ)
- ⑦ レンタカー
- ⑧ 自家用車、社用・公用車
- ⑨ レンタルバイク
- ⑩ バイク
- ⑪ レンタサイクル
- ⑫ 自転車
- ⑬ 徒歩
- ⑭ その他

①橿原市内で訪問した(する)観光地と、利用した(する)主な交通機関をご記入下さい。
 ※橿原市は宿泊のみで観光はしない、という方は、次ページの②にお進みください。

現在地	訪問した観光地	訪問予定の観光地	現在地
宿泊場所(現在地)	交通機関	交通機関	宿泊場所(現在地)

※「訪問した観光地」「訪問予定の観光地」はあてはまる数字を以下から選択して記入

1. 橿原神宮
2. 久米寺
3. おふさ観音
4. 藤原京資料室
5. 奈良文化財研究所 藤原宮跡資料室
6. 奈良県立橿原考古学研究所付属博物館
7. 今井まちなみ交流センター(華豊)
8. 八木札の辻交流館
9. 橿原市千塚資料館
10. 橿原市昆虫館
11. 畷傍山
12. 耳成山
13. 香久山
14. 神武天皇陵
15. その他(□内に記入)
16. 特になし

※「交通機関」はあてはまる数字を以下から選択して記入

- ① JR在来線
- ② 近鉄
- ③ 貸切バス・観光バス
- ④ 路線バス
- ⑤ タクシー・ハイヤー
- ⑥ MICHIMO(ミチモ)
- ⑦ レンタカー
- ⑧ 自家用車、社用・公用車
- ⑨ レンタルバイク
- ⑩ バイク
- ⑪ レンタサイクル
- ⑫ 自転車
- ⑬ 徒歩
- ⑭ その他

②観光を目的に橿原市の前後に訪れた(訪れる予定の)府県もしくは市町村と、使用した(使用する予定の)主な交通機関についてご記入下さい。

橿原市に来る前 ※ひとつに○	市内への交通機関	市内からの交通機関	これから行く予定 ※ひとつに○
<ol style="list-style-type: none"> 1. 自宅から直接来た 2. 奈良市 3. 明日香村 4. 斑鳩町 5. 桜井市 6. その他奈良県内 () 7. 大阪府 8. 京都府 9. 三重県 10. 和歌山県 11. その他 () 	橿原市	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自宅に直接帰る 2. 奈良市 3. 明日香村 4. 斑鳩町 5. 桜井市 6. その他奈良県内 () 7. 大阪府 8. 京都府 9. 三重県 10. 和歌山県 11. その他 () 	<ol style="list-style-type: none"> ① JR在来線 ② JR新幹線 ③ 近鉄 ④ 貸切バス・観光バス ⑤ 高速バス ⑥ タクシー・ハイヤー ⑦ MICHIMO(ミチモ) ⑧ レンタカー ⑨ 自家用車、社用・公用車 ⑩ レンタルバイク ⑪ バイク ⑫ その他

※「交通機関」は以下から選択

Q18. もう一度、橿原市に訪れたいと思いますか。※1つに○

1. ぜひ来たい
2. 機会があればまた来たい
3. もう来たくない
4. わからない

Q19. Q18の理由をお答えください。(自由記述)

以上で調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。



■行事・イベント動向調査 調査票

福原市行事・イベント動向調査

福原市魅力創造部観光政策課（電話0744-21-1115）

01. あなたの性別、年齢を教えてください。※1つだけ○。年齢は数字を記入

性別： 1. 男性 2. 女性 年齢： () 歳 ※グループ平均 () 歳

02. あなたのお住まいはどこですか。市内にお住まいであれば町名をご記入下さい。※1つだけ○

1. 福原市外 → (市町村名：) 3. 福原市内その他の町 → (町)
2. 今回の行事・イベントを実施している町

03. Q2で「2. 3. 」を選ばれた方 福原市にお住まいになって何年になりますか。※1つだけ○

1. 1年未満 3. 5～10年未満 5. 20～30年未満
2. 1～5年未満 4. 10～20年未満 6. 30年以上

04. 現在のお勤めの状況について教えてください。※1つだけ○

1. 正社員・公務員 5. 学生
2. 派遣・パート・アルバイト 6. その他 ()
3. 自営業主・家族従事者 7. 働いていない
4. 家事専業

05. 現在の同居者（家族）の構成について教えてください。※1つだけ○

1. 単身 3. 2世代世帯（親と子） 5. その他 ()
2. 夫婦のみ 4. 3世代世帯（親と子と孫）

06. あなたも含めて、何人で、どなたと一緒に来られましたか。※子供や乳幼児も含む

() 人 → ※2人以上の場合は下記から1つだけ○
1. 夫婦・恋人 4. 友人・知人、同僚
2. 親子、兄弟 5. 団体ツアー
3. 「2. 」以外の家族 6. その他 ()

07. 今回の行事・イベントへの参加頻度を教えてください。※1つだけ○

※回答者の参加頻度
1. だいたい毎年参加している 3. 参加することはほとんどない
2. 2年に1回参加している 4. 初めて参加した

※同行者がいる場合はグループ平均の参加頻度をお答えください。※1つだけ○

1. だいたい毎年参加している 3. 参加することはほとんどない
2. 2年に1回参加している 4. 初めて参加した

08. あなたがこのイベントに来たきっかけはなんですか。※いくつでも○

1. 家族の希望で 4. たまたま通りかかって 7. 毎年参加している
2. 前に来てよかったから 5. インターネット、SNS でみて 8. その他 ()
3. 友人・知人から聞いて 6. 広報やポスター等を見て

→ 裏へおすすみください。

09. 今回の行事・イベントの満足度についてお答えください。※①～⑤それぞれひとつに○

項目	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満
①行事・イベントの構成や内容	1	2	3	4
②開催時期や日程	1	2	3	4
③スタッフ（夜店の店員等も含む）の対応	1	2	3	4
④会場の設備	1	2	3	4
⑤活気・賑わい	1	2	3	4

010. 今回の行事・イベントの総合的な満足度についてお答えください。※1つだけ○

1. 満足 2. どちらかといえは満足 3. どちらかといえは不満 4. 不満

011. 上記の理由についてお答えください。（任意）

012. Q10の回答は今回の行事・イベントに参加する以前と比べていかがですか。※1つだけ○

1. 期待を大きく上回る 3. 期待通り 5. 期待を大きく下回る
2. 期待よりは良い 4. 期待より悪い

013. 今回の行事・イベントに、来年も参加したいと思いますか。※1つだけ○

1. 参加したい 2. 予定が合えば参加したい 3. あまり参加したくない 4. 参加したくない

014. 上記の理由についてお答えください。（任意）

015. ここ1年で、下記の行事・イベントに参加したことがありますか。※いくつでも○

※今回参加しているイベントを除く

1. ずもの荒神さん（小瀬町）	9. 本薬師まつり（城隈町）
2. 大日さん（小瀬町）	10. 福原菊花展（福原神宮）
3. おふさ福音夏祭り（小房町）	11. 春の神武祭（福原神宮）
4. でんそそ祭り（大谷町）	12. 久米寺縁供養（久米町）
5. ほうらんや火祭り（東坊城町）	13. 八釣山地蔵尊春季大祭（下八釣町）
6. 愛宕祭（八木町）	14. 御厨子観音花祭り（東池尻町）
7. 子ども市撲（勝夫町）	15. その他 ()
8. 福原夢の森フェスティバル（福原神宮）	

016. この行事・イベントの問題点や改善策などがあったらお答えください。（任意）

017. Q2. で「市外」とお答えの方 今回のご訪問についてお答えください。※①②それぞれ1つだけ○

①市内への宿泊は 1. あり 2. なし ②市内の観光地への立ち寄り 1. あり 2. なし

以上で調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございます。

調査月日	調査時刻	調査地点	記入者
------	------	------	-----

■市民アンケート調査 調査票

橿原市観光基本計画策定にかかわる アンケート調査

【調査ご協力のお願い】

橿原市では、魅力的な観光のまちづくりを進めています。
このため、市民、行政、関係団体等の協力・連携による観光振興をめざし、基本的な考え方
や方向を示す「橿原市観光基本計画」を策定することになりました。
計画策定にあたっては、市民の皆さまの「橿原市の観光振興」に関するお考えやご意見などを
お聞きし、その結果を反映させていただきたいと考えております。
そこで橿原市にお住まいの20歳以上の方2,000人を対象（無作為抽出）とした市民意識調
査を実施します。
お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいま
すようお願い申し上げます。

平成28年8月

橿原市長 森下 豊

【記入にあたって】

- 宛名のご本人がお答えください。
- ご本人が記入できない場合は、ご家族等がご本人の考えや思いを代理でご記入ください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に
内容を記入してください。
- 氏名や住所は記入しないでください。
- この調査の結果は、すべて統計的に処理いたしますので、調査の過程や結果の公表にあ
たり、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答え
いただきますようお願い申し上げます。
- 記入が済みましたら、9月1日(木)までに同封の返信用封筒でご返送ください。

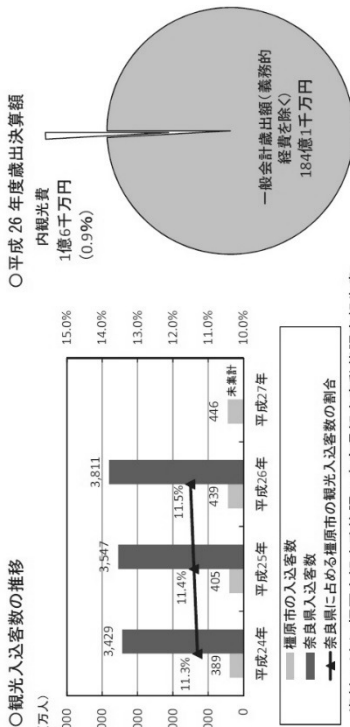


【調査に関するお問い合わせ】

橿原市 魅力創造部 観光政策課
TEL 0744-21-1115 FAX 0744-21-4112

回答する前にご一読ください

橿原市は今、「八木駅周辺整備」「庁舎整備」「奈良医大周辺整備」を新3大事業と位置づける
とともに、観光を新たな基盤産業とすべく観光振興に取り組んでいます。
以下に示している市の観光の現状を踏まえ、次ページ以降のアンケートにご回答ください。



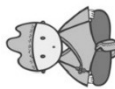
○主な観光の振興及び各種行事に対する助成・補助に要した経費(平成26年度)

項目	経費	事業名	補助金
観光交流センター管理運営費	5,003万円	春の神武祭	2,294万円
橿原市観光協会運営補助金	2,384万円	橿原夢の森フェスティバル	792万円
橿原市観光事業補助金	536万円	愛宕祭	135万円
観光ガイドブック作成業務委託料	436万円	ほうらんや火祭	54万円
駅前ポスター掲出業務委託料	419万円	橿原菊花展	54万円
奈文研橿原宮跡資料室休日開館事業	382万円	久米寺縁供養	32万円
大都市圏シンポジウム等委託料	268万円	千塚まつり	32万円
踊り隊等派遣業務委託料	175万円	おふさ観音夏祭り	16万円
宮崎市観光団歓迎会運営業務委託料	138万円	本薬師まつり	16万円
観光商品創生事業委託料	87万円	でんそ祭り	11万円
姉妹都市親善訪問観光団負担金	53万円	虚空蔵さん	8万円
竹内街道等活性化負担金	50万円	八釣地蔵尊春季大祭	8万円
はならあと負担金	50万円	御厨子観音花祭り	8万円
		すももの荒神さん	8万円
		大日さん	8万円
		子ども相撲	5万円

資料：橿原市観光政策課
※数値は四捨五入しています。

問8 あなたが権原市について自覚したいものは何ですか。(観光資源でもそれ以外でも構いません)

<p>問9 権原市では、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界文化遺産登録をめざしており、毎年、登録推進に向けた事業を実施しています。世界文化遺産に登録されることに関して、あなたはどのような考えを持っていますか。(ひとつだけO) 1. とても期待している 4. あまり期待していない</p> <p>2. 少し期待している 5. まったく期待していない</p> <p>3. どちらともいえない 6. その他 ()</p>
--



※登録推進に向けた事業 (平成28年度の場合)
 「藤原宮跡等整備対策事業」3,122万円
 「世界遺産登録推進事業 (世界遺産推進課所管)」1,979万円
 「世界遺産登録推進事業 (企画政策課所管)」290万円

問10 問9の世界文化遺産登録について、あなたはどのように考えますか。(あてはまるものすべてにO)

<p>1. 権原市を知ってもらえさげになる 8. 交通量の増加により環境が悪化する</p> <p>2. 観光客が増え、経済の活性化につながる 9. 宿泊施設などが増加し、景観が損なわれる</p> <p>3. 観光スポットが整備され、まちの美化につながる 10. 商業主義が先行して、風情が失われる</p> <p>4. まちの雇用創出につながる 11. 地域住民に利益が還元されない</p> <p>5. 権原市に愛着を持てるようになる 12. 費用対効果が低い</p> <p>6. 文化財が適切に保護・保全される 13. その他 ()</p> <p>7. 観光客のマナー違反が増加する</p>
--

問11 権原市と高取町と明日香村は、平成27年4月24日に「日本国創成のときー飛鳥を翔(かけ)た女性たちー」として「日本遺産」に認定されました。これについて知っていましたか。(ひとつだけO)

<p>1. 認定を受けたことを知っている 3. 「日本遺産」を知らない</p> <p>2. 認定を受けたことを知らない</p>

問12 以下の地名をご存知ですか。(各項目それぞれひとつにO)

	馴染み深い	名前だけははっきりとわかる	聞いたことはある	まったく知らない
① 飛鳥地方	1	2	3	4
② 藤原京	1	2	3	4
③ 大和地方	1	2	3	4

問13 次にあげる観光スポットやイベント・まつりについて、それぞれ①行っただけが、②興味関心がありますか。(各項目それぞれひとつにO)

	①訪問・認知状況		②興味・関心度	
	行ったことがある	行ったことがない	知らない	関心がある
例 大和三山	1	2	③	1
1 大和三山 権原市に位置する香具山(かぐやま)・畝傍山(うねひやま)・耳成山(みみなしやま)の三山。平成17年に国の名勝に指定されている。	1	2	3	1
2 新沢千塚古墳群 政傍山西南に存する群集墳。貝吹山の北麓を含めた一帯には600基もの古墳が存在し、史跡指定地の中だけでも380基が集まっている。	1	2	3	1
3 権原神宮 初代神武天皇とその皇后を祭神とし、明治23年(1890年)に創建された神社。神宮の本殿は国の重要文化財に指定されている。	1	2	3	1
4 権原運動公園 プール施設をはじめ、各種スポーツ、レクリエーション施設を集めた。総合的な運動公園。くつろぎスペースとしても利用できる芝の多目的広場がある。	1	2	3	1
5 藤原宮跡 日本最初の都城・藤原京の宮殿の跡地。大和三山を眺める絶好のスポットであり、季節ごとに色とりどりに咲く花を眺められる。	1	2	3	1
6 今井町の町並み 現在も約500軒もの伝統的な建物が残り、平成5年に「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されている。江戸時代の情緒が残り、古民家を活用したカフェ等が展開されている。	1	2	3	1
7 権原考古学研究所附属博物館 奈良県内の多くの遺跡から出土した資料を通じて、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深められる施設。	1	2	3	1
8 丸山古墳 全国で6番目、県下最大規模の前方後円墳。6世紀後半に築かれたと考えられ、埋葬者については歌明天皇や磐我額日などの名前が伝へられ、現存も調査が行われている。	1	2	3	1
9 神武天皇陵 権原神宮に北接する初代・神武天皇の御陵。日前からは瀬戸内海を東に進み、そして権原宮で神武天皇として即位された。	1	2	3	1
10 権原市昆虫館 昆虫標本および化石標本を1,000点以上展示し、放熱温室では、南西諸島周辺に分布するチョウ約10種、500頭が飛び交う姿を毎年鑑賞できる自然博物館。	1	2	3	1
11 本薬師寺まつり 国の特別史跡「本薬師寺跡」で、10月第2月曜日に開催される。「祭屋運慶さま」などが復活されている。	1	2	3	1
12 権原菊花展 10月20日～11月23日、権原神宮内で行われている菊花展。愛好者の手による見事な菊花が権原神宮外拝殿前に並ぶ。	1	2	3	1
13 愛宕祭 毎年8月23日から25日の間、八木町内38か所で立山をつくり出来栄を競い合う。	1	2	3	1

問 14 問 13 に記載している観光スポットやイベントのうち、特に市外の人におすすめしたいと思うものをお選びください。(それぞれ3つまで○)

観光スポット	
1. 大和三山	6. 今井町の町並み
2. 新沢千塚古墳群	7. 橿原考古学研究所附属博物館
3. 橿原神宮	8. 丸山古墳
4. 橿原運動公園	9. 神武天皇陵
5. 橿原宮跡	10. 橿原市昆虫館

(イベント・まつり)

1. 本薬師まつり	10. 橿原夢の森フェスティバル
2. 橿原菊花展	11. でんそ祭り
3. 愛宕祭	12. 春の神武祭
4. おひさ観音夏祭り	13. 久米寺練供養
5. シヤカジャカ祭	14. 御厨子観音花祭り
6. 千塚まつり	15. 大日さん
7. 八釣地蔵尊春季大祭	16. ほうらんや火祭
8. すももの荒神さん	17. 子ども相撲
9. イルミネーションIN 橿原	18. 虚空蔵さん

3. 橿原市の観光振興についてお聞きします。

問 15 橿原市全体において、次に掲げる各種の施策のうち、あなたが重要と考えるものをお選びください。(3つまで○)

1. 生活・福祉の充実	4. 産業の振興（観光産業を含む）
2. 教育と文化	5. 保健衛生と環境保全
3. 土木建設	6. 防犯・防災

問 16 橿原市にとって、観光振興は重要だと思いますか。(ひとつだけ○)

1. 重要である	3. どちらかといえば重要でない
2. どちらかといえば重要である	4. 重要でない

①訪問・認知状況	②興味・関心度										
	行こうと思ってる	知ってる									
14	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
15	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
16	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
17	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
18	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
19	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
20	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
21	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
22	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
23	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
24	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
25	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
26	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
27	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
28	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2

イベント・まつり

問17 権原市が観光振興を行うことについて、どのように考えますか。(3つまで○)

1. まちの雇用創出につながる
2. まちの経済が潤う
3. まちの魅力が対外発信できる
4. 市民の地元愛の向上につながる
5. 観光地の維持費がかかる
6. 生活環境の悪化を心配する(ごみ問題や渋滞など)
7. 市として他に優先すべき取り組みがある
8. 観光振興はまちの活性化につながらない
9. 特にならない
10. その他()

問18 今後、権原市が観光立市*を実現するためには、どのような観光地をめぐらしていきべきだと思いますか。(3つまで○)

1. 美しい自然景観や町並み景観が楽しめる観光地
2. 里山歩きや水辺歩きが楽しめる観光地
3. 歴史・文化が楽しめる観光地
4. 食事や買い物ができる観光地
5. 祭りやイベントが楽しめる観光地
6. 日帰り観光がしやすい観光地
7. 宿泊観光がしやすい観光地
8. 温泉が楽しめる観光地
9. 農林業や伝統工芸などの体験ができる観光地
10. スポーツが楽しめる場や子ども遊び場が充実した観光地
11. 「工場見学」など産業観光が楽しめる観光地
12. 交通アクセスの充実した観光地
13. 地元の人とのふれあいや交流が豊かな観光地
14. 誰でも安心して訪れることのできるバリアフリーの観光地
15. 国際交流が豊かな観光地
16. 近隣市町村の観光の拠点となる宿泊地
17. 観光立市の実現は、困難であると思う
18. わからない
19. その他()

*観光立市…観光をもとにまちの暮らしや魅力を向上させざるを指す。

問18-2 問18の回答について、理由があればお答えください。

問19 権原市の観光振興に対して、今後、どのような効果を期待しますか。(3つまで○)

1. 来訪者の消費によって、地域の飲食業や宿泊業などが振興される
2. 波及効果によって地域のその他の産業が振興される
3. 新たな観光関連産業が創造されていく
4. 雇用の増加につながる
5. 観光関連企業からの税金収入等の収入が増加し、市の財政が豊かになる
6. 地域の歴史資源や文化的資源の保存・継承につながる
7. 多様な人々と交流することで、新たな文化が創造される
8. 市のイメージアップにつながる
9. ボランティアガイドなど市民の活躍の場が広がる
10. 観光地化により地域の賑わいが向上する
11. 交流人口の増加により地域が活性化し、移住者が増加する
12. 住む人にとっても住みやすいまちになる
13. その他の期待()
14. 特に期待はない

問19-2 問19の回答について、理由があればお答えください。

問20 権原市に特に必要な観光振興施策は何だと思えますか。(3つまで○)

1. 景観の保全
2. 歴史・文化資源の活用
3. 特産品、土産物等の開発
4. 観光施設のサービス向上
5. 一次産業(農業等)との連携
6. 食の魅力づくり
7. 宿泊産業の活性化
8. 地元資源を活かした体験メニューの充実
9. 観光ルート・モデルコースの設定
10. イベント、祭りなどの充実
11. 地域内の交通の充実、利便性向上
12. キャンペーン等、PRの実施
13. 外国人観光客の受け入れ
14. 地域住民との交流、ふれあい機会の充実
15. 地域全体のもてなしの心の向上
16. 自然資源の保護
17. 観光地の利便性向上(公衆トイレ、観光案内板の整備等)
18. 情報発信(パンフレット、ホームページ等)の充実
19. 観光に関わる人材の育成(勉強会や研修会の実施等)
20. その他()

問20-2 問20の回答について、理由があればお答えください。

問21 あなたは榧原市に愛着を感じていますか。(ひとつだけ○)

- 1. 愛着を感じている
- 2. どちらかといえば愛着を感じている
- 3. どちらかといえば愛着を感じていない
- 4. 愛着を感じていない

問22 問21で「1. 愛着を感じている」「2. どちらかといえば愛着を感じている」と回答された方にお伺いします。どのような点に愛着を感じていますか。(3つまで○)

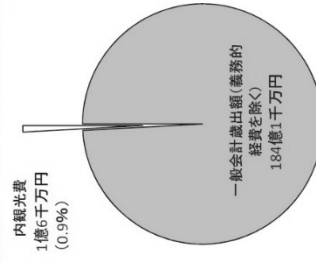
- 1. 友人・知人が多い
- 2. 公共交通機関が利用しやすい
- 3. 買い物物がしやすい
- 4. 歴史・伝統が残っている
- 5. まちに風情がある
- 6. 閑静で生活しやすい
- 7. 通勤・通学に便利である
- 8. 子育て・教育環境が充実している
- 9. バリアフリー環境が整備されている
- 10. 長い間、居住している
- 11. 気軽に行けるレジャー施設が充実している
- 12. その他()

問23 榧原市においては、冒頭に記載したように、年間およそ1億6千万円を観光振興に投入していますが、今後一層の観光振興のために、予算を投入すべきと考えますか。(ひとつだけ○)

- 1. 大いに投入すべきである
- 2. もう少し投入すべきである
- 3. 現状を維持すべきである
- 4. もう少し投入を控えるべきである
- 5. 大いに投入を控えるべきである

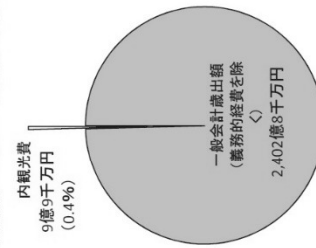
(参考)

■榧原市の平成26年度歳出決算額(再掲)



資料：平成26年度一般会計特別会計決算書

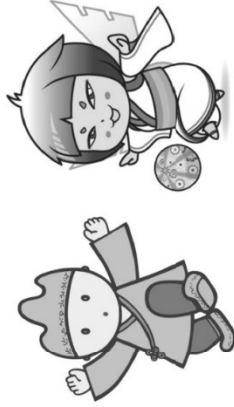
■奈良県の平成26年度歳出決算額



資料：平成26年度奈良県一般会計歳入歳出決算書

問24 その他、榧原市の観光行政について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

以上で終わります。ご協力いただき、ありがとうございました。



■市外WEBアンケート調査 調査項目

性別・年齢・職業・居住地・子どもの有無・未婚婚は、モニター情報から把握できるため、設問には入れていません。

問1 国内外を含めて過去1年間に、どれくらい旅行に行きましたか。(ひとつに○)

1. 月に2回以上
2. 月に1回程度
3. 2～3か月に1回程度
4. 半年に1回程度
5. 年に1回程度
6. 1回も行っていない

問2 あなたが観光地を選ぶときに重視するのはどのようなことですか。(いくつでも○)

1. 美しい自然景観や街並み景観
2. 里山歩きや水辺歩き
3. 歴史・文化
4. 食事や買い物
5. 祭りやイベント
6. 日帰りで行ける
7. 宿泊施設
8. 温泉
9. 話題性
9. 農林業や伝統工芸などの体験ができる
10. スポーツ施設や子ども遊び場が充実している
11. (工場見学) など) 産業観光
12. 交通アクセス
13. 地元の人とのふれあいや交流
14. ハリアフリーが整備されている
15. 国際交流が豊かである
16. その他 ()
17. わからない

問3 あなたは、奈良県とどのような関わりがありますか。(いくつでも○)

1. 観光で訪れたことがある
2. 自分自身が奈良県出身である
3. 身近な知り合いが奈良県出身である
4. 仕事で関わりがある
5. 通勤先・通学先が奈良県にある
6. 知り合いが住んでいる
7. 現在奈良県に住んでいる
8. 特に関わりがない
9. その他 ()

問4 あなたは、橿原市に訪れたことがありますか。(いくつでも○)

1. 観光で訪れたことがある
2. 住んでいたことがある
3. 通勤・通学、出張等で訪れたことがある
4. 親戚・友人が住んでいて訪ねたことがある
5. 実家が橿原市にある
6. 買い物や飲食で訪れたことがある
7. 訪れたことはない
8. その他 ()

問5 以下の地名をご存じですか。(各項目ひとつに○)

	馴染み深い	名前だけははっきりとわかる	聞いたことはある	まったく知らない
1 橿原市	1	2	3	4
2 飛鳥地方	1	2	3	4
3 藤原京	1	2	3	4
4 大和地方	1	2	3	4

問6 橿原市をご存じの方にお伺いします。どこで橿原市のことを知りましたか？(いくつでも○)

1. 公式ホームページ
2. 公式Facebookページ
3. 旅行予約サイト
4. 旅行情報誌などの雑誌
5. 旅行代理店
6. 駅
7. 友人・知人・家族の口
8. テレビCM
9. ハズなどの公共交通機関の車内広告
10. 屋外広告・看板
11. TV番組
12. Facebook, Twitterなどソーシャルメディア(公式以外)
13. 各市町村観光協会のホームページ
14. もともと知っている
15. その他 ()

問7 次にあげる観光スポットについて、行ったことがありますか、または知っていますか。(各項目それぞれひとつに○)

	行ったことがある	行ったことがない
例 大和三山	1	3
観光スポット		
1 大和三山 大和三山 橿原市に位置する香具山(かぐぐま)・敏原山(みんはらやま)・耳成山(みみなりやま)の三山。平成17年に国の名勝に指定されている。	1	2
2 新次千原古墳群 橿原市西側に存する古墳群。耳成山の北麓を含めた一帯には600基もの古墳が存在し、史跡指定地の中だけでも380基が確認されている。	1	2

3	<p>橿原神宮 初代神武天皇とその皇后を祭神とし、明治23年(1890年)に創建された神社。本殿は国の重要文化財に指定されている。</p>	1	2	3
4	<p>橿原運動公園 プール施設をはじめ、各種スポーツ、レクリエーション施設を集結した、総合的な運動公園。くつろぎスペースとしても利用できる芝の多目的広場がある。</p>	1	2	3
5	<p>橿原公園 日本最初の劇場・藤原京の宮殿の跡地。大和三山を眺める絶好のスポットであり、季節ごとに色とりどりに咲く花を楽しめる。</p>	1	2	3
6	<p>今井町の回遊み 現在も約500軒もの伝統的な建造物があり、平成5年に「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されている。江戸時代の情緒が残り、古民家を活用したカフェ等が展開されている。</p>	1	2	3
7	<p>橿原考古学研究所附属博物館 奈良県内の多くの遺跡から出土した資料を通じて、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深められる施設。</p>	1	2	3
8	<p>又山古蹟 全周で6番目、県下最大規模の前方後円墳。6世紀後半に築かれたと考えられ、埋葬者については欽明天皇や藤原鎌足などの名前が候補として挙げられ、現在も調査が行われている。</p>	1	2	3
9	<p>神鹿公園 橿原神宮に祀務する初代・神武天皇の御説。日向から瀬戸内海を順に進み、そして橿原まで神武天皇として即位された。</p>	1	2	3
10	<p>橿原市昆虫館 昆虫標本及び化石標本を1,000点以上展示し、放蝶温室では、南西諸島周辺に分布するチョウ約10種、500頭が飛び交う姿を周年観察できる自然博物館。</p>	1	2	3
11	<p>東大寺(奈良市) 1200年以上の歴史を持つ寺院。「古観音の文化財」を構成する一部として世界遺産に登録されている。数多くの国宝が所蔵されている。</p>	1	2	3
12	<p>ならまち(奈良市) 奈良市中心市街地東部に位置する歴史の町並みが現る地域の通称、町屋の外見を保ちつつ、改装して飲食店や雑貨店などが点在している。</p>	1	2	3
13	<p>石籠古蹟(奈良原明日香村) 7世紀初めに築造されたとされる国内最大級の方墳。周間は芝生広場となっており、春は桃や桜、秋は彼岸花が咲く。</p>	1	2	3
14	<p>吉野山(奈良県吉野町) 国の名勝・史跡であり、吉野山・高野山から熊野にかけての聖域と参詣道が世界遺産に登録されている。桜の名所として知られる。</p>	1	2	3
15	<p>奈良国立博物館(奈良市) 仏教美術を中心とした国宝や重要文化財の保管、研究、展示を行う。施設そのものが国の重要文化財に指定されている。</p>	1	2	3

問8 次にあげる観光スポットについて、関心がありますか。(各項目それぞれひとつに○)

例	大和三山	関心がある	関心がない
1	<p>大和三山 橿原市に位置する香取山(かみぐやま)・畷傍山(うねびやま)・耳成山(みみなしやま)の三山。平成17年に国の名勝に指定されている。</p>	①	2
2	<p>新沢千塚古墳群 橿原市西側に存する埋葬地。貝塚山の北麓を含めた一帯には600基もの古墳が存在し、史跡指定地の中だけでも389基が集まっている。</p>	1	2
3	<p>橿原神宮 初代神武天皇とその皇后を祭神とし、明治23年(1890年)に創建された神社。神宮の本殿は国の重要文化財に指定されている。</p>	1	2
4	<p>橿原運動公園 プール施設をはじめ、各種スポーツ、レクリエーション施設を集結した、総合的な運動公園。くつろぎスペースとしても利用できる芝の多目的広場がある。</p>	1	2
5	<p>橿原公園 日本最初の劇場・藤原京の宮殿の跡地。大和三山を眺める絶好のスポットであり、季節ごとに色とりどりに咲く花を楽しめる。</p>	1	2
6	<p>今井町の回遊み 現在も約500軒もの伝統的な建造物があり、平成5年に「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されている。江戸時代の情緒が残り、古民家を活用したカフェ等が展開されている。</p>	1	2
7	<p>橿原考古学研究所附属博物館 奈良県内の多くの遺跡から出土した資料を通じて、日本史の中で重要な位置を占める奈良県の歴史について理解を深められる施設。</p>	1	2
8	<p>又山古蹟 全周で6番目、県下最大規模の前方後円墳。6世紀後半に築かれたと考えられ、埋葬者については欽明天皇や藤原鎌足などの名前が候補として挙げられ、現在も調査が行われている。</p>	1	2
9	<p>神鹿公園 橿原神宮に祀務する初代・神武天皇の御説。日向から瀬戸内海を順に進み、そして橿原まで神武天皇として即位された。</p>	1	2
10	<p>橿原市昆虫館 昆虫標本及び化石標本を1,000点以上展示し、放蝶温室では、南西諸島周辺に分布するチョウ約10種、500頭が飛び交う姿を周年観察できる自然博物館。</p>	1	2

観光スポット

11	東大寺（奈良市） 1200年以上の歴史を持つ寺院。「古跡奈良の文化財」を構成する一部として世界遺産に登録されている。数多くの国宝が所蔵されている。	1	2
12	ならまち（奈良市） 奈良市中心部東部に位置する歴史的町並みが残る地域の通称。町屋の外見と俵らつつ、改装して飲食店や雑貨店などが点在している。	1	2
13	石鏡古墳（奈良県明日香村） 7世紀初めに築造されたと考えられる国内最大級の古墳。周囲は芝生広場となっており、春は桜が咲き、秋は彼岸花が咲く。	1	2
14	吉野山（奈良県吉野町） 国の名勝・史跡であり、吉野山・葛野山から熊野にかけての霊場と参詣道が世界遺産に登録されている。桜の名所として知られる。	1	2
15	奈良国立博物館（奈良市） 仏教美術を中心とした国宝や重要文化財の保管、研究、展示を行う。施設そのものが国の重要文化財に指定されている。	1	2

問9、問10は近畿圏内のみ回答

問9 次にあげるイベント・まつりについて、行ったことがありますが、または知っていますか。（各項目それぞれひとつに○）

	行ったことがある	行ったことがないが	知らない
例 本薬師まつり	1	②	3
1 本薬師まつり 国の特別史跡「本薬師史跡」で、10月第2月曜日に行われる祭り。「榮燈護摩焚き」などが復活されている。	1	2	3
2 橿原筑花展 10月20日～11月23日、橿原神社境内で行われている菊花展。愛好者の手による見事な菊花が橿原神社宮外拝観前に並ぶ。	1	2	3
3 愛宕祭 毎年8月23日から25日の間、八木町内38か所で行われる立山をつくり出来栄を競い合う。	1	2	3

4	おんさ観音豊祭り 身体健全にお加持が受けられる夏の豊祭。2,500個を超える日本各地の風船が展示される。	1	2	3
5	シヤカシヤカ祭り 上品寺町にて子どもたちが奮ってきたシヤ（蛇）を担いで町中を練り歩くシヤミ（唐神）祭。	1	2	3
6	千歳まつり 4月第1日曜日に行われる新天千歳古墳群に葬られた人々の霊堂と町内の無病息災を願う集まり。	1	2	3
7	八咫地蔵尊春季大祭 興福寺で行われる春季大祭。聖徳太子が夢のおついで体験された御夢思の名象がある。	1	2	3
8	ずももの荒神さん 奈良県三太郡神の心とつ。荒神像の出陣が行われ、火難よけ、交通安全が願われる祭り。	1	2	3
9	イルミネーションIN橿原 毎年、近鉄大和八木駅前ロータリー周辺を、11万球を超えるLEDライトが幻想的に光輝く。	1	2	3
10	橿原夢の森フェスティバル 毎年10月、橿原市菅野公園にて橿原・宮崎の物産展やダンスコンテスト、キャラクターショーなどを開催する。	1	2	3
11	でんそそ祭り 橿原山口神社の夏祭り。神水汲みの神事や大鼓の演奏が行われる。「でんそそ」とは大鼓の音の源流としている。	1	2	3
12	酒の短武祭 4月上旬に開催される橿原市最大級のイベント。神武天皇祭の4月3日前後の1週間にわたって、橿原神社宮及びその周辺でライトアップ、コンサート、参道パレードなどが行われる。	1	2	3
13	久米寺練供養 通称「久米レノン」と呼ばれる会式。大鼓若鼓の演奏や、護国道まで練り供養が行われる。	1	2	3
14	御厨子観音花祭り 五輪真備かかひの修法寺で5月第2日曜日に行われる法要。権足行列や大鼓若鼓の演奏が行われる。	1	2	3
15	大日さん 大日如來の命日7月15日にちなんで行われる夏の大法。大日如來坐像が一般公開され、境内は夜店で賑わう。	1	2	3
16	ぼろらんや火祭り 8月15日に春日神社と八幡神社で行われる火祭り。約500kgの大松明に火をつけ、五穀豊穡や無病息災を願う。	1	2	3
17	子ども相撲 三社神社で古くから行われる行事。9月15日の望月祭（敬老祭）に行われ、新生児から小学生までが参加する。	1	2	3
18	虚空蔵さん 保寿院の二本尊にある虚空蔵菩薩（立像）の案件。起家の祈願所としても知られる。	1	2	3

問 10 次にあげるイベント・まつりについて、関心がありますか。(各項目それぞれひとつに○)

		関心がある	関心がない
	例 本薬師寺まつり	①	2
1	本薬師寺まつり 国の特別史跡「本薬師寺跡」で、10月第2月曜日に行われる祭り。「薬師護国巻」などが展示されている。	1	2
2	権原菊花展 な菊花が権原神宮外拝前に並び、	1	2
3	獅子祭 毎年8月23日から25日の間、八木町内38か所で立山をつくり出来栄を競い合う。	1	2
4	あらさ観音夏祭り 身体健全のお加持が受けられる夏の夜祭。2,500個を超える日本各地の風物が展示される。	1	2
5	シヤカシヤカ祭 上田寺町にて子どもたちが菓でできたジャ（餅）を担いで町中を練り歩くノガミ（熊神）祭。	1	2
6	干摩まつり 4月第1日曜日に行われる新次干摩古墳群に葬られた人々の慰霊と町内の無病息災を願う集まり。	1	2
7	八劫地蔵尊春季大祭 興福寺で行われる春季大法要。聖徳太子が夢のおついで体顕された御夢型の古袋がある。	1	2
8	すももの宮神さん祭り 奈良県三大宮神のひとつ。荒神像の出陣練が行われ、火耀よけ、交通安全が願われる祭り。	1	2
9	イルミネーションIN権原 毎冬、近鉄大和八木駅南側ロータリー周辺を、11万球を超えるLEDライトが幻想的に光輝く。	1	2
10	権原夢の森フェスティバル 毎年10月、権原神宮森林遊苑にて権原・宮崎の物産展やダンスコンテスト、キャラクタースhowなどを開催する。	1	2
11	でんそ祭り 権原山口神社の夏祭り。神水湯みの神事や大旗の演奏が行われる。「でんそ」とは大旗の音を謂語としている。	1	2
12	春の神武祭 4月上旬に開催される権原市歴大祭のイベント。神武天皇祭の4月3日前後の1週間にあたって、権原神宮及びその周辺でライトアップ、コンサート、参道パレードなどが行われる。	1	2
13	久米寺練供養 通称、『久米レング』と呼ばれる会式、大戦犠牲者の供養や、護国道場までの掛け橋が掛けられる。	1	2
14	御厨子観音花祭り 若狭真由美の御法寺で5月第2日曜日に行われる法要。権原行列や大戦犠牲の典議が行われる。	1	2

イベント・まつり

15	大日さん 大日如來の命日7月15日にちなんで行われる夏の夜祭。大日如來坐像が一般公開され、境内は夜往で賑わう。	1	2
16	ほつらんや火祭 8月15日に赤日神社と八幡神社で行われる火祭り。約500kgの大木割に火をつけ、五穀豊稔を無病息災を願う。	1	2
17	子ども相撲 三社神社で古くから行われる行事。9月15日の翌月祭（敬老祭）に行われ、新玉児から小学生までが参加する。	1	2
18	虚空蔵さん 保神院のご本尊にある虚空蔵菩薩（立像）の愛称。魁子の祈願所としても知られる。	1	2

以下、権原市に観光で訪れたことがある方にお伺いします。

問 11 同行者ほどなただでしたか。(過去の来訪についていくつでも○)

1. 恋人と	
2. 夫または妻と（夫婦で）	
3. 自分のおとも	
4. 実の両親または義父母と	
5. 家族と（三世代で）（自分が孫世代・親世代・祖父母世代すべての場合を含む）	
6. 友人と（2～3人で）	
7. 友人と（4人以上で）	
8. 仕事の同僚・上司・後輩と	
9. 一人で（同行者なし）	
10. その他（ ）	

問 12 権原市へ来訪した際、どのような交通手段を用いましたか。(自宅を出発して自宅に戻るまでに利用したものにいくつでも○)

1. JR（新幹線）	6. ツアーバス	11. バイク
2. JR（新幹線以外）	7. 自家用車	12. レンタサイクル
3. 近鉄	8. 飛行機	13. その他（ ）
4. 路線バス	9. レンタカー	
5. 高速バス	10. タクシー	

問 13 これまでの権原市への来訪は以下のどれにあたりますか。
(過去の来訪についていくつでも○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 権原市のみの日帰り旅行 2. 権原市のみ宿泊旅行 3. 権原市内で宿泊・奈良県の他の市町村にも来訪 4. 奈良県の権原市外で宿泊・権原市内にも来訪 5. 奈良県外で宿泊、権原市を含む奈良県内にも来訪 6. 日帰りで権原市を含む奈良県内にも来訪 7. その他 () |
|---|

問 14 [問 13 で 3・4・5・6 を回答された方]権原市以外で、奈良県内のどの市町村
に来訪しましたか。(いくつでも○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 奈良市 (東大寺、奈良公園、春日大社、唐招提寺、薬師寺、奈良国立博物館など) 2. 斑鳩町 (法隆寺、中宮寺、法興寺、藤ノ木古墳など) 3. 明日香村 (石舞台古墳、飛鳥寺跡、高松塚古墳、亀石など) 4. 桜井市 (長谷寺、三輪山、大神神社、談山神社、安徳文殊院など) 5. 高取町 (高取城跡、齊明天皇陵など) 6. 吉野町 (吉野山、金峯山寺など) 7. その他 () |
|--|

橿原市 観光に関する実態調査結果報告書

平成 29 年 6 月

発 行：橿原市

編 集：橿原市 魅力創造部 観光政策課

住 所：奈良県橿原市八木町 1 丁目 1 番 18 号

T E L：0744-21-1115

F A X：0774-21-4112

Email：kanko@city.kashihara.nara.jp